

十時惟親 (福島) 黒柳良之助 (東京) 佐藤 寛 (福井)
 河原信一 (廣島) ×藤井 董 (愛媛) 酒井 醇 (静岡)
 加藤 明 (高知) 藤平文藏 (岩手) 酒井 泉 (佐賀)
 中尾秀男 (東京) 有門勇平 (福岡) 木村 恪 (愛知)
 浪江良平 (埼玉) 新井三郎 (群馬) 木下 蕃 (廣島)
 三ヶ尻邦彦 (大分)
 城子悌二郎 (長野)
 島田正靖 (高知)
 平田 稔 (和歌山)

選科修了生 (二人)

原田三平 (山口) 野村 明 (北海道)

選科修了生 (一人)

倉岡義三 (北海道)

明治三十九年七月第七回卒業生 (二十六人) (いろは順)

伊丹正雄 (熊本) 高島榮作 (茨城) 中村彌太郎 (東京) 藤井十四三 (山口)
 小川基一郎 (千葉) ×竹内眞道 (北海道) 上田熊生 (大分) 榎原延吉 (東京)
 川上秀雄 (廣島) 檀野貞記 (長野) 野口一三郎 (新潟) ×荒井孫助 (富山)
 川原鷹助 (鹿児島) 辻 光 (福岡) 大井包高 (長野) 甘利四郎 (長野)
 加藤 潔 (千葉) 内藤頼吉 (愛知) 郡司智磨 (北海道) 滿田保太郎 (山形)
 吉田 榮 (福井) ×長原顯證 (石川) 前田茂穂 (福井) 島田 滋 (高知)

島田元磨 (東京) 鈴木鄰吾 (静岡)

選科修了生 (六人) (いろは順)

×岡村敬三 (熊本) 村上常郎 (宮城) 淺野高與 (東京)
 樺山猛一 (鹿児島) ×安村省三 (岩手) 三坂繁雄 (福岡)

明治四十年三月第八回卒業生 (二十一人) (いろは順)

岩崎直砥 (長野) ×金丸繁也 (山梨) 九谷常恩 (福井) 天野林之助 (東京)
 ×伊藤信一 (三重) 高谷 弘 (青森) 山田 實 (山形) 秋野中一 (長野)
 花俣幸昌 (埼玉) 内藤政次 (新潟) 藤井完次 (新潟) 佐藤有二 (兵庫)
 橋口住又 (鹿児島) 永岡繁造 (長崎) 布施勝治 (新潟)
 小笠原儀雄 (山口) 中野新吾 (大分) 小柳雪生 (熊本)
 川谷幸左衛門 (鳥根) ×長濱泰三 (東京) 小松虎喜 (高知)

選科修了生 (一人)

關 三郎 (青森)

明治四十一年三月第九回卒業生 (十九人) (いろは順)

×池田益宣 (福岡) 池田福松 (大阪) 池田定吉 (奈良) 穂積永頼 (群馬)

戸村 卯一 (山口)
柏木 孤矢郎 (三重)
高橋 守義 (新潟)
高索 榮之助 (福島)

田中文一郎 (長野)
梨木 祐臣 (京都)
×野村 徹 (東京)
山内 恭治 (福島)

矢澤 翁也 (東京)
松井 勳 (静岡)
×松崎 眞吉 (新潟)
古川 洪 (千葉)

北川 鹿三 (三重)
溝部 壽六 (大分)
×水谷 可什 (愛知)

選科修了生 (二人)

加藤 眞之助 (神奈川) 長尾 博 (兵庫)

(いろは順)

明治四十二年三月第十回卒業生

(十九人) (いろは順)

石田 常磨 (宮城)
石田 二郎 (埼玉)
原 一 郎 (東京)
長谷川 潔 (埼玉)
鳥井 肇三 (岐阜)

戸田 利三郎 (青森)
千森 市之亮 (東京)
×沼野 鐘太郎 (愛知)
岡本 光三 (北海道)
高見 三吉 (島根)

×岡田 一郎 (熊本)
黛 正 見 (群馬)
×深野 剛 (福岡)
小松 静 (宮城)
×寺田 太三郎 (石川)

佐和山 彌六 (神奈川)
×三輪 寛次 (大阪)
關根 齊一 (埼玉)
關野 米三郎 (神奈川)

選科修了生 (三人)

余 大 鳥 (支那) 竹村 廣吉 (北海道)

(いろは順)

明治四十三年三月第十一回卒業生

(十七人) (いろは順)

伊藤 留吉 (三重)
市川 保一 (東京)
×木戸 不二雄 (福岡)
俵 謹五郎 (茨城)
竹内 仲夫 (三重)

津田 富藏 (茨城)
×長澤 武男 (山梨)
矢部 力雄 (群馬)
福村 進 (千葉)
小林 九郎 (長崎)

阿部 金藏 (青森)
天草 興一郎 (東京)
佐藤 健一 (大分)
×木倉 喜代治 (千葉)
宮内 茂美 (高知)

鳥崎 愛之助 (神奈川)
杉本 正助 (岩手)

明治四十四年三月第十二回卒業生

(十五人) (成績順)

×宮城 島李磨 (東京)
中村 俊藏 (東京)
宮村 時一郎 (東京)
×野坂 亮太郎 (青森)

鹽井 爲三 (東京)
吉成 雄治 (秋田)
永原 茂樹 (大阪)
片岡 良寅 (千葉)

水野 路加 (東京)
岩淵 澄夫 (千葉)
×朝倉 虎次郎 (富山)
村岡 二郎 (宮城)

×河村 正一 (山口)
山口 大 (東京)
×伊藤 録三郎 (愛知)

明治四十五年三月第十三回卒業生

(七人) (成績順)

米川 正夫 (岡山)
藤尾 正雄 (宮城)

中村 長三郎 (愛知)
横田 提壽 (熊本)

坪田 享 (福井)
大谷 梅次郎 (茨城)

×廣島 親一郎 (岡山)

大正二年三月第十四回卒業生

(十七人) (成績順)

×伊藤 卯一 (東京)
太田 三孝 (奈良)

泉 川 武 (岩手)
×中濱 武一 (岡山)

木暮 達雄 (群馬)
山中 忠雄 (宮城)

藤井 利舜 (東京)
柴 信一 (栃木)

半野 憲二 (福島) 笠間 光凱 (長野)
富 經 潤 (北海道) 豊原 清雄 (東京)
楠瀬 長生 (高知) 淺川 爲吉 (山梨)

大谷 二郎 (福井) 梅田 淺吉 (千葉)
前田 忠三郎 (青森)

大正三年三月第十五回卒業生

(十人) (成績順)

二關 壽郎 (岩手) 馬場 哲哉 (福島)
松永 信成 (兵庫) 廣野 純一 (青森)
近藤 敏治 (東京) 八木 橋文平 (青森)

上野 龜彦 (熊本) 柳澤 新一郎 (長野)
高橋 公太郎 (新潟) 野田 武彦 (北海道)

大正四年三月第十六回卒業生

(十人) (成績順)

富士 辰馬 (静岡) 坂本 幹 (茨城)
×淺野 良吉 (静岡) 山口 勝也 (神奈川)
×宇佐美 敬止 (新潟) 三橋 博二 (神奈川)

針替 彌作 (茨城) 中村 優 (新潟)
小高 英一 (埼玉) 磯野 專治 (滋賀)

大正五年三月第十七回卒業生

(十九人) (成績順)

鈴木 信治 (愛知) 小林 次郎 (廣島)
×甲斐 直喜 (東京) 荻間 寅男 (新潟)
×菅沼 操 (東京) 中山 佐吉 (栃木)

中村 莊太郎 (埼玉) 岡本 一雄 (熊本)
岡掛 照治 (山口) 安藤 濃 (岐阜)
太田 政太郎 (新潟) 佐藤 昌 (宮城)

大 澤 準 (千葉) 長枝 吉實 (富山)
遠藤 正一郎 (山形) 中山 丁 (神奈川)

天谷 欣治 (群馬) 堀 七三郎 (富山)
星野 梅太郎 (秋田)

大正六年三月第十八回卒業生

(十一人) (成績順)

龜山 一二 (岐阜) 近藤 正夫 (愛知)
深見 尙行 (熊本) 宇野 菊二郎 (石川)
川口 規矩夫 (愛知) 西澤 郁之助 (長野)

鈴木 銳兒 (静岡) 斯波 秀 (兵庫)
山下 雄三 (和歌山) 富山 重助 (山口)
成本 治郎 (長野)

選科修了生 (一人)

小林 浩三 (茨城)

大正七年三月第十九回卒業生

(十七人) (成績順)

中山 太郎 (千葉) 小瀬 正秀 (岡山)
田所 義光 (徳島) 村田 三郎 (京都)
除村 吉太郎 (群馬) 後藤 安嗣 (熊本)
佐藤 甚助 (新潟) 廣安 宅美 (廣島)
大西 理美 (京都) 鈴木 福治 (埼玉)

小松原 幸十郎 (群馬) 鈴木 三郎 (千葉)
竹 尾 式 (千葉) ×入江 長治郎 (兵庫)
市 瀬 亮 (愛知)
小宮山 好徳 (東京)
森 下 勝 (東京)

選科修了生 (三人) (成績順)

×今村 駿夫 (佐賀) 齋藤 寛治 (福島) 長岡 義雄 (東京) (二十一人) (成績順)

大正八年三月第二十回卒業生

小松 响 (長野)	松坂 信吾 (石川)	下村 未耶 (福岡)	阿部 宥真 (福島)
兒玉 三藏 (長野)	小安 勇 (千葉)	小野 泰平 (岡山)	古澤 敏太郎 (群馬)
北川 克 (石川)	梅谷 芳郎 (静岡)	大野 練平 (東京)	松田 正剛 (福島)
鮫島 桃年 (島根)	千坂 憲治 (東京)	辻 靜一 (三重)	
小澤 仁之甫 (山梨)	石賀 茂 (岡山)	伊藤 彌吉 (茨城)	
堀江 正三 (京都)	野村 二郎 (東京)	大塚 政樹 (福岡)	

選科修了生 (二人)

武安 丈夫 (山口) 阿部 健治 (宮城)

(成績順)

大正九年三月第二十一回卒業生

(二十五人) (ABC順)

青木 力 (廣島)	川村 修造 (宮城)	宮野 要 (大分)	奥村 泉 (東京)
馬場 啓三 (埼玉)	北村 靜男 (京都)	西川 達三郎 (群馬)	小山田 二郎 (東京)
橋本章道 (埼玉)	小石 春生 (京都)	野田 耕作 (島根)	佐野 東 (岡山)
本田 隆平 (宮城)	小室 武 (茨城)	大河原 謙二郎 (熊本)	清水 正藏 (埼玉)
堀越 正夫 (群馬)	楠田 源藏 (東京)	奥田 豊吉 (三重)	菅野 谷 準 (栃木)

多賀谷 靖 (東京) 樋泉 滿壽雄 (神奈川) 榎本 武三郎 (東京)

選科修了生 (一人)

佐々木 嘉吉 (愛媛)

大正十年三月第二十二回文科卒業生 (五人) (ABC順)

福直 二 (鹿兒島) 金敷 準太 (栃木) 玉置 房一 (神奈川)

大正十年三月第二十二回貿易科卒業生 (十六人) (ABC順)

秋山 炭六 (福島)	熊澤 復六 (愛知)	×岡谷 次作 (石川)	杉田 正 (福井)
神田 太郎 (和歌山)	棟方 明雄 (青森)	坂間 重吉 (神奈川)	高堀 二郎 (茨城)
加藤 都哉 (東京)	中村 隈三郎 (奈良)	下間 芳研 (青森)	高橋 清四郎 (千葉)
小林 正心 (東京)	鳴海 完造 (青森)	鹽塚 忠二 (長崎)	吉岡 隆一 (京都)

大正十一年三月第二十三回文科卒業生 (二名) (ABC順)

町田 正男 (群馬) 宮本 一 (東京)

大正十一年三月第二十三回貿易科卒業生 (十七名) (ABC順)

馬場秀夫 (埼玉) 引間茂 (埼玉) 岡本節三 (大分) 渡邊四郎 (秋田)
 藤原今朝夫 (山梨) 石井壽郎 (千葉) 鹽井武 (福島) 山路治郎 (滋賀)
 牛來等 (福島) 勝畑勝三 (千葉) 高尾正夫 (岡山)
 花房正治 (岡山) 小林眞 (長野) 植野桑作 (和歌山)
 畑 鎮雄 (宮崎) 中澤忠一 (神奈川) 上 脇 進 (鹿兒島)

大正十一年三月第二十三回拓殖科卒業者 (二名) (ABC順)

本郷保雄 (新潟) 佐藤健雄 (福島)

大正十二年三月第二十四回文科卒業者 (十名) (ABC順)

有山瓊二 (福岡) 片岡長冬 (富山) 丸山亥九生 (山口) 高崎 徹 (福島)
 平野正一 (東京) 河野重弘 (長野) 丸山政男 (東京)
 磯村英一 (東京) 藏原惟人 (東京) 長島佳雄 (栃木)

大正十二年三月第二十四回貿易科卒業者 (八名) (ABC順)

石川陽吉 (愛媛) 宮島利雄 (長野) 相馬正男 (福島) 富川敬三 (千葉)
 小林正雄 (山梨) 水野 謙 (新潟) 末政廣治 (兵庫) 豊田俊治 (千葉)

大正十二年三月第二十四回拓殖科卒業者 (六名) (ABC順)

朝川紀平 (静岡) 柄澤貞治郎 (愛知) 鮫島宗周 (鹿兒島)
 權藤茂己 (福岡) 大橋與一 (神奈川) 山木伊平 (福岡)

大正十三年三月第二十五回文科卒業者 (五名) (ABC順)

岸 哲次郎 (群馬) 森 正 藏 (滋賀) 能勢寅造 (滋賀)
 松尾純雄 (青森) 永田廣志 (長野)

大正十三年三月第二十五回貿易科卒業者 (十六名) (ABC順)

日野正一 (兵庫) 宮崎 亮 (埼玉) 島田弘毅 (長崎) 梅村元之助 (東京)
 石井儀一郎 (熊本) 錦織一清 (福島) 鹽 田 魁 (三重) 山田四郎 (栃木)
 伊 藤 新 (長野) 大平均一 (東京) 高橋大二 (山形) 山下仲次郎 (東京)
 楠 辰 巳 (鹿兒島) 岡田光一郎 (茨城) 田島道男 (群馬) 安木偉久太 (鳥取)

大正十三年三月第二十五回拓殖科卒業者 (三名) (ABC順)

堀内教三 (大阪) 佐藤延之助 (鳥取) 月岡周作 (長野)

選科修了者 (一名)

大正十四年三月第二十六回文科卒業者 (七名) (ABC順)

小笠原 隆 (東京)

道正 久 (廣島) 海江田良信 (北海道) 三島 隆 (熊本) 手塚弘保 (靜岡)

井手平四郎 (佐賀) 神澤虎夫 (秋田) 佐々田猶好 (鳥取) (ABC順)

大正十四年三月第二十六回貿易科卒業者 (五名)

中川義久 (石川) 佐藤健造 (靜岡) 内田常次郎 (茨城) (ABC順)

大賀建太郎 (福岡) 菅原 弘 (山形) (六名)

大正十四年三月第二十六回拓殖科卒業者 (六名) (ABC順)

安達正榮 (新潟) 市川廣光 (埼玉) 黒澤忠夫 (宮城) 有村俊雄 (鹿兒島) 小林英生 (滋賀) 大石兵一 (靜岡) (五名) (ABC順)

大正十五年三月第二十七回文科卒業者 (五名) (ABC順)

安倍 鼎 (岩手) 平田正輝 (滋賀) 渡邊正規 (廣島) 井上敬一 (京都) 清水威久 (埼玉) (十名) (ABC順)

大正十五年三月第二十七回貿易科卒業者 (十名)

日野貞二 (廣島) 太田悦造 (兵庫) 笹川政孝 (石川) 石黒信二 (滋賀) 大田 實 (山口) 佐藤 勇 (兵庫) 岩崎敏人 (大分) 小澤經道 (愛知) 佐藤新作 (新潟) 保田克孝 (石川) (ABC順)

大正十五年三月第二十七回拓殖科卒業者 (四名) (ABC順)

廣木辰雄 (福岡) 城地 淡 (福井) 中地勇榮 (福岡) 竹原業夫 (東京) (六名) (ABC順)

末包丈夫 (香川) 田中敬三 (靜岡) 宇田川令三 (鳥取) 高木敬三 (福岡) 辻 修 二 (京都) 和田敏雄 (福井) (七名) (ABC順)

昭和二年三月第二十八回貿易科卒業者 (七名) (ABC順)

新井雅雄 (群馬) 早野武夫 (千葉) 眞鍋菊一 (愛媛) 初瀬 弘 (茨城) 久保清治郎 (北海道) 主藤久雄 (宮城) 竹原四郎 (京都) (二名)

昭和二年三月第二十八回拓殖科卒業者 (一名)

小林梅蔵 (長野)

伊語學科

明治三十五年七月第一回卒業生 (四人) (いろは順)
 永井義麿(神奈川) 宇野鐵二(愛知) 小林武麿(東京) 栗田三吾(東京)

明治三十七年七月第二回卒業生 (四人) (いろは順)
 石田善太郎(東京) 濱口光雄(三重) 吉田彌邦(徳島) 有島壬生馬(東京)

明治三十八年七月第三回卒業生 (七人) (いろは順)
 磐瀬三郎(東京) x豊島昌(茨城) x中島胤男(大分) 天雄(東京)
 x堀武三(京都) 長岡乙彦(東京) 大平善太郎(三重)

明治三十九年七月第四回卒業生 (三人) (いろは順)
 向原喜祝(鹿兒島) 山西朝吉(福岡) 松立聖郎(滋賀)

明治四十年三月第五回卒業生 (四人) (いろは順)
 田中忠雄(佐賀) 楠川保(山形) x天笠常太郎(三重) 佐藤運三(秋田)

明治四十二年三月第六回卒業生 (六人) (いろは順)
 春田安三郎(東京) 山田安猷(兵庫) 木戸俊夫(東京)
 太田清彦(東京) 深澤利三郎(東京) 鹿野久市郎(鳥取)

明治四十三年三月第七回卒業生 (五人) (いろは順)
 丹羽與吉(東京) x高田彰(大分) x坂本常雄(長野)
 二藤眞(東京) 奥田誠道(京都)

明治四十四年三月第八回卒業生 (三人) (成績順)
 原基一郎(山形) 關口昇三(埼玉) 馬場庄三郎(兵庫)

明治四十五年三月第九回卒業生 (四人) (成績順)
 大江宗丸(山形) x中戸川永治(東京) 吉枝女徳(愛媛) 鈴木修三(東京)

大正二年三月第十回卒業生 (二人) (成績順)
 武井守成(東京) 大木吉章(東京)

大正五年三月第十一回卒業生 (六人) (成績順)
 井上堅曹(愛媛) 伊東猪三郎(東京) 鍋島哲雄(東京)
 難波琢實(岡山) 半田廉次(東京) 後藤國幸(山形)

選科修了生 (一人)
 菱田眞一(東京)

大正八年三月第十二回卒業生 (八人) (成績順)

岩崎四郎 (京都) 山田健二 (青森) 村岡毅 (群馬) 近藤芳三 (愛知)

三井高勳 (東京) 宇佐美利三 (三重) 田崎慶二 (長崎) 小島寛 (新潟)

×岩井茂之 (福井)

選科修了生 (一人)

大正十一年三月第十三回文科卒業者 (三名) (ABC順)

岩崎純孝 (東京) 西村爲徳 (東京) 下位英一 (東京)

大正十一年三月第十三回貿易科卒業者 (九名) (ABC順)

船崎吉之助 (埼玉) 池田勳 (佐賀) 北島芳之 (佐賀)

東又清 (福井) 今武久夫 (神奈川) 眞崎立 (長崎)

堀江博 (東京) 石原直憲 (三重) 中川克次 (和歌山)

大正十一年三月第十三回拓殖科卒業者 (一名)

鷲岳三藏 (青森)

大正十三年三月第十四回文科卒業者 (二名) (ABC順)

中島六彌 (東京) 都築政次 (東京)

大正十三年三月第十四回貿易科卒業者 (六名) (ABC順)

福山勇 (愛知) 佐藤幸男 (群馬) 白島謙治 (千葉)

小林富佐雄 (山梨) 瀨尾鐵之助 (茨城) 陶山三保之助 (新潟)

大正十三年三月第十四回拓殖科卒業者 (一名)

小幡勇二郎 (岐阜)

大正十四年三月第十五回文科卒業者 (三名) (ABC順)

比嘉政章 (沖縄) 井村重男 (福岡) 中村常雄 (石川)

大正十四年三月第十五回貿易科卒業者 (八名)

荒源彌 (福島) 長谷川眞喜雄 (東京) 西方時康 (宮城) 萩原紀 (宮崎)

千葉武男 (東京) 五十嵐仁 (北海道) 西尾昇 (三重) 關忠雄 (茨城)

大正十四年三月第十五回拓殖科卒業者 (四名) (ABC順)

古川出 (福井) 平島周六 (鹿児島) 妹尾康一 (岡山) 富田良夫 (長野)

大正十四年三月第十六回文科卒業者 (七名) (ABC順)

井東親信 (鳥取) 木村三義 (京都) 塚野太一 (鹿児島) 山崎功 (東京)

上村弘勇 (山形) 瀧田鍊太郎 (群馬) 宇野忠夫 (神奈川)

昭和二年三月第十六回貿易科卒業者 (三名) (ABC順)

五十嵐 富士夫 (東京) — 石黒 丙午 (茨城) — 川 尻 延 (東京) —
 昭和二年三月第十六回拓殖科卒業者 (三名) (ABC順)
 兵 頭 實 (愛媛) — 前田 義徳 (山形) — 大 橋 仁 (兵庫) —

西語學科

明治三十三年七月第一回卒業生 (三人) (いろは順)
 伊 藤 信一 (愛知) — 波多野元治 (兵庫) — 金 澤 一 郎 (兵庫) —
 明治三十四年七月第二回卒業生 (五人) (いろは順)
 桑 原 眞 義 (熊本) — ×松本 賢吉 (高知) — 森 醇 一 (佐賀) —
 ×丸井三太郎 (和歌山) — 平松輝太郎 (三重) —
 明治三十五年七月第三回卒業生 (六人) (いろは順)
 ×波佐谷慶壽 (北海道) — 渡 邊 三 彦 (栃木) — 佐々木 綱吉 (鹿児島) —
 ×岡田 暉次 (岐阜) — 竹 下 末 吉 (島根) — 南 喬 一 (兵庫) —
 明治三十七年七月第四回卒業生 (十人) (いろは順)
 伊 藤 正 雄 (大分) — ×渡邊周三郎 (栃木) — 赤 塚 啓 一 (新潟) — 森 米 八 (長崎)
 ×飯野 佐一 (愛知) — 永 原 勉 (東京) — 木 村 儀 一 郎 (新潟) —
 秦 正 雄 (三重) — 福 島 末 光 (三重) — 日 野 爲 三 郎 (廣島) —
 明治三十八年七月第五回卒業生 (八人) (いろは順)

長谷川長和 (茨城) ×田中勘四郎 (愛知) 中村 清 (徳島) ×佐藤豊司 (群馬)

春日廓明 (東京) 辻 駒一郎 (佐賀) 福田卯吉 (徳島) 坂上良太郎 (和歌山)

×半田虎雄 (東京)

選科修了生 (一人)

(十三人)

(いろいろは順)

杉山三五郎 (廣島)

伊東 頼 (三重) 塚本金治 (埼玉) 小林代次郎 (東京) 佐藤淨兒 (千葉)

×原口辰次郎 (佐賀) 中島 東 (熊本) 宮部次郎 (東京) 益川義靜 (佐賀)

明治三十九年七月第六回卒業生

(十九人)

(いろいろは順)

馬場稱徳 (長野) 渡邊 孝 (福島) 増田耕作 (埼玉) ×首藤 昇 (大分)

×沼田 宗 (宮城) 武田辨藏 (埼玉) 近藤 懋 (愛媛) 弘中強介 (山口)

立川雷平 (長野) 村上直吉 (鹿兒島) ×海老名毅介 (山口) 守屋 節 (神奈川)

×岡田鉦治郎 (愛知) 松浦泰一 (静岡) 手塚保三郎 (宮城) 菅波新一 (石川)

小山義龜 (福岡) ×牧野 肅 (長野) 島田 剛 (茨城)

明治四十二年三月第八回卒業生

明治四十二年三月第八回卒業生

(十四人)

(いろいろは順)

橋本覺次郎 (東京) 高雄得一 (長崎) 藤岡清七郎 (富山) 諸橋 宏 (東京)

神谷徳重 (愛知) 永田寛定 (東京) 小松規一 (静岡) ×茂木良平 (栃木)

田川敬喜 (東京) 内山順昌 (長崎) 芝崎彌額爾 (東京) 遠藤庄蔵 (東京)

田中豊吉 (富山) ×松本儀十郎 (栃木) 遠藤庄蔵 (東京)

明治四十三年三月第九回卒業生

(十二人)

(いろいろは順)

石黒常吉 (群馬) 村岡 玄 (群馬) ×山口正之 (長崎) 佐幸田兼藏 (京都)

濱田二男 (宮城) ×牛尾正雄 (兵庫) 阿保徳哉 (青森) 木村常純 (奈良)

中瀬眞一 (岡山) 山田 中 (栃木) 齋藤利生 (山形) 平尾義直 (香川)

明治四十四年三月第十回卒業生

(九人)

(成績順)

水野 勉 (新潟) 馬場留次郎 (静岡) ×石山重雄 (山形)

四ノ宮安彦 (静岡) 垂水六雄 (大分) ×大地儀之亮 (兵庫) 小林哲之助 (新潟)

田村 浩 (新潟) 望月重治 (静岡) 小林哲之助 (新潟)

明治四十五年三月第十一回卒業生

(八名)

(成績順)

大蘆嘉三郎 (鳥根) 富田謙一 (東京) 佐々木憲正 (東京) 小笠原貢橘 (東京)

妹尾正男 (岡山) 廻 源助 (東京) 宮部健三 (兵庫) 長谷川 武 (新潟)

大正二年三月第十二回卒業生

(九人)

(成績順)

松本兼一 (兵庫) 坪田信雄 (滋賀)
村上虎次郎 (山口) 原口七郎 (佐賀)
大中英春 (東京) 酒井市郎 (愛知)

大正三年三月第十三回卒業生

松田五郎 (北海道) 齋藤武雄 (秋田)
山田弘三 (群馬) 吉井昌平 (鹿兒島)

大正四年三月第十四回卒業生

大塚國義 (愛知) 中村義雄 (東京)
新井堯男 (群馬) x安澤一司 (青森)

大正五年三月第十五回卒業生

小林昌次 (新潟) 吉田忠治 (埼玉)
小林千代太 (新潟) 佐藤久平 (岩手)

選科修了生 (三人)

平田昌治 (神奈川) x岡崎素藏 (新潟)

大正六年三月第十六回卒業生

小林磯馬 (山形) 日比文哉 (岐阜)

半澤虎尾 (宮城) 橋本若 (東京)
杉本光雄 (兵庫) (六人) (成績順)

古關富彌 (福島) 澁谷源輔 (秋田) (六人) (成績順)

渡邊博史 (福岡) x上哲 (東京) (八人) (成績順)

高橋滋 (神奈川) 佐藤繁夫 (福井) (成績順)

小林眞平 (群馬) (十二人) (成績順)

西岡豊 (徳島) 宇野秀二 (東京)

杉浦鐵若 (東京) 本野爲壽 (宮城)
田中辰之助 (長野) 立石重民 (茨城)

大正七年三月第十七回卒業生

美山哥吉 (東京) x大立目壯 (宮城)
長島亦衛 (長崎) 三村孝一 (岡山)
佐々木幸助 (福島) 中藤道晃 (石川)

大正八年三月第十八回卒業生

笠井鐵夫 (岡山) 岡城常次郎 (滋賀)
柳田鶴二 (鹿兒島) 中村算治 (山梨)
岡部鐵司 (栃木) 武中来 (廣島)
神保元超 (山口) 篠原有眞 (山梨)

大正九年三月第十九回卒業生

古川彦四郎 (東京) 神代重暉 (福岡)
岩下乙彦 (熊本) 桑原正輔 (山口)
門脇貞 (山形) 森本潔 (長崎)
陰山茂 (大分) 水谷清 (埼玉)

山本治助 (静岡) 迫水周介 (鹿兒島) (十一人) (成績順)

小澤孫司 (東京) 伊藤雄一 (大阪) 澁谷彰 (香川) (十六人) (成績順)

(十六人) (成績順)

井口勝一 (静岡) 和泉恒有 (愛媛) 濱野増吉 (滋賀) 馬場藤吉 (福岡) (十四人) (ABC順)

成田友助 (青森) 新田清 (鳥取) 野村彬 (栃木) 濟藤維一 (福井)

岡部莊一 (山口) 三隅一和男 (山口)

五井滋 (三重) 金泉虎雄 (山形)

伊藤哲男 (山形) 奥富惠治 (埼玉) 鈴木立藏 (宮城) 坂本靜雄 (兵庫)

櫻田哲郎 (宮城) 武内恒次 (東京)

大正十年三月第二十回文科卒業者 (三人) (ABC順)
別井元女 (栃木) 山本義一 (東京) 山本紀代司 (東京)

大正十年三月第二十回貿易科卒業者 (二十人) (ABU順)

福良 武 (徳島)	松永省吾 (長崎)	大塚徳治 (新潟)	高田 實 (東京)
原 寛 則 (新潟)	三 上 進 (東京)	齋藤静夫 (千葉)	田上早苗 (鹿兒島)
笠井梧樓 (山梨)	中山幸一 (岡山)	坂入達太郎 (東京)	寺 倉 功 (岐阜)
木村 徹 (愛知)	大儀見准 (東京)	多賀秀孝 (大阪)	土屋久司 (静岡)
小岩正次郎 (東京)	大野勝重 (福岡)	高橋久治 (宮城)	渡邊 登 (島根)

大正十年三月第二十回拓殖科卒業者 (六人) (ABU順)

秦 彌之助 (東京)	松本義朝 (廣島)	竹島雄三 (東京)
川崎榮治 (福岡)	杉山新一 (愛知)	富谷政明 (岡山)

大正十一年三月第二十一回文科卒業者 (二名) (ABC順)

福島茂吉 (埼玉) 中川徳太郎 (新潟)

大正十一年三月第二十一回貿易科卒業者 (十九名) (ABC順)

赤坂正策 (青森)	原 勇 (東京)	石井 壽 (東京)	石坂豊生 (東京)
藤田静夫 (岡山)	入江一清 (岡山)	石高英太郎 (新潟)	河西達夫 (長野)

喜多川清一 (東京)	宮澤次郎 (長野)	佐藤健夫 (埼玉)	脇坂精一 (東京)
近藤知次 (福島)	三 好 穰 (佐賀)	鷹野慶五 (長野)	吉井嘉雄 (山形)
箕輪清治 (大阪)	中代富士男 (北海道)	浦澤一男 (新潟)	

大正十一年三月第二十一回拓殖科卒業者 (二名) (ABC順)

土岐紀文 (北海道)

大正十二年三月第二十二回文科卒業者 (一名)

進 藤 遠 (佐賀)

伊藤 博 (廣島)			
大正十二年三月第二十二回貿易科卒業者 (十名) (ABC順)			
安 藤 茂 (山口)	平澤重胤 (愛知)	新妻太郎 (千葉)	田中保徳 (佐賀)
古川泰治 (大分)	堀内岩雄 (長野)	野村義治 (島根)	
古川 靖 (東京)	松田芳雄 (和歌山)	太田利登 (岡山)	

大正十二年三月第二十二回拓殖科卒業者 (七名) (ABC順)

肥田善衛 (静岡)	片山國夫 (山口)	小野田敢 (滋賀)	吉崎三郎 (富山)
稻垣重造 (東京)	南雲克太郎 (新潟)	新谷佐一郎 (東京)	
大正十三年三月第二十三回文科卒業者 (八名) (ABC順)			
細井 定 (埼玉)	伊佐山恒治 (埼玉)	石毛晴雄 (東京)	松宮一也 (群馬)

大正十三年三月第二十三回貿易科卒業者

(十二名)

吉川傳之助 (東京) (ABC順)

安間敬藏 (秋田)

畑 健次 (京都)

小川 勇 (茨城)

田村信夫 (福島)

有坂敏夫 (群馬)

村井正藏 (福島)

大島政志 (長野)

渡邊藤三郎 (東京)

淺井 博 (福島)

西 電三郎 (長崎)

x 杉山一良 (埼玉)

山本正虎 (滋賀)

大正十三年三月第二十三回拓殖科卒業者

(十名)

(ABC順) 武下 致 (福岡)

百武常夫 (佐賀)

長濱敏夫 (福岡)

清水寅三 (東京)

官林虎男 (福島)

中村平治 (静岡)

新庄信三郎 (北海道)

宗力文雄 (秋田)

織田正徳 (兵庫)

高松宗康 (富山)

荒井眞祐 (大分)

澤田英一 (群馬)

山本 照 (愛知)

姪澤正夫 (三重)

高橋雄二 (東京)

藤井十郎 (山口)

大林多吉 (東京)

谷口萬年 (三重)

今枝外二 (石川)

玉木勝夫 (東京)

谷村忠雄 (東京)

益子篤美 (栃木)

田中正男 (兵庫)

吉田三郎 (富山)

大正十四年三月第二十四回文科卒業者

(五名)

(ABC順)

大正十四年三月第二十四回貿易科卒業者

(九名)

(ABC順)

大正十四年三月第二十四回拓殖科卒業者

(五名)

(ABC順)

長谷川 字一郎 (千葉)

倉 田 勇 (富山)

吉崎芳太郎 (京都)

小林卯三郎 (東京)

村田五郎 (山口)

大正十五年三月第二十五回文科卒業者

(四名)

(ABC順)

川崎徹三 (大阪)

光安國男 (福岡)

古賀敏行 (東京)

中島正男 (福岡)

大正十五年三月第二十五回貿易科卒業者

(九名)

(ABC順)

馬場辰夫 (東京)

細 田 勳 (廣島)

富永權一 (新潟)

濱中金一 (北海道)

大塚龍男 (東京)

山下光輔 (静岡)

神山保和 (千葉)

柴 田 實 (愛知)

吉川重信 (石川)

大正十五年三月第二十五回拓殖科卒業者

(五名)

(ABC順)

羽 方 章 (長野)

村田愛治郎 (京都)

鈴木高平 (福島)

金岩孝三郎 (静岡)

岡 田 峻 (東京)

昭和二年三月第二十六回文科卒業者

(四名)

(ABC順)

會 田 由 (東京)

花澤武夫 (東京)

松井敏信 (山口)

岡 久 雄 (廣島)

昭和二年三月第二十六回貿易科卒業者

(十二名)

(ABC順)

阿部三郎 (群馬)

大畑光章 (埼玉)

遠藤秀雄 (東京)

内野庄左衛門 (山形)

藤城龍三 (岡山)

岡新太郎 (岡山)

戸張宗次 (埼玉)

植田龍夫 (青森)

石崎伊之吉 (所賀)

貞廣佳人 (山口)

角川朔郎 (宮城)

山本清 (東京)

昭和二年三月第二十六回拓殖科卒業者

(四名)

(ABC順)

野村榮次郎 (東京)

尾勝光夫 (宮城)

菅沼久太郎 (愛知)

鈴木克二 (宮城)

葡語部

大正十一年三月第一回文科卒業者

(一名)

×盛田守衛 (愛知)

大正十一年三月第一回貿易科卒業者

(五名)

(ABC順)

本郷慶一 (愛知)

金田宜雄 (廣島)

山田幸壽 (栃木)

池田健次 (東京)

大川守之助 (茨城)

大正十一年三月第一回拓殖科卒業者

(三名)

(ABC順)

星誠 (宮城)

岡本良知 (富山)

志村威雄 (神奈川)

選科修了者 (一人)

鈴木重郎 (東京)

大正十三年三月第二回文科卒業者

(一名)

樋口三代吉 (埼玉)

大正十三年三月第二回貿易科卒業者

(三名)

堀鶴三郎 (東京)

小山田三郎 (東京)

柴原耕 (福島)

大正十三年三月第二回拓殖科卒業者

(八名)

(ABC順)

- 安部 六郎 (徳島) — 加治木 常滿呂 (福岡) — 松本 清二 (静岡) — 高橋 博 (静岡)
- 原田 六郎 (福岡) — 岸田 爲藏 (大阪) — 關 雄一 (神奈川) — 上野 忠夫 (山形)

選科修了者 (一名)

安藤 潔 (廣島)

大正十四年三月第三回文科卒業者

(一名)

千合 定雄 (東京)

大正十四年三月第三回貿易科卒業者

(六名)

(ABC順)

- 藤井 泰一郎 (廣島) — 三浦 正明 (山形) — 沼上 一雄 (静岡)
- 丸山 半 (長野) — 新津 虎文治 (山梨) — 坂本 八雄 (群馬)

大正十四年三月第三回拓殖科卒業者

(四名)

(ABC順)

- 齋藤 菊次郎 (東京) — 下村 陸大 (佐賀) — 櫻井 東策 (熊本) — 友田 金三 (京都)
- 昭和二年三月第四回文科卒業者 (二名) (ABC順)
- 磯野 武二 (東京) — 村上 四郎 (東京)

昭和二年三月第四回貿易科卒業者

(六名)

(ABC順)

- 岩波 正美 (長野) — 清水 文信 (石川) — 遠山 晴 (福島)
- 芝田 磯治郎 (大阪) — 富永 秀三郎 (長崎) — 梅谷 眞彦 (静岡)

昭和二年三月第四回拓殖科卒業者

(三名)

(ABC順)

- 森 勝治 (宮城) — 白木 準一 (大阪) — 武田 秀二 (岡山)

支那語學科

明治三十三年七月第一回卒業生

(九人) (いろは順)

- ×岡本正文 (愛媛) ×寺本寅彦 (熊本) 滿永鐵太 (熊本)
- 河崎武 (熊本) ×齋藤勝治 (佐賀) ×宮内元 (千葉)
- ×上田三徳 (東京) 佐藤新太郎 (山形) ×島田輪 (東京)

明治三十四年七月第二回卒業生

(十一人) (いろは順)

- 岩原大三郎 (東京) 藤山石五郎 (徳島) ×曾谷健吾 (廣島) ×阿部生居造 (群馬)
- 池田良榮 (高知) ×神谷武馬 (長崎) 奥津銀平 (群馬) 青柳義作 (新潟)
- ×飯田邦彦 (東京) ×精谷好助 (埼玉) 船橋甚兵衛 (兵庫)

明治三十五年七月第三回卒業生

(八人) (いろは順)

- 石垣光義 (東京) 堀田延千代 (大阪) ×大部八州夫 (茨城) 松本土農夫 (福井)
- 林要五郎 (北海道) 高島長治 (福井) 松村孫一 (埼玉) ×増井茂松 (三重)

明治三十六年七月第四回卒業生

(九人) (いろは順)

- 竹内脩吉 (三重) 梅村美誠 (神奈川) 八木直藏 (静岡) 佐藤敬治 (東京)
- 宇佐美右之 (東京) ×倉澤保 (東京) 寺田由衛 (愛媛) 菊川龜次郎 (熊本)

諸岡三郎 (佐賀)

明治三十七年七月第五回卒業生

(十八人) (いろは順)

- ×稻葉要作 (静岡) 中村準輔 (山口) 小網二三郎 (群馬) 志波吉彦 (沖繩)
- 品治貞 (香川) 山田吾郎 (静岡) 秋山昱禧 (山梨) 樋口勝 (三重)
- 高江正庸 (鹿兒島) 山崎淳一郎 (佐賀) 里見庸三 (栃木) 鈴木準繩 (福井)
- ×竹内午郎 (東京) 山元敬二 (鹿兒島) 滿岡勳一 (佐賀)
- ×内藤惟行 (愛媛) 山瀬肇 (鳥取) ×澁谷樵造 (高知)

明治三十八年七月第六回卒業生

(二十七人) (いろは順)

- 長谷理教 (山形) ×甲賀三郎 (静岡) ×浦瀬豊次郎 (長崎) 木川加一 (廣島)
- 遠山芳雄 (茨城) 鍵野常治 (宮城) 柳谷鐵也 (秋田) 三宅芳雄 (熊本)
- 近田美喜太郎 (愛知) 神谷衡平 (東京) 小松光治 (大阪) 宮越健太郎 (新潟)
- 軸丸卓爾 (福岡) 加美山壽 (宮城) 綾部徳次郎 (茨城) 東海林光治 (神奈川)
- 小川文之助 (佐賀) 太宰文平 (愛媛) 齊藤幸太郎 (宮城) 清水豊一 (長野)
- ×岡村節 (鳥取) 中島久雄 (佐賀) ×齊藤文雄 (新潟) 須古純造 (佐賀)
- 小山田廣志 (栃木) ×浦保壽 (高知) 佐久間鐵次郎 (熊本)

選科修了生 (四人)

(いろは順)

×茅野房太郎 (千葉) 古 增 宏 (神奈川)

明治三十九年七月第七回卒業生

上野政治 (栃木) 鈴木重彦 (鹿兒島)

×生 田 耕 (新潟)

×本田辰三郎 (東京)

中城正亮 (高知)

由月義一 (兵庫)

石井儀平 (長野)

東條義一 (東京)

山崎重次 (島根)

戸田守一 (宮城)

×服部邦久 (長崎)

友田久雄 (兵庫)

松岡貞良 (兵庫)

×鈴木巳之作 (栃木)

早川正雄 (長野)

川井光太郎 (千葉)

松本隆助 (埼玉)

西尾廣司 (奈良)

×加藤 節 (茨城)

益田謙吉 (東京)

西川有味三 (熊本)

×中村梅吉 (高知)

小沼信造 (東京)

選科修了生 (四人)

(いろは順)

×穂積秀範 (三重)

種子田 實 (鹿兒島)

成澤直亮 (長野)

三橋政門 (北海道)

明治四十年三月第八回卒業生

(二十七人) (いろは順)

伊原平之助 (島根)

×長 誠一 (福岡)

武智俊道 (鳥取)

上杉謹一 (東京)

泉 田 學 (福島)

川村小三郎 (宮城)

鶴見治世 (長野)

山 田 清 (東京)

石井恒次郎 (東京)

吉 雄 豊 (大分)

永原正雄 (静岡)

山崎大八 (東京)

春田眞一 (徳島)

吉 田 彥 (兵庫)

村井舜造 (山口)

藤谷三磨 (滋賀)

×遠山亮吉 (長野)

高 木 潔 (東京)

×上谷庫平 (兵庫)

後藤 愛 (東京)

近藤祿之甫 (山梨)

清野惣吉 (新潟)

廣本光治 (兵庫)

杉浦直吉 (東京)

×相良 經 豊 (鹿兒島)

島田千代治 (山梨)

平田恒太郎 (東京)

選科修了生 (三人)

(いろは順)

×濱田幸之助 (鹿兒島)

藤澤佛二郎 (石川)

有南宇兵衛 (和歌山)

(十七人) (いろは順)

明治四十一年三月第九回卒業生

(十七人) (いろは順)

林 政 藏 (大阪)

藤 森 勇 (長野)

木村愛香 (東京)

守屋禮三 (岡山)

金丸六也 (宮崎)

小林嘉貞 (山梨)

水谷岩三郎 (新潟)

×杉 秀 雄 (福岡)

袖山貞雄 (島根)

小林陽之介 (東京)

芝 文 雄 (愛媛)

津村精太郎 (福岡)

小谷綱吉 (愛知)

平田欣爾 (神奈川)

久志本 鐵之祐 (三重)

酒井清兵衛 (岐阜)

森 善 吉 (宮城)

明治四十二年三月第十回卒業生

(二十人) (いろは順)

伊藤基光 (愛知)

河喜多英二 (福岡)

長畑桂藏 (福岡)

藤澤正雄 (石川)

×本間光民 (新潟)

×柏崎郁三郎 (栃木)

大庭孝道 (鹿兒島)

×寺田業也 (新潟)

小川逸郎 (東京)

吉村芳一 (山口)

黒川直枝 (島根)

荒井永代 (神奈川)

小澤善兵衛 (福岡)

×高橋源二 (福岡)

倉田誠一郎 (福島)

佐藤文兒 (宮城)

川保義重 (群馬)

副島國雄 (長崎)

山口 确 平 (愛知)

白 川 功 (長野)

明治四十三年三月第十一回卒業生

(二十四人) (いろは順)

- | | | | |
|-----------|------------|-----------|------------|
| 石堂重徳 (滋賀) | 門屋誠 (山形) | 納富準一 (佐賀) | 天津莊一 (東京) |
| 飯塚千代 (茨城) | 高橋陸司 (千葉) | 梅宮源一 (福島) | 安藤千代吉 (千葉) |
| 西村雅義 (愛知) | 高木銆鋪 (愛知) | 大塚彌 (茨城) | 佐倉毅一 (東京) |
| 愛知渡太 (熊本) | 武田秀三 (高知) | 大鹽忠夫 (栃木) | 重田金輔 (山口) |
| 渡部誠 (鳥根) | ×中村常彦 (茨城) | 古屋諦道 (福岡) | 望月陽 (静岡) |
| 渡邊昇吾 (千葉) | 中野高一 (佐賀) | 近藤亮 (東京) | 森本滋枝 (鳥取) |

選科修了生

(二人)

(いろは順)

- 長谷川賢 (茨城)
- 上野賢一 (長崎)

明治四十四年三月第十二回卒業生

(二十三人) (成績順)

- | | | | |
|------------|-------------|------------|------------|
| 土屋彦俊 (千葉) | 五十嵐禎三 (新潟) | 高野猛 (茨城) | 齊藤仁吉 (福島) |
| 加藤鎌三郎 (愛知) | ×杉浦胤治 (愛知) | 齊藤英一 (長崎) | 住居真人 (福島) |
| 田村愛 (鳥取) | 遠藤憲治郎 (三重) | 杉山大吉 (静岡) | 清水龜之助 (三重) |
| 小野澤三郎 (静岡) | 矢野藤助 (栃木) | 並木武雄 (北海道) | 海保文吉 (千葉) |
| 茂串元次 (栃木) | 玉置萬壽二 (和歌山) | 大地亮平 (千葉) | ×高橋四郎 (福岡) |
| 高田良助 (東京) | 齊藤申七 (宮城) | 宮島鹿雄 (佐賀) | |

明治四十五年三月第十三回卒業生

(二十一人) (成績順)

- | | | | |
|------------|-----------|------------|------------|
| 佐藤留雄 (岩手) | 藤江憲造 (東京) | ×小倉達二 (東京) | 米田祐太郎 (東京) |
| 秩父固太郎 (東京) | 附柴宇一 (愛知) | 武田寧信 (千葉) | 山崎英雄 (茨城) |
| ×青山殖 (埼玉) | 星澤研壽 (宮城) | 大草虎尾 (長野) | 恩田忠次 (東京) |
| 金田宗次 (岡山) | ×小貫健 (茨城) | 仲本正秀 (沖繩) | |
| 渡會貞輔 (山形) | 山本惣治 (新潟) | 横關直一 (徳島) | |
| 天野眞文 (東京) | 荒井 (北海道) | 高木富三郎 (京都) | |
- 大正二年三月第十四回卒業生 (十四人) (成績順)
- | | | | |
|------------|------------|------------|---------|
| ×白田集助 (長野) | 小林徳太郎 (群馬) | 立林一衛 (京都) | 林馨 (富山) |
| 藤原利明 (高知) | 眞鍋潤 (香川) | 士田獎吾 (茨城) | 泉平 (佐賀) |
| 中谷俊作 (静岡) | 梅原宗城 (茨城) | 桑原善村 (福島) | |
| 田口國榮 (長崎) | 廣瀬規矩治 (茨城) | 新谷峰五郎 (三重) | |
- 大正三年三月第十五回卒業生 (十三人) (成績順)
- | | | | |
|-----------|-------------|------------|------------|
| ×村瀨 (神奈川) | ×八重柏卓 (岩手) | 内木壽滿治 (東京) | 村田廣舜 (兵庫) |
| 吉野近藏 (栃木) | ×濱元松太郎 (富山) | 小林精策 (東京) | ×志水士城 (大分) |
| 堀内慶次 (東京) | 宮脇賢之介 (兵庫) | 尾坂一佐 (岡山) | ×大塚定孝 (廣島) |

須藤 登 (群馬)

大正四年三月第十六回卒業生

伊藤 爲雄 (東京) 尾關 良輝 (岐阜)
 飯田 茂三郎 (千葉) 脇坂 小一郎 (東京)
 高井 末彦 (鳥根) 阿部 辰雄 (宮城)
 藤田 好一 (兵庫) 倉野 文雄 (徳島)

(十六人) (成績順)

服部 隆造 (静岡) 角田 不二男 (東京)
 柿島 保雄 (山梨) ×青柳 眞正 (秋田)
 大島 讓次 (神奈川) ×小林 幸雄 (山梨)
 飯尾 禎 (東京) 大島 敬一 (東京)

大正五年三月第十七回卒業生

支倉 平之丞 (宮城) 島崎 謙吉 (富山)
 馬渡 隆芳 (佐賀) 篠田 保 (茨城)
 松原 梅吉 (富山) 川村 重郎 (三重)
 宮脇 勝太 (香川) 増澤 近知 (大分)
 道明 輝 (東京) 井潤 藤三郎 (和歌山)

(二十人) (成績順)

×境 邦 男 (青森) ×本田 四郎 (長野)
 ×川 島善五 (山形) 宮崎 英一 (新潟)
 相山 義男 (栃木) 杉田 秀夫 (東京)
 今井 信一郎 (長野) 里見 良作 (宮城)
 小野田 美良 (新潟) 一色 龜之助 (三重)

大正六年三月第十八回卒業生

中島 鐵次 (佐賀) 安間 安五郎 (千葉)
 吉成 惠一郎 (徳島) 岩崎 賢太郎 (埼玉)
 龜山 正夫 (廣島) 千頭 豊 (高知)

(十一人) (成績順)

櫻井 徳兵衛 (宮城) 廣瀬 憲三 (東京)
 笹沼 鐵雄 (兵庫) 大津 信行 (東京)
 片桐 宇一 (栃木)

選科修了生 (四人)

石垣 里治 (宮城) 鈴木 章一郎 (東京)
 大正七年三月第十九回卒業生

(成績順)

今野 經徳 (宮城) ×酒 卷 憲 (埼玉)
 (二十一人) (成績順)

上野 丈夫 (福岡) 山根 三男 (東京)
 ×若 杉末弘 (熊本) 岩 永 徳一 (佐賀)
 中田 謙二郎 (山梨) 杉 本 薫 (長野)
 久保 木 昇 (福島) 高橋 作治 (静岡)
 大西 謹五郎 (三重) 作本 友吉 (石川)
 高田 初雄 (福井) 嵐田 善九郎 (山形)

大正八年三月第二十回卒業生

(十八人) (成績順)

小瀬 一郎 (東京) 川村 幸雄 (東京)
 清水 元助 (大阪) 菊澤 幸夫 (東京)
 杉 武 夫 (栃木) 村岡 敦實 (佐賀)
 鈴木 友三 (茨城) 西田 長康 (鳥取)
 直川 孝二郎 (和歌山) 飛永 賢三 (新潟)

市川 健太郎 (長野) 麻喜 正吾 (宮城)
 ×宮 川 一 齊 (神奈川) 高橋 郁治 (千葉)
 田中 一朗 (群馬) 町田 萬二郎 (長野)
 志摩 喜一 (長野) 安原 金男 (山形)

選科修了生 (一人)

鹿島 武任 (大分)

大正九年三月第二十一回卒業生

(二十名)

(ABC順)

- ×後藤文之丞 (宮城) 伊東義助 (東京) 齊藤吉之助 (福岡)
- 平田徳次郎 (東京) 古閑元雄 (熊本) 佐々木二三 (山口)
- 廣田福壽 (宮城) ×向井四郎 (福岡) 關敬一郎 (福岡)
- 伊賀香松 (福岡) 永原輝雄 (東京) 柴野護夫 (新潟)
- 稻垣重義 (愛知) 小原太三郎 (千葉) 清水吉郎 (東京)
- 杉田 正 (埼玉)
- 瀧谷源四郎 (北海道)
- 寺坂亮一 (岡山)
- 浦野静枝 (群馬)
- 吉竹貞治 (兵庫)

大正十年三月第二十二回文科卒業生

(一人)

湯山 昇 (愛知)

大正十年三月第二十二回貿易科卒業生

(廿五人)

(ABC順)

- 橋本義雄 (東京) 駒井 巖 (山梨) 成瀬藤藏 (静岡)
- 平山貞齋 (栃木) 近藤 幹 (埼玉) 那須野 秀 (福岡)
- 市瀬八郎 (長野) 栗野 鷹二 (静岡) 野口良生 (福岡)
- 石井正隆 (福島) 萬年清一 (静岡) 岡部計二 (富山)
- 川口市次 (鹿兒島) 松原久義 (愛媛) 岡本 巍 (東京)
- 木下輝一 (新潟) 中村俊夫 (新潟) 大内義見 (宮城)
- 佐久間康治 (愛知)
- 鈴木甚助 (新潟)
- 田部井久彌 (栃木)
- 高木喜平治 (岡山)
- 田尻 泰 (鹿兒島)
- 土屋波平 (山梨)

山崎信夫 (高知)

大正十一年三月第二十三回貿易科卒業生

(二十九名)

(ABC順)

- ×福田 珍 (埼玉) 伊藤 正 (福島) ×野上 檜義 (大分)
- 福島伊平 (群馬) 寛 三 郎 (千葉) 野村忠義 (石川)
- 秦 義雄 (福岡) 川井秀夫 (山梨) 小田武夫 (新潟)
- 服部克己 (熊本) 兒玉憲吉 (宮崎) 岡崎英三郎 (岡山)
- 引田哲一 (鳥取) 久住悌三 (埼玉) 尾島三郎 (栃木)
- 廣川油吉 (佐賀) 三科政雄 (山梨) 大澤重英 (長野)
- 廣野益二郎 (京都) 三谷廣通 (鳥根) 太田 致 (大分)
- 堀内正名 (山梨) 森脇國男 (大分) ×佐藤駒吉 (山形)
- 鈴木要太郎 (千葉)
- 高世俊作 (神奈川)
- 梅谷斌雄 (静岡)
- 山本 登 (愛媛)
- 吉田祐造 (新潟)

大正十二年三月第二十四回文科卒業生

(一名)

北浦藤郎 (奈良)

大正十二年三月第二十四回貿易科卒業生

(十七名)

(ABC順)

- 曳沼文五郎 (山形) 石田忠吉 (静岡) 木村義一 (神奈川)
- 平井和夫 (大阪) 河内俊一 (兵庫) 小峰彌太郎 (神奈川)
- 猪瀬五郎 (栃木) ×木田芳義 (滋賀) 桑名彌五郎 (高知)
- 松田光藏 (奈良)
- 松井一枝 (愛知)
- 武藤貞喜 (熊本)

中西林次郎 (愛知) 進士敏雄 (靜岡) 柳政次 (栃木)
小貽今朝治郎 (長野) 田口武雄 (群馬)

大正十二年三月第二十四回拓殖科卒業者 (三名) (ABC順)

福富七郎 (兵庫) 橋本 幌 (兵庫) 石井 晃 (福島)

大正十三年三月第二十五回文科卒業者 (九名) (ABC順)

平野榮勇 (千葉) 松本鐵男 (東京) 杉山徳治 (栃木)
伊藤廣三 (東京) 嶺岸 進 (宮城) 高見薫雄 (宮崎)
加藤弘之 (静岡) 奥平定世 (京都) 渡邊尙剛 (東京)

大正十三年三月第二十五回貿易科卒業者 (十四名) (ABC順)

伊藤顯忠 (千葉) 三上哲雄 (滋賀) 野口 誠 (埼玉) 種村保三郎 (東京)
貴志鐵男 (京都) 水野繁輔 (長野) 佐藤俊次郎 (山形) 山内恭雄 (福島)
小室吉秋 (長野) 村永益美 (鹿兒島) 武田武雄 (新潟)
高野 鎮二 (東京) 中山博策 (新潟) 田邊雄吉 (京都)

大正十三年三月第二十五回拓殖科卒業者 (三名) (ABC順)

小林 一郎 (東京) 瀧澤榮一 (千葉) 富澤亮松 (石川)

大正十四年三月第二十六回文科卒業者 (六名) (ABC順)

赤澤憲次 (愛媛) 川添研三 (京都) 鈴木重郎 (静岡)
萩原純郎 (鹿兒島) 小川 一郎 (愛知) 山本 保 (茨城)

大正十四年三月第二十六回貿易科卒業者 (七名) (ABC順)

小林秀太郎 (群馬) 小見 敬 (山形) 世良時道 (廣島) 田畑要助 (東京)
岡田四郎 (鳥取) 大沼信耳 (山形) 鈴木銅一郎 (静岡)

大正十四年三月第二十六回拓殖科卒業者 (八名) (ABC順)

市橋正己 (岐阜) 松平忠久 (長野) 岡崎 興 (神奈川) 植松榮一郎 (東京)
生田一正 (鳥取) 西川 勇 (愛媛) 竹下義雄 (長崎) 米山國義 (鹿兒島)

大正十五年三月第二十七回文科卒業者 (六名) (ABC順)

阿美謙平 (栃木) 小室元次 (茨城) 小黒俊太郎 (福島)
石田恒夫 (大分) 小山敬三 (長野) 志村冬雄 (山梨)

大正十五年三月第二十七回貿易科卒業者 (八名) (ABC順)

有馬純治 (鹿兒島) 五十嵐 浩五郎 (福島) 伊澤 榮 (栃木) 兩角龍雄 (長野)
藤本利雄 (愛媛) 岩城 俊次 (和歌山) 森 守 信 (神奈川) 吉澤 保 (長野)

大正十五年三月第二十七回拓殖科卒業生 (二名) (ABC順)

松田良輔 (山口) 貞松助資 (佐賀)

昭和二年三月第廿八回文科卒業生 (四名) (ABC順)

大伴二郎 (東京) 大熊武雄 (東京) 柳川龍起 (佐賀) 八島正雄 (宮城)

昭和二年三月第廿八回貿易科卒業生 (十三名) (ABC順)

安藤重男 (新潟) 後藤儀信 (山口) 西宮市松 (静岡) 上野 鏡 (新潟)
大道寺綱吉 (山形) 井上仁三郎 (廣島) 佐藤 武 (千葉)
福岡正夫 (東京) 前澤芳雄 (東京) 寺尾 實 (東京)
船山巳之作 (新潟) 長嶺憲男 (宮崎) 内之宮金城 (鹿兒島)

昭和二年三月第廿八回拓殖科卒業生 (七名) (ABC順)

金子 實 (神奈川) 落合 治 (群馬) 酒井信次 (東京) 山口退三 (新潟)
中田樂二 (廣島) 岡岡申一 (新潟) 鳥屋 稔 (福岡)
選科修了者 (一名)
川瀬待郎 (富山)

蒙古語學科

大正三年三月第一回卒業生 (三名) (成績順)

菊竹實藤 (福岡) x佐々木一郎 (秋田) 佐藤富江 (福岡)

大正六年三月第二回卒業生 (七人) (成績順)

三原増水 (福岡) 大島 清 (佐賀) 三森七郎 (福岡) 佐々木 孝三郎 (宮城)
齋藤藤作 (新潟) 鶴田米明 (神奈川) 及川三男 (宮城)

大正八年三月第三回卒業生 (九人) (成績順)

松本軍三 (栃木) 田口 實 (佐賀) 野口秋利 (長崎)
五百木 元 (愛媛) 上野一郎 (岡山) 金久一恵 (福岡)
佐藤徳三郎 (東京) 渡邊賢治 (神奈川) 栗原悦司 (群馬)

大正十年三月第四回貿易科卒業生 (四人) (ABC順)

安藤松太郎 (神奈川) 松尾梯次 (東京) 中根直介 (東京) 田村菅八 (群馬)

大正十三年三月第五回貿易科卒業生 (六名) (ABC順)

鴨志田一雄 (東京) 木庭豊則 (熊本) 小島武男 (佐賀) 南澤喜久男 (長野)

大堀五郎 (福島) — 勢田康章 (東京) —

大正十三年三月第五回拓殖科卒業生 (五名) (ABC順)

日高 禧夫 (島根) — 佐藤 正夫 (神奈川) — 山川 捨夫 (山形)

佐治 龍華 (東京) — 高橋 芳男 (埼玉) — 大正十四年三月第六回貿易科卒業生 (五名) (ABC順)

遠藤 靜一 (埼玉) — 輕海 一男 (東京) — 吉田 勝 (愛媛)

磯 阜一 (栃木) — 内田 藤一 (群馬) — 大正十四年三月第六回拓殖科卒業生 (六名) (ABC順)

出村 良一 (愛知) — 輕込 源吾 (千葉) — 奥 六三郎 (福岡)

舟山 信夫 (山形) — 小林 虎男 (東京) — 田口 正夫 (岐阜) — 昭和二年三月第七回貿易科卒業生 (三名) (ABC順)

石橋 三郎 (千葉) — 佐野 秀郎 (神奈川) — 武井 忠勇 (東京) — 昭和二年三月第七回拓殖科卒業生 (三名) (ABC順)

雨夜 辰己 (石川) — 久保田 弘 (北海道) — 檜 橋 正 (大分) —

暹羅語學科

大正三年三月第一回卒業生 (四人) (成績順)

大河 蕪 (京都) — 服部 繁松 (静岡) — 堀 亮一 (和歌山) — 池田 林儀 (秋田)

大正五年三月第二回卒業生 (四人) (成績順)

佐藤 致孝 (東京) — 鈴木 清光 (埼玉) — 小倉 直 (鹿兒島) — x石神 正實 (東京)

馬來語學科

大正三年三月第一回卒業生

(十人) (成績順)

望月五一 (山梨) 鈴木一夫 (東京)

寺町文男 (東京)

別所直尋 (宮城)

岡村治 (静岡) x守田茂人 (福岡)

岡田丈夫 (神奈川)

大正五年三月第二回卒業生

(五人) (成績順)

x高松正章 (東京) x未廣義男 (岡山)

鳥山孝一 (山形)

大正七年三月第三回卒業生

(十人) (成績順)

上原調藏 (熊本) 日夏雅一 (東京)

永田源三郎 (福岡)

小菅擴治 (東京)

高田成義 (石川) 越智有 (愛媛)

齋藤榮三郎 (新潟) 朝倉純孝 (石川)

小菅擴治 (東京)

大正九年三月第四回卒業生

(十四人) (ABC順)

土屋擴 (長野) 小笠原牧四郎 (福井)

原朝義 (山梨)

小田靜穗 (静岡)

篠田昌忠 (愛知) 篠原弘 (北海道)

三好俊吉郎 (福岡)

x大儀見正 (東京)

赤岡孝雄 (長野) 花村馨 (廣島)

森脇一美 (島根)

知念昌永 (沖繩) 早川忍 (島根)

渡邊敏治 (福島)

大正十一年三月第五回貿易科卒業生

(五名) (ABC順)

大山廣利 (鹿兒島) 塚本五郎 (静岡)

米村正二 (熊本)

小澤顯夫 (山梨) 上野廣 (茨城)

關三千藏 (東京)

大正十一年三月第五回拓殖科卒業生

(五名) (ABC順)

堀田操 (東京) 野澤佐助 (新潟)

山下九内 (滋賀)

木藤重義 (鹿兒島) 岡本精一 (東京)

藤掛藤吉 (栃木) 小林泰 (福岡)

大正十二年三月第六回貿易科卒業生

(八名) (ABC順)

加藤三郎 (宮城) 間宮直香 (兵庫)

大崎東平 (東京)

青木直記 (栃木) 堀三郎 (大分)

寺田喜一 (熊本)

常吉春彦 (佐賀)

大正十二年三月第六回拓殖科卒業生

(六名) (ABC順)

淺井久吾 (愛知) 神永千秋 (茨城)

山本義一 (熊本)

藤田峻英 (福井) 中村誠 (茨城)

x山崎亨 (千葉)

大正十四年三月第七回貿易科卒業生

(五名) (ABC順)

鹿島文吉 (東京) 緒方隆造 (福岡)

吉川元 (東京)

齋藤又喜 (熊本)

寺部 俊次 (愛知)

大正十四年三月第七回拓殖科卒業生

(二名)

(ABC順)

藤本 武夫 (神奈川) — 大村 道夫 (静岡)

大正十五年三月第八回貿易科卒業生

(七名)

(ABC順)

藤本喜代松 (兵庫) — 田中 三七次郎 (東京)

柴田 嘉雄 (愛知)

高橋 政雄 (北海道)

永田 辰男 (静岡) — 岡 田 要 (岐阜)

傍島 順吉 (岐阜)

大正十五年三月第八回拓殖科卒業生

(九名)

(ABC順)

馬井 萬吉 (福岡) — 小林 一男 (群馬)

宮島 康利 (熊本)

大島 盛邦 (東京)

原田 良兼 (鹿児島) — 松田 一郎 (福島)

森田 卓爾 (群馬)

渡邊 守男 (東京)

菊地 三 (栃木)

ヒンドスタニー語學科

大正三年三月第一回卒業生

(四人)

(成績順)

戸谷 貞雄 (東京) — 小川 正 (静岡)

池田 辰夫 (東京)

高橋 温 (東京)

大正五年三月第二回卒業生

(五人)

(成績順)

横地 憲和 (静岡) — 安藤 芳平 (埼玉)

青木 保次郎 (東京)

乾 彦一 (京都) — x水口 百龜 (神奈川)

大正七年三月第三回卒業生

(五人)

(成績順)

高橋 盛雄 (廣島) — 中山 活宗 (石川)

高瀬 笹一 (兵庫)

岡崎 洋 (島根) — 佐々木 道綱 (三重)

大正九年三月第四回卒業生

(八人)

(ABC順)

上村 吉太郎 (東京) — 三上 健三 (埼玉)

未岡 明治 (東京)

瀧島 千代雄 (埼玉)

菊田 博夫 (島根) — 澤 英三 (新潟)

武川 安宅 (神奈川)

田中 五雄 (東京)

大正十一年三月第五回貿易科卒業生

(十一人)

(ABC順)

江畑 誠一 (千葉) — 飯田 四郎 (埼玉)

飯泉 憲司 (埼玉)

井上 準 (鳥取)

水野松男 (埼玉)

大西雅雄 (兵庫)

高橋定一郎 (東京)

谷田貝泰一郎 (栃木)

長友操 (宮崎)

佐野一二三 (宮城)

武田幸太郎 (岡山)

(一人)

浦川喜一 (大阪)

大正十一年三月第五回拓殖科卒業者

(七名)

(ABC順)

大島鶴松 (福井)

飯野茂司 (茨城)

神崎加賀平 (香川)

竹内眞喜恵 (東京)

蒲生禮一 (鳥根)

石井康孝 (香川)

鈴木信太郎 (愛知)

(四名)

小森信 (岐阜)

清水博 (静岡)

高岡大輔 (新潟)

吉田卯 (愛媛)

關作司 (佐賀)

狩野三郎 (福島)

河崎俊行 (鳥取)

太秦勇哲 (廣島)

遠藤士一 (東京)

石橋恒喜 (千葉)

原國雄 (長野)

(三名)

平賀弘二 (徳島)

本多傲 (宮城)

堀田泰造 (岩手)

五日市清志 (岩手)

大正十四年三月第七回貿易科卒業者

大正十四年三月第七回拓殖科卒業者

大正十五年三月第八回貿易科卒業者

(十名)

仁科健三 (東京)

世良直太郎 (鳥取)

富田庚子郎 (群馬)

(ABC順)

泉頭四三 (鳥取)

大崎隆 (熊本)

笹川泰廣 (大阪)

(ABC順)

小篠政太郎 (茨城)

奥村忠夫 (石川)

大正十五年三月第八回拓殖科卒業者

(三名)

光武悦次 (佐賀)

大崎隆 (熊本)

笹川泰廣 (大阪)

(ABC順)

朝鮮語學科

(舊稱韓語學科 明治四十四年一月改稱)

明治三十三年七月第一回卒業生 (三人) (いろは順)

本 田 存 (東京) — 山口 有信 (愛知) — ×重 嶺 一 祐 (山口) —

明治三十四年七月第二回卒業生 (四人) (いろは順)

西 田 禎 一 (大分) — 加藤 勝之助 (愛知) — ×江 崎 精 一 (愛知) — 天野 雄之輔 (滋賀)

明治三十五年七月第三回卒業生 (九人) (いろは順)

伊 藤 四 郎 (東京) — 榎 村 武 雄 (茨城) — 山 本 恒 太 郎 (東京)

石 崎 資 孝 (栃木) — ×多 田 謙 三 (長野) — 秋 吉 英 三 (東京)

×小 野 雄 志 (岡山) — ×國 方 章 二 (香川) — 木 下 蕃 (福井)

選科修了生 (二人)

上 田 順 一 郎 (京都)

明治三十六年七月第四回卒業生 (二人)

藤 戸 計 太 (長崎)

明治三十七年七月第五回卒業生 (三人) (いろは順)

本 多 寛 三 (福井) — 河 野 小 七 郎 (佐賀) — 天 谷 操 (東京)

明治三十八年三月第六回卒業生 (六人) (いろは順)

堀 江 三 郎 (佐賀) — 曲 主 馬 (福岡) — 岸 本 徳 三 郎 (兵庫)

武 岡 卓 一 (兵庫) — 天 海 良 之 (埼玉) — ×末 永 健 一 (東京)

明治三十八年六月第六回卒業生 (二人) (いろは順)

村 上 安 造 (東京) — 近 藤 信 一 (千葉)

明治三十八年七月第六回卒業生 (二人) (いろは順)

渡 邊 倉 蔵 (福島) — 島 田 慶 三 郎 (東京)

選科修了生 (二人)

中 島 直 吉 (静岡)

明治三十九年七月第七回卒業生 (十二人) (いろは順)

×岩 倉 一 (宮崎) — 岡 崎 進 (高知) — 井 手 貞 吉 (福岡)

堀 佐 太 郎 (大阪) — 和 田 喜 一 郎 (京都) — 大 久 保 清 (静岡)

遠 山 佑 吉 (東京) — 玉 木 良 (山梨) — 松 尾 辰 一 (佐賀)

選科修了生 (二人)

相 川 靈 瑞 (石川)
森 山 靜 造 (東京)
須 永 茂 平 (栃木)

石橋義雄(神奈川)

明治四十年三月第八回卒業生

(十六人) (いろは順)

市川安之助(三重)

高岡宣次(東京)

松谷 讓(佐賀)

加藤顯一(廣島)

高木國則(茨城)

間宮龍真(島根)

赤司勳一(佐賀)

龜山猛治(北海道)

武原周之助(神奈川)

萬田新太郎(東京)

齊藤助昇(山梨)

鴨川清十郎(長崎)

大和田 燾(宮城)

×青山武男(群馬)

岸川直吉(佐賀)

明治四十一年三月第九回卒業生

(十四人) (いろは順)

岡田勝利(愛知)

瀧山靖次郎(長崎)

古内 義(茨城)

芝崎路可(東京)

×小田切萬吉(廣島)

栗田作四郎(静岡)

北村薩雄(東京)

關原二男(山形)

横山英志(鹿兒島)

×功刀孝義(山梨)

木村善淳(三重)

田川長次郎(長崎)

山田寛治(新潟)

三好六藏(香川)

明治四十二年三月第十回卒業生

(十人) (いろは順)

×伊地知直七(鹿兒島)

瀧口亮造(福岡)

×松美己之吉(石川)

×淺香武夫(福岡)

西村洪治(大阪)

猪俣富士雄(鹿兒島)

藤井亥之助(大阪)

岡田 榮(廣島)

保田正昇(東京)

荒谷厚三(秋田)

選科修了生 (二人)

野澤寛一(新潟)

明治四十三年三月第十一回卒業生

(三人) (いろは順)

西村眞太郎(兵庫)

依田貞美(東京)

明治四十四年三月第十二回卒業生

(七人) (成績順)

山本外治(石川)

寺田常治(茨城)

黒澤小二郎(千葉)

齊藤 湛(東京)

奥山仙三(秋田)

金子正潔(三重)

川浪淳平(佐賀)

明治四十五年三月第十三回卒業生

(九人) (成績順)

田川忠信(島根)

津山辨一(大阪)

萩谷二郎(茨城)

小田 毅(長崎)

佐藤徳太郎(新潟)

村上耻己(長崎)

扇 昌夫(長崎)

茂手木知貞(山梨)

淺野保之(東京)

大正二年三月第十四回卒業生

(七人) (成績順)

×太中隆四郎(鳥取)

水野 昇(長崎)

福永市次(熊本)

仁位 豊(長崎)

清水兵三(島根)

山田俊夫(山形)

二藤部行義(山形)

大正三年三月第十五回卒業生

(六人) (成績順)

上村宇多彌(東京)

小坂部 蒞(新潟)

立山彦熊(鹿兒島)

木内忠雄(東京)

石川重次(福島)

山本正誠(茨城)

大正四年三月第十六回卒業生

(六人) (成績順)

愛甲武雄 (熊本) 塚田 康 (茨城) 小林文藏 (宮城)
 袴塚 稔 (茨城) 高橋阿久次郎 (東京) 中川英一 (茨城)

選科修了生 (二人)

村山正夫 (千葉)

大正六年三月第十七回卒業生

(七人) (成績順)

鈴木伊佐男 (福島) 島田一 郎 (廣島) 柴田秀雄 (東京) 長野 達 (東京)
 上原保義 (東京) 筒井治明 (高知) 川尻 忠 (秋田) 長野 達 (東京)

大正七年三月第十八回卒業生

(四人) (成績順)

大竹晴雄 (福島) 油下恭之助 (茨城) 藤松常三郎 (佐賀) 武藤 俊 (茨城)

本科卒業生職業別

(七月一日調)

職業等	語學部												
	英	佛	獨	露	伊	西	葡	支那	蒙古	暹羅	馬來	ヒンド	朝鮮
大學高等	四一	二〇	四五	一三	三	六	一	一	一	五	二	一	一四九
專門學校	一	一〇	四	二									二〇
陸軍學校	一八四	二	二	一									二二二
中學校	七八	四		九		二	一	一		八	五	二	一一六
實業學校	二四		二	四		二	一	一		一	四	九	四四
其ノ他ノ校	二二												四四
內國官廳	二二	七〇	四九	四六	八	一五	五	二		一	三		二四四
大使公使		七	四	八		一六	一	一					三七
領事館		八	一	一九	四	一三	一	三		四	一		七七
總督府			六	一〇						三			四六
都督府		五				三				四			四六
會社	一三八	一一二	一一三	一五九	二二	一一八	一〇	一三九	一五	一九	一四	二四	八八五
銀行	九	三六	一八	二一		一一	七	四九	二	八		三	一六四
商店	九	一	三	二		三		六	一	一			二八
自營	二二	一六	三一	二三		六		五	一	三	二	六	一一六

計	雜	死	兵	修
		亡	役	學
七五三	一〇八	七五	五	三〇
四九〇	一一一	六〇		二八
四五二	九二	四七	三	三二
四七二	九九	五一	一	四
一〇五	五八	六	二	二
三四六	九一	三一	七	二〇
四三三	一三一	二	一	一
五三一	一九〇	六五		一五
五一	二四	一		一
八	三	一		
八六	二〇	六		二
六五	一五	二	一	七
一三〇	四七	一四		
五三二	八七一	三六一	二〇	一四二

陸海軍委託選科修了者

英語學科

- 大正六年三月修了生 (五人) (成績順)
- 海軍尾崎主稅 (東京) 陸軍歩 井榮之助 (福島) 陸軍歩 吉本萬壽藏 (和歌山)
 - 陸軍中尉 川清 (福岡) 陸軍二尉 松村 幌 (和歌山) 兵中尉 吉本萬壽藏 (和歌山)
- 大正七年三月修了生 (四人) (成績順)
- 陸軍工月館善吉 (青森) 陸軍二尉 江口盛一 (愛知) 陸軍歩 中村次喜藏 (福岡)
 - 兵中尉 月館善吉 (青森) 陸軍二尉 江口盛一 (愛知) 兵中尉 中村次喜藏 (福岡)
- 大正八年三月修了生 (四人) (成績順)
- 陸軍砲 鍋島陸郎 (東京) 陸軍歩 江本茂夫 (德島) 陸軍歩 竹中英治 (東京)
 - 兵中尉 砲 鍋島陸郎 (東京) 陸軍歩 江本茂夫 (德島) 兵中尉 砲 竹中英治 (東京)
- 大正九年三月修了生 (五人) (成績順)
- 陸軍歩 中島敏男 (佐賀) 陸軍歩 坂口雅夫 (熊本) 陸軍歩 坂田徹治 (静岡)
 - 陸軍二尉 中島敏男 (佐賀) 陸軍中尉 坂口雅夫 (熊本) 陸軍中尉 坂田徹治 (静岡)
 - 陸軍二尉 八木光三 (兵庫) 陸軍中尉 吉田景三 (大阪) 兵中尉 坂田徹治 (静岡)
- 大正十一年三月修了者 (二名) (ABC順)
- 陸軍歩 人見幹雄 (岡山) 陸軍砲 田村 浩 (廣島)
 - 兵中尉 人見幹雄 (岡山) 兵中尉 田村 浩 (廣島)

大正十二年三月修了者 (五名) (ABC順)

陸軍砲兵中尉 堀 等 (長崎) 海軍水野 恭助 (東京) 陸軍歩兵中尉 野間 賢之助 (岡山)

陸軍輜重兵大尉 宮脇 襄二 (滋賀) 陸軍輜重兵中尉 錦織 佛治 (秋田) (四名) (ABC順)

大正十三年三月修了者 (四名) (ABC順)
× 陸軍歩兵中尉 陳田 磐 (宮城) 陸軍騎兵中尉 大山 驥夫 (兵庫) 陸軍歩兵中尉 齋藤 鐘三 (愛知) 陸軍歩兵中尉 土橋 勇逸 (佐賀)

大正十五年三月修了者 (一名)
海軍加世田 哲彦 (鹿兒島)

佛語學科

明治四十五年三月修了生 (二人)

大海軍 櫻井 繁 (東京) (二人)

大正二年三月修了生 (二人)

海軍主計少監 長田 正義 (長野) (三人) (成績順)

大正六年三月修了生 (三人) (成績順)

陸軍歩兵中尉 飯村 穰 (茨城) 陸軍歩兵大尉 錦次 (岡山) × 陸軍歩兵中尉 上杉 憲武 (栃木)

大正七年三月修了生 (三人) (成績順)

陸軍歩兵中尉 平賀 享二 (山形) 陸軍歩兵中尉 植木 鑽夫 (福岡) 陸軍歩兵中尉 朝比奈 大樹 (廣島)

大正八年三月修了生 (四人) (成績順)

陸軍砲兵中尉 岡田 實 (鳥取) 陸軍歩兵中尉 長谷川 彰一 (福井) × 陸軍歩兵中尉 檜田 與三吉 (石川) 陸軍砲兵中尉 增山 政雄 (佐賀)

大正九年三月修了生 (五人) (ABC順)

陸軍工兵中尉 阿野 忠章 (山口) 陸軍歩兵中尉 永野 博夫 (東京) × 陸軍歩兵中尉 鈴木 長四郎 (愛知)

大正十年三月修了者

陸軍歩 兵中尉 福澤 定和 (長野) 陸軍歩 兵中尉 木庭 大 (熊本) 陸軍歩 兵中尉 齋藤 二郎 (山口) (三人) (ABC順)

大正十一年三月修了者

陸軍歩 兵大尉 安邊 浩 (大分) 陸軍砲 兵中尉 中田 秀平 (石川) 陸軍歩 兵中尉 中川 作二郎 (石川) 陸軍砲 兵中尉 仲野 伊平 (兵庫) (四名) (ABC順)

大正十二年三月修了者

海軍 中尉 池田 人 (東京) 陸軍歩 兵中尉 沼田 英治 (宮城) 陸軍歩 兵大尉 篠原 次郎 (長野) 陸軍歩 兵少佐 小泉 恭治 (山形) 陸軍歩 兵大尉 七田 一郎 (佐賀) 陸軍砲 兵中尉 竹内 薫 (廣島) (七名) (ABC順)

大正十四年三月修了者

陸軍工 兵中尉 江瀧 庸恭 (北海道) 陸軍歩 兵中尉 笠間 孝三郎 (神奈川) 陸軍歩 兵大尉 小林 碧 (長野) 陸軍歩 兵大尉 村上 宗治 (愛媛) (四名) (ABC順)

大正十五年三月修了者

陸軍歩 兵大尉 東田 萬次郎 (兵庫) 陸軍歩 兵中尉 伊奈 重誠 (新潟) 陸軍歩 兵中尉 北野 順一郎 (鳥取) 陸軍航空 兵中尉 吉田 隼雄 (滋賀) (四名) (ABC順)

昭和二年三月修了者

陸軍歩 兵中尉 永友 吉忠 (東京) 陸軍歩 兵大尉 西村 仁藏 (兵庫) 陸軍航空 兵中尉 山田 潔 (山口) (三名) (ABC順)

獨語學科

大正六年三月修了生

陸軍歩 兵中尉 高岡 貞 (熊本) 陸軍砲 兵中尉 橋本 宗史 (大阪) 陸軍歩 兵大尉 安藤 政保 (福島) 陸軍歩 兵中尉 羽生 能敬 (鹿兒島) 陸軍 等軍醫 平井 正就 (東京) (五人) (成績順)

大正七年三月修了生

陸軍歩 兵中尉 鈴木 春松 (神奈川) 陸軍歩 兵中尉 上村 幹男 (山口) 陸軍砲 兵中尉 本間 德治 (山形) 陸軍歩 兵中尉 遠山 登 (神奈川) (四人) (成績順)

大正八年三月修了生

陸軍歩 兵中尉 岩崎 清海 (東京) 陸軍歩 兵中尉 沖野 賢太郎 (愛媛) 陸軍歩 兵中尉 稅所 基彦 (鹿兒島) 陸軍歩 兵中尉 佐古 龍祐 (山口) (四人) (成績順)

大正九年三月修了生

陸軍砲 兵中尉 青柳 綠 (福島) 陸軍歩 兵大尉 兒島 雅治 (岡山) 陸軍歩 兵大尉 齋藤 彌 (宮城) 陸軍歩 兵中尉 蒲原 榮一 (佐賀) 陸軍砲 兵大尉 宮内 陽輔 (福島) (五人) (ABC順)

大正十年三月修了者

陸軍歩 兵中尉 三宅 貞彦 (岡山) 陸軍歩 兵中尉 岡 博明 (愛媛) 陸軍歩 兵中尉 亦藤 庄次 (兵庫) 陸軍歩 兵中尉 牛島 正夫 (神奈川) (四人) (ABC順)

大正十一年三月修了者

陸軍騎 兵中尉 長友 次男 (宮崎) 陸軍歩 兵中尉 湯淺 卓三 (京都) (二人) (ABC順)

大正十二年三月修了者 (四名) (ABC順)
 陸軍砲神谷 修 (東京) 陸軍步中澤 三夫 (山梨) 陸軍步西垣 新七 (愛知) 陸軍騎山本 吉郎 (福岡)
 兵中尉
 大正十三年三月修了者 (五名) (ABC順)
 陸軍砲佐藤 雅雄 (廣島) 陸軍步四方 諒二 (兵庫) 陸軍砲梁田 篤世 (東京)
 兵中尉
 兵大尉 益谷 三郎 (宮崎) 兵大尉 山縣 栗花生 (山口) 兵中尉
 大正十四年三月修了者 (五名) (ABC順)
 陸軍步平林 茂樹 (廣島) 陸軍工本 進 (京都) 陸軍騎田 幡 武 (東京)
 兵中尉
 兵中尉 刈田 秀郎 (北海道) 兵中尉 間瀬 坦平 (愛知) 兵中尉
 昭和二年三月修了者 (四名) (ABC順)
 陸軍步逸見 公二 (岡山) 陸軍航空 菅原長五郎 (宮城) 陸軍步齋藤 和久 (千葉) 陸軍步渡邊 雅夫 (石川)
 兵中尉

露語學科

明治四十四年三月修了者 (二人)
 大海軍 佐岩田 秀雄 (東京)
 大正六年三月修了者 (四人) (成績順)
 陸軍步山口 一郎 (青森) 陸軍步飯村 輔夫 (東京) 陸軍步安江 仙弘 (長野) 陸軍步越川 省吾 (千葉)
 兵中尉
 大正七年三月修了者 (三人) (成績順)
 陸軍工須田 忠 (山梨) 陸軍步堀江 一正 (東京) 陸軍步石塚 喜助 (埼玉)
 兵中尉
 大正八年三月修了者 (一人)
 陸軍步横田 次郎 (福島)
 兵中尉
 大正九年二月修了者 (二人) (ABC順)
 陸軍步松坂 政孝 (東京) 陸軍步齋田 仙太郎 (東京)
 兵中尉
 大正十年三月修了者 (三名) (ABC順)
 陸軍橋重 森本 覺 (兵庫) 陸軍二田 島 彰 (愛知) 陸軍步横井 忠道 (大分)
 兵中尉
 大正十一年三月修了者 (二名) (ABC順)
 陸軍橋重 森本 覺 (兵庫) 陸軍二田 島 彰 (愛知) 陸軍步横井 忠道 (大分)
 兵中尉

陸軍砲竹尾 清澄 (東京) 陸軍歩内田 與助 (埼玉) (三名) (ABC順)

大正十二年三月修了者

陸軍歩秋山 明治 (東京) 陸軍騎長 濱 彰 (埼玉) 陸軍歩安 木幹太郎 (鳥取) (六名) (ABC順)

大正十三年三月修了者

陸軍歩上條 保廣 (長野) 陸軍歩崎田 安正 (長崎) 陸軍騎德田 豊 (三重) (三名) (ABC順)

陸軍歩小松原 勲男(神奈川) 陸軍歩柴野 芳三 (東京) 陸軍歩富 永順太郎 (福島) (五名) (ABC順)

大正十四年三月修了者

陸軍二主計 遠藤 多喜夫 (鳥取) 陸軍歩稅所 基彦(鹿児島) 陸軍歩海内 彌八 (富山) (五名) (ABC順)

陸軍歩太田 軍藏 (熊本) 陸軍歩多喜 弘 (静岡) (五名) (ABC順)

大正十五年三月修了者

陸軍砲原 松一 (廣島) 陸軍一主計三浦 日出雄 (青森) 陸軍歩鶴飼 芳男 (東京) (四名) (ABC順)

陸軍歩池邊 萬三 (大分) 陸軍歩櫻井 信太 (長野) (四名) (ABC順)

昭和二年三月修了者

陸軍歩秋草 俊 (東京) 陸軍二主計金子 博愛 (東京) 陸軍歩島田 瑞穂(和歌山) 陸軍砲吉田 昌三郎 (新潟) (四名) (ABC順)

伊 語 部

陸軍騎後藤 外馬 (滋賀) 大正十一年三月修了者 (一名)

陸軍歩山田 信吾 (福岡) 大正十四年三月修了者 (一名)

昭和二年三月修了者 (一名)

陸軍歩渡邊 毅雄 (東京)

西語學科

陸軍歩兵大尉 藤谷 覺三郎 (滋賀)	大正七年三月修了生	二人
陸軍歩兵中尉 武藤 富次郎 (東京)	大正九年三月修了生	二人
陸軍歩兵中尉 池上 克馬 (高知)	大正十一年三月修了者	二人
陸軍歩兵中尉 青野 三郎 (茨城)	大正十二年三月修了者	二人
陸軍歩兵中尉 梨岡 壽男 (香川)	大正十三年三月修了者	二人
陸軍歩兵中尉 鈴木 清時 (鹿兒島)	大正十四年三月修了者	二人
陸軍歩兵中尉 森 德祥 (鹿兒島)	大正十五年三月修了者	二人

(ABC順)

陸軍歩兵中尉 木通 清時 (鹿兒島)

昭和二年三月修了者

二人

(ABC順)

陸軍歩兵中尉 森 德祥 (鹿兒島)

陸軍歩兵少佐 下川 義忠 (東京)

支那語學科

明治四十四年三月修了生 (一人)

海軍少佐 菊地 豊吉 (福島)

大正六年三月修了生 (五人) (成績順)

海軍大主計 林 復一 (和歌山) 陸軍歩 堀井 富太郎 (兵庫) × 陸軍歩 土田倭太郎 (廣島)
陸軍大主計 金光 卓彌 (岡山) 陸軍歩 小西 康照 (香川)
陸軍中尉 田所定右衛門 (和歌山) 陸軍歩 瀧川 正義 (和歌山) 兵中尉 下永 憲次 (熊本)
陸軍中尉 島田 一 (東京) × 陸軍歩 松本 敏三 (兵庫) 兵中尉 大竹 菊三郎 (静岡) 陸軍歩 櫻庭 子郎 (青森)

大正七年三月修了生 (五人) (成績順)

陸軍歩 本池 政敏 (鳥取) 陸軍歩 廣瀬 善三郎 (愛媛) 陸軍歩 織田 昌一 (山口)
陸軍中尉 直田 久太郎 (兵庫) 陸軍中尉 土 正雄 (岡山) 陸軍中尉 石橋 鬼千與 (福島) 陸軍歩 松尾 勇太郎 (福岡) 陸軍歩 大竹 菊三郎 (静岡) 陸軍歩 櫻庭 子郎 (青森)

大正八年三月修了生 (五人) (成績順)

大正九年三月修了生 (六人) (ABC順)

陸軍歩 武田 一二 (兵庫) 陸軍歩 十時 和彦 (熊本) 陸軍歩 柳浦 榮市 (鳥根) 陸軍歩 宇多 佐助 (山口) 陸軍歩 足達 貞記 (大分) 陸軍歩 森本 五郎 (佐賀) 兵中尉 手塚 潤 (京都) 陸軍中尉 重河 六次郎 (岐阜) 陸軍中尉 宮原 重種 (山口) 陸軍大尉 宇多 佐助 (山口) 陸軍中尉 菊地 覺 (福岡) 陸軍中尉 武澤 芳雄 (福井) 陸軍少佐 森 龍之助 (宮城) 陸軍大尉 淺田 彌五郎 (京都) 陸軍歩 羽山 喜郎 (東京) 兵少佐 森 龍之助 (宮城) 陸軍歩 濱野 正己 (埼玉) 陸軍歩 岡本 茂 (岡山) 陸軍歩 内海 惣太郎 (鳥取) 兵中尉 岡本 茂 (岡山) 兵中尉 内海 惣太郎 (鳥取)

大正十年三月修了者 (六名) (ABC順)

陸軍歩 金澤 常雄 (熊本) 陸軍歩 齋藤 恭平 (新潟) 陸軍歩 柳浦 榮市 (鳥根) 陸軍歩 權 寧 漢 (朝鮮) 兵中尉 田村 寛三 (東京) 陸軍歩 安永 篤次郎 (兵庫) 兵中尉 權 寧 漢 (朝鮮) 兵中尉 田村 寛三 (東京) 陸軍歩 安永 篤次郎 (兵庫)

大正十一年三月修了者 (三名) (ABC順)

陸軍歩 足達 貞記 (大分) 陸軍歩 森本 五郎 (佐賀) 兵中尉 手塚 潤 (京都) 陸軍中尉 重河 六次郎 (岐阜) 陸軍中尉 宮原 重種 (山口) 陸軍大尉 宇多 佐助 (山口) 陸軍中尉 菊地 覺 (福岡) 陸軍中尉 武澤 芳雄 (福井) 陸軍少佐 森 龍之助 (宮城) 陸軍大尉 淺田 彌五郎 (京都) 陸軍歩 羽山 喜郎 (東京) 兵少佐 森 龍之助 (宮城) 陸軍歩 濱野 正己 (埼玉) 陸軍歩 岡本 茂 (岡山) 陸軍歩 内海 惣太郎 (鳥取) 兵中尉 岡本 茂 (岡山) 兵中尉 内海 惣太郎 (鳥取)

大正十二年三月修了者 (五名) (ABC順)

陸軍中尉 重河 六次郎 (岐阜) 陸軍中尉 宮原 重種 (山口) 陸軍大尉 宇多 佐助 (山口) 陸軍中尉 菊地 覺 (福岡) 陸軍中尉 武澤 芳雄 (福井) 陸軍少佐 森 龍之助 (宮城) 陸軍大尉 淺田 彌五郎 (京都) 陸軍歩 羽山 喜郎 (東京) 兵少佐 森 龍之助 (宮城) 陸軍歩 濱野 正己 (埼玉) 陸軍歩 岡本 茂 (岡山) 陸軍歩 内海 惣太郎 (鳥取) 兵中尉 岡本 茂 (岡山) 兵中尉 内海 惣太郎 (鳥取)

大正十三年三月修了者 (三名) (ABC順)

陸軍大尉 淺田 彌五郎 (京都) 陸軍歩 羽山 喜郎 (東京) 兵少佐 森 龍之助 (宮城) 陸軍歩 濱野 正己 (埼玉) 陸軍歩 岡本 茂 (岡山) 陸軍歩 内海 惣太郎 (鳥取) 兵中尉 岡本 茂 (岡山) 兵中尉 内海 惣太郎 (鳥取)

大正十四年三月修了者 (三名) (ABC順)

陸軍歩 濱野 正己 (埼玉) 陸軍歩 岡本 茂 (岡山) 陸軍歩 内海 惣太郎 (鳥取) 兵中尉 岡本 茂 (岡山) 兵中尉 内海 惣太郎 (鳥取)

大正十五年三月修了者 (四名) (ABC順)

陸軍歩 皆藤 喜代志 (茨城) 陸軍砲 尖浦 直徳 (千葉) 陸軍歩 雄平 (佐賀) 陸軍歩 渡邊 進 (新潟)
 兵大尉 兵中尉
 昭和二年三月修了者 (三名) (ABC順)
 陸軍歩 海村 圓次郎 (兵庫) 陸軍歩 宮内 善則 (愛媛) 陸軍輜重 山本 末吉 (静岡)
 兵大尉 兵中尉

蒙古語學科

大正六年三月修了生 (一人)
 陸軍歩 鈴江 萬太郎 (徳島)
 兵大尉
 大正八年三月修了生 (一人)
 陸軍歩 宮本 徳一 (愛媛)
 兵中尉
 大正十年三月修了者 (三人) (ABC順)
 陸軍歩 益田 政愛 (愛媛) 陸軍歩 吾一 (山口) 陸軍歩 武波 恒太 (山口)
 兵中尉 兵中尉 兵中尉
 大正十三年三月修了者 (二人) (ABC順)
 陸軍歩 金川 耕作 (福島) 陸軍歩 下永 憲次 (熊本)
 兵中尉 兵大尉
 大正十四年三月修了者 (二人)
 陸軍歩 萩原 英 (群馬)
 兵中尉
 昭和二年三月修了者 (一名)
 陸軍砲 寺田 利光 (東京)
 兵大尉

馬來語部

大正九年三月修了生

(五名)

(ABC順)

陸軍歩兵中尉 長谷川

佐市 (愛知)

陸軍歩兵中尉 井上 美暢 (東京)

陸軍歩兵大尉 山本

茂 (廣島)

陸軍歩兵中尉 平岡

閔造 (廣島)

陸軍歩兵中尉 坂野 博暉 (愛知)

大正十一年三月修了者

(二名)

(ABC順)

陸軍砲兵大尉 間野

一喜 (石川)

陸軍歩兵中尉 山木 俊雄 (愛知)

大正十二年三月修了者

(二名)

(ABC順)

陸軍輜重兵大尉 杉村飛車太郎(群馬)

陸軍歩兵大尉 谷

弘 (栃木)

ヒンドスタニー語部

大正十一年三月修了者

(一名)

陸軍歩兵中尉 黒田

保太郎 (東京)

大正十五年三月修了者

(一名)

陸軍歩兵大尉 間野

一喜 (石川)

朝鮮語學科

明治四十四年三月修了生

(二人)

計海軍主 木下 國明 (長野)

陸海軍委託選科第二學年修業生

英語學科

大正三年三月修業生

(二人)

(成績順)

少海 佐軍 鈴木 秀次 (愛媛) × 海軍 三宅 大太郎 (東京)

大正四年三月修業生

(二人)

(成績順)

大海 尉軍 中村 寛 (廣島) 少海 佐軍 野口 厚 (山口)

大正七年三月修業生

(二人)

大海 尉軍 三好 七郎 (三重)

大正九年三月修業生

(二人)

(ABC順)

中海 尉軍 小島 正 (靜岡) 大海 尉佐 藤 源藏 (神奈川)

大正十年三月修業生

(七人)

(ABC順)

陸軍 歩 福島 一郎 (岩手) 陸軍 歩 磯部 孝助 (山口) 陸軍 中 濱 中 匡甫 (東京) 陸軍 輜重 兵 中 尉 工藤 勝彦 (青森)

大正十一年三月修業生

(五名)

(ABC順)

陸軍 歩 清水 精四郎 (群馬) 陸軍 中 尉 山口 憲三 (福島)

中海軍尉花田 行武(鹿兒島)	陸軍歩兵中尉永井 卯吉郎(鹿兒島)	陸軍歩兵中尉山崎 文三郎(福岡)
中海軍尉二室田 五郎(山口)	中海軍尉澤吹 衷(新潟)	
大正十二年三月修業者 (三名) (ABC順)		
陸軍歩兵大尉西原 鹿之助(静岡)	陸軍歩兵中尉山崎 茂(長野)	陸軍二等主計安川 海六(長野)
大正十三年三月修業者 (五名) (ABC順)		
陸軍輕重中尉今濱 利吉(石川)	中海軍中尉三好 恒(東京)	中海軍中尉柳澤 藏之助(長野)
陸軍歩兵中尉稻垣 弘毅(愛知)	陸軍歩兵中尉中村 重次郎(青森)	
大正十四年三月修業者 (五名) (ABC順)		
陸軍歩兵中尉堀内 旭(群馬)	中海軍中尉渡邊 慶(鹿兒島)	陸軍二等主計關 八洲(茨城)
陸軍二等主計新居 邦八(徳島)		中海軍中尉竹内 馨(鳥取)
大正十五年三月修業者 (二名) (ABC順)		
陸軍歩兵中尉秋山 邦雄(熊本)	陸軍歩兵大尉難波了三(山口)	
昭和二年三月修業者 (五名) (ABC順)		
陸軍一等主計林 亮一(和歌山)	陸軍歩兵中尉關矢 幸雄(新潟)	陸軍工兵中尉生田 勝則(大分)
中海軍尉鹿江 隆(佐賀)		陸軍歩兵大尉十川 義友(山口)

佛語學科

中海軍機小野 徳三郎(三重)	明治四十四年三月修業者 (一人)
少海軍佐洪 泰夫(福岡)	明治四十五年三月修業者 (一人)
少海軍佐安富 正造(神奈川)	大正二年三月修業者 (二人) (成績順)
少海軍佐鶴野 正方(熊本)	大正三年三月修業者 (一人)
少海軍佐峰谷 信太郎(岡山)	大正四年三月修業者 (二人) (成績順)
少海軍佐飯倉 克巳(大分)	大正五年三月修業者 (三人) (成績順)
少海軍佐松平 志壽(東京)	大正六年三月修業者 (三人) (成績順)

大海軍山村 實 (大分) 大海軍井澤 徹 (山口) 大海軍佐藤 柱助 (秋田)

大海軍永江 晋 (東京) 大海軍小林 不二 (東京) (二人) (成績順)

大海軍山田 敏世 (長崎) (一人)

大海軍犬塚 惟重 (東京) 大海軍倉永 小三 (佐賀) 大海軍西村 隆光 (滋賀) 大海軍杉谷 與七 (福井)

大海軍加治木 智種 (東京) 大海軍兵中尉 黒川 清 (千葉) 大海軍兵中尉 高木 勇 (茨城)

大海軍可兒 滿壽夫 (岐阜) 大海軍關中尉 多田 力三 (東京) (四人) (ABC順)

大海軍關中尉 福地 英男 (佐賀) 大海軍石川 信 (岩手) 大海軍小島 齋志 (愛媛) × 陸軍主計中尉 森澤梅四郎 (岡山)

大海軍關中尉 藤井 芳郎 (東京) 大海軍關中尉 草刈 英治 (福島) 大海軍主計中尉 南川 勝三郎 (長野) (三人) (ABC順)

大正十三年三月修業者 (五名) (ABC順)

陸軍主計 藤定 兼衛 (岡山) 陸軍主計 關中尉 森 武夫 (和歌山) 陸軍主計 關中尉 並河 孝 (東京) 陸軍主計 關中尉 高尾 儀六 (佐賀)

陸軍主計 居 城 基 (新潟) 陸軍主計 關中尉 岸川 覺雄 (佐賀) 陸軍主計 關中尉 毛利 剛二郎 (神奈川) 陸軍主計 關中尉 福島 武雄 (栃木)

陸軍工兵中尉 岩 本 清 (三重) 陸軍工兵中尉 關中尉 河津 祐雄 (熊本) 陸軍工兵中尉 關中尉 松原 明夫 (東京)

陸軍工兵中尉 藤野 寛 (東京) 陸軍工兵中尉 關中尉 石田 太郎 (東京) 陸軍工兵中尉 關中尉 横山 彦真 (島根) (三名) (ABC順)

昭和二年三月修了者 (三名) (ABC順)

獨語學科

明治四十四年三月修業生 (四人) (成績順)
 少海 佐井上 繁則 (香川) 關少佐 赤堀 研吉 (兵庫) 中海 佐井出 光輝 (廣島) 少海 佐上村 從義 (東京)

明治四十五年三月修業生 (二人) (成績順)
 海軍機山中 政之(神奈川) 計少監 梶川 清美 (東京)

大正二年三月修業生 (二人) (成績順)
 少海 佐伊藤 彰五郎 (千葉) 關少佐 角田 常治郎 (千葉)

大正三年三月修業生 (四人) (成績順)
 計少監 二村 光三 (福島) 少海 佐服部 豊彦(和歌山) ×海軍主 細井 正治 (東京) 中海 佐木村 豊樹 (東京)

大正五年三月修業生 (二人) (成績順)
 大海 野原 伸治 (山口) 大 尉 佐久間 敬太郎(和歌山)

大正六年三月修業生 (二人) (成績順)
 少海 佐久保 忠道 (鳥取) 關大尉 渡邊 陸一 (岡山)

大正七年三月修業生 (五人) (成績順)

中海 尉 吉田 茂雄 (大分) 大海 尉 細谷 義男 (東京) 關大尉 江坂 徳藏 (東京)

中海 尉 鎌田 道章 (愛媛) 少海 佐松本 一耶 (福島)

大正八年三月修業生 (三人) (成績順)
 計中尉 佐野 嘉末 (三重) 關大尉 久保 敬二 (香川) 海軍機 赤坂 卯之助 (大阪)

大正九年三月修業生 (三人) (ABC順)
 ×大海 濱田 邦雄 (長崎) 中海 尉 細谷 信三郎 (京都) 大海 尉 大野 善隆 (東京)

大正十年三月修業生 (三名) (ABC順)
 計中尉 西野 定市 (福岡) 大海 尉 小住 徳三郎 (福岡) 海軍機 山口 眞澄 (宮城)

大正十一年三月修業生 (六名) (ABC順)
 中海 尉 安藤 榮城 (岡山) 陸軍步 中 村 赴 (山梨) 陸軍步 高田 典文 (福井)
 海軍機 御子柴 集人 (長野) 兵中尉 作間 喬宜 (山口) 大海 尉 吉村 貞(鹿兒島)

大正十二年三月修業生 (二名) (ABC順)
 海軍機 今泉 英三 (愛知) 中海 尉 三上 射鹿 (廣島)

大正十三年三月修業生 (三名) (ABC順)

海軍機田 中義吉 (千葉) 計中尉 搦田 權藏 (栃木) 海軍機 太良 (山口) 關中尉 脇
 大正十四年三月修業者 (二名) (ABC順)

海軍機 秋重 實惠 (鹿兒島) 中尉 前田 清 (鹿兒島)
 大正十五年三月修業者 (五名) (ABC順)

陸軍騎 右坂 光威 (東京) 陸軍砲 松下 金雄 (愛知) 海軍機 山田 彪男 (愛媛)
 兵中尉 野 俊夫 (和歌山) 陸軍步 太田 廣 (山形) 關中尉 山田 彪男 (愛媛)
 兵中尉 野 俊夫 (和歌山) 兵中尉 太田 廣 (山形)
 昭和二年三月修業者 (二名) (ABC順)

海軍主 井上 健男 (山梨) 海軍機 齋藤 昇 (福島) 關中尉 齋藤 昇 (福島)

露語學科

明治四十五年三月修業生 (一人)

大海 尉 眞崎 勝次 (鹿兒島) (二人) (成績順)

大正二年三月修業生

少海 佐 內藤 省一 (東京) × 海軍三宅 毅五 (兵庫) (二人) (成績順)

大正四年三月修業生

大海 尉 中島 喜代宜 (茨城) 少海 佐 池 中 健一 (千葉) (三人) (成績順)

大正五年三月修業生

大海 尉 蒲生 武司 (宮城) 大尉 新妻 準二 (山口) (二人)

大正七年三月修業生

中海 尉 阪本 敏 (埼玉) (二人) (ABC順)

大正九年三月修業生

大海 尉 新井 清 (東京) 大尉 久重 一郎 (岡山) (四名) (AAO順)

大正十年三月修業生

陸軍歩 兵中尉 岩瀨 駿一 (千葉) 海軍前 田 稔 (鹿兒島) 陸軍歩 兵中尉 松本 喜六 (熊本) 海軍山 縣 豪介 (山口)

大正十一年三月修業者 (三名) (ABC順)

×海軍 大尉 藤城 錦之助 (東京) 陸軍騎 兵中尉 菊田 一郎 (山梨) 陸軍歩 兵中尉 根東 龍太郎 (德島)

大正十二年三月修業者 (三名) (ABC順)

海軍 中尉 黒木 剛一 (宮崎) 陸軍歩 兵中尉 水谷 純 (三重) 陸軍歩 兵中尉 安廣 年雄 (福岡)

大正十三年三月修業者 (一名)

海軍 中尉 山口 捨次 (東京)

大正十四年三月修業者 (二名) (ABC順)

海軍 中尉 松本 一郎 (兵庫) 陸軍歩 兵中尉 小野 茂春 (岩手)

大正十五年三月修業者 (二名) (ABC順)

海軍 中尉 川畑 正治 (東京) 海軍前 田 直 (東京)

昭和二年三月修業者 (一名)

海軍 中尉 岡田 要造 (東京)

伊語學科

海軍 中尉 佐賀 藤吾 (佐賀) 明治四十四年三月修業生 (一人)

海軍 少佐 關田 謙治 (福岡) 明治四十五年三月修業生 (一人)

陸軍 中尉 多田 徳久 (山口) 大正七年三月修業生 (一人)

海軍 大尉 大谷 雄介 (山口) 陸軍歩 兵大尉 徳尾 俊彦 (東京) 大正十年三月修業者 (二名) (ABC順)

陸軍 中尉 矢島 元 (山形) 大正十二年三月修業者 (一名)

陸軍 中尉 北山 雄三 (兵庫) 大正十三年三月修業者 (一名)

陸軍歩兵大尉 武藤 當次郎 (東京)

大正十五年三月修業者 (一名)

西語學科

明治四十四年三月修業生 (一人)

少海 軍友貞 俊太郎 (山口) (一人)

大海 軍池田 敬之助 (東京) (二人) (成績順)

大海 軍江頭 貞三 (佐賀) (二人) (成績順)

大海 軍竹下 志計理 (鳥根) (二人)

大海 軍森田 一男 (福井) (二人)

中海 軍伊藤 賢三 (和歌山) (陸軍歩兵中尉) 大島 竹藏 (京都) (二人) (ABC順)

大正十二年三月修業者 (一名)

中海 尉軍 益田 康彦 (福岡) 大正十三年三月修業者 (一名)

大海 尉軍 大熊 謙 (東京) 大正十四年三月修業者 (一名)

中海 尉軍 重廣 篤雄 (山口)

支那語學科

大海 尉軍 菅沼 恕人 (愛知) × 海軍主計少監 花井 申 (埼玉) 大正二年三月修業者 (三人) (成績順)

大海 尉軍 久保田 久晴 (東京) 少海 佐伊 藤 完 (三重) 大正三年三月修業者 (四人) (成績順)

大海 尉軍 柴田 源一 (愛媛) 大正四年三月修業者 (一人)

少海 佐軍 梅田 三良 (東京) 大正六年三月修業者 (三人) (成績順)

大海 尉軍 土居 政道 (高知) 大尉 酒井 武雄 (長崎) 大正七年三月修業者 (三人) (成績順)

中海 尉軍 土本 俊一 (愛知) 中海 尉軍 宇田川 英庸 (神奈川) 大正八年三月修業者 (二人) (成績順)

中海 尉軍 野村 經德 (兵庫) 大正十年三月修業者 (二名) (ABC順)

大海 尉軍 尾崎 剛 (千葉) 少海 尉軍 猪瀬 乙彦 (福島)

海軍中尉 中原 三郎 (佐賀) 大尉 岡野 俊吉 (兵庫)

大正十一年三月修業者

(五名) (ABC順)

陸軍步兵 石田 豐藏 (兵庫) 陸軍步兵 鶴田 登實 (福岡)
陸軍步兵 寺田 秋三 (新潟) 陸軍步兵 渡邊 卯一郎 (新潟)

大正十二年三月修業者

(五名) (ABC順)

海軍大尉 隈部 勇 (東京) 陸軍步兵 西田 正人 (福岡)
陸軍步兵 前田 照城 (高知) 海軍中尉 清水 健 (神奈川)

大正十三年三月修業者

(六名) (ABC順)

陸軍步兵 遠藤 平五郎 (宮城) 海軍中尉 藤原 喜代間 (愛媛)
陸軍中尉 江崎 義雄 (福岡) 陸軍步兵 井上 猪三郎 (福岡)

大正十四年三月修業者

(六名) (ABC順)

海軍中尉 肥後 市次 (鹿兒島) 陸軍砲兵 河野 又四郎 (愛媛)
陸軍步兵 加藤 光雄 (愛媛) 陸軍砲兵 倉岡 繁太郎 (愛媛)

大正十五年三月修業者

(五名) (ABC順)

海軍中尉 小別當 惣三 (千葉) 陸軍步兵 重富 實秋 (鹿兒島)
海軍中尉 沖野 亦男 (東京) 陸軍步兵 田代 政繼 (熊本)

陸軍步兵 浮田 龜太郎 (兵庫)

昭和二年三月修業者

(四名) (ABC順)

陸軍步兵 岡田 興作 (富山) 海軍大尉 佐々木 高信 (東京)

陸軍步兵 田内 一郎 (東京) 海軍中尉 山田 達也 (佐賀)

蒙古語學科

大正七年三月修業者

(二人) (成績順)

陸軍步兵 松田 光作 (山口) 陸軍中尉 石原 保男 (岡山)

大正九年三月修業者

(二人)

陸軍步兵 市川 寛一郎 (福島) 陸軍中尉 間瀬 勘八 (愛知)

大正十二年三月修業者

(一名)

陸軍步兵 久保 勝春 (福岡)

馬來語學科

少海軍 佐森田 三郎 (東京)	明治四十五年三月修業生	(一人)	
大海軍 井上 眞吾 (廣島)	大正二年三月修業生	(一人)	
大海軍 柴田 善治郎 (愛媛)	大正六年三月修業生	(一人)	
陸軍歩 兵中尉 福永 竹一 (山口)	大正十三年三月修業者	(二名)	(ABC順)
陸軍歩 兵中尉 近藤 一男 (山梨)	大正十四年三月修業者	(一名)	
陸軍歩 兵大尉 坂巻 隆次 (埼玉)	昭和二年三月修業者	(二名)	(ABC順)
			弘 (栃木)

ヒンドスタニ語部

陸軍歩 兵中尉 豊三郎 (島根)	大正十三年三月修業者	(一名)
陸軍輜重 兵大尉 柿原 熊一 (愛媛)	大正十四年三月修業者	(一名)
陸軍歩 兵大尉 藤井 源治 (山口)	昭和二年三月修業者	(一名)

陸海軍委託選科第一學年修業者

英語部

大正十三年三月修業者

(四名) (ABC順)

陸軍歩兵大尉原

昇

(福岡)

陸軍歩兵大尉原

利英

(佐賀)

陸軍歩兵大尉平林

盛人

(長野)

陸軍歩兵大尉平岡

閔造

(廣島)

大正十四年三月修業者

(四名)

(ABC順)

陸軍輜重兵大尉重

平岡孝右衛門

(栃木)

陸軍工兵大尉近藤

玉衛

(東京)

陸軍工兵中尉白井

茂

(山口)

陸軍歩兵中尉菅澤

亥重

(千葉)

大正十五年三月修業者

(四名)

(ABC順)

陸軍歩兵大尉有村

常吉

(鹿兒島)

海軍中尉永井

圓信

(鹿兒島)

陸軍歩兵中尉宇都宮

直賢

(鹿兒島)

陸軍歩兵中尉山川

常好

(長崎)

昭和二年三月修業者

(二名)

(ABC順)

陸軍二等主計堀家

信雄

(山口)

陸軍歩兵中尉上村

節藏

(山口)

佛語部

大正十四年三月修業者

(一名)

大海軍上野

正雄

(東京)

專修科修了生

英語學科

明治三十二年七月第一回別科修了生

(十二人)

(いろは順)

岡田明達 (愛知)

浦壁長富 (東京)

黒川善一 (東京)

小山市太郎 (東京)

高橋行次 (滋賀)

野一色千七郎 (静岡)

黒田茂次郎 (長崎)

小山英吾 (東京)

岡田辰三郎 (東京)

大西成太 (香川)

松下專吉 (静岡)

三宅貞齋 (東京)

明治三十三年七月第二回別科修了生

(六人)

(いろは順)

鳥越盛 (佐賀)

田中虎雄 (埼玉)

大高準太郎 (東京)

高比良勝二 (長崎)

中川源三郎 (京都)

的場 悌 (和歌山)

明治三十四年七月第三回別科修了生

(五人)

(いろは順)

錦織房之助 (宮城)

久保清太郎 (徳島)

枝 正 八 (茨城)

香川敦太郎 (愛媛)

松井英一郎 (岐阜)

明治三十五年七月第四回別科修了生

(十六名)

(いろは順)

伊東猷密 (福島)

星野鏡造 (東京)

與謝野 修 (京都)

内藤明延 (東京)

西村憲次郎 (滋賀)

加賀川市松 (兵庫)

多羅間政輔 (山口)

野田爲太郎 (鳥取)

野本彌生八 (和歌山)

山崎正身 (高知)

秋山運四郎 (宮城)

宮 定 平 (廣島)

山中實次郎 (滋賀)

古谷鐵之助 (東京)

君 塚 一 (東京)

鈴木孫太郎 (静岡)

明治三十六年七月第五回別科修了生

(十九人)

(いろは順)

石川 功 (廣島)

吉福典四郎 (長崎)

山形龜次郎 (東京)

後藤 敬 三 (東京)

蜂屋三千三 (東京)

谷 米 輔 (福島)

山中榮藏 (山口)

秋月源太郎 (静岡)

小川松輔 (宮城)

内山秋太郎 (静岡)

松井億太郎 (茨城)

三浦秀二 (長崎)

片山喜十郎 (京都)

大村 足 彦 (東京)

小泉有造 (石川)

森 美 文 (東京)

金子助次郎 (長崎)

倉橋軍治 (宮城)

小出銓次郎 (東京)

明治三十七年七月第六回別科修了生

(十二人)

(いろは順)

板垣昌助 (静岡)

堀 重 幸 (東京)

高橋 靜 雄 (東京)

眞下利郎 (群馬)

原 庄 藏 (静岡)

小笠原 靜 也 (東京)

村形英次郎 (東京)

宮越健太郎 (新潟)

林 善 一 (東京)

加藤利雄 (東京)

太田喜次郎 (京都)

四戸友太郎 (岩手)

明治三十八年七月第七回專修科(別科改稱)修了生

(十九人)

(いろは順)

犬伏節輔 (徳島)

西原修三 (東京)

荻野由次郎 (埼玉)

糟谷武城 (鳥取)

今井靜治 (新潟)

岡本稻輔 (神奈川)

和田政村 (新潟)

多田作治郎 (福岡)

半田虎雄 (東京)

小野千代太 (廣島)

河村竹三郎 (岐阜)

鶴 見 高 (千葉)

長岡喜一 (山口)

永井彌彦 (茨城)

内田鎌司 (神奈川)

是永均 (大分)

中村三男吉 (東京)

中野一三 (香川)

安福勝美 (岐阜)

(いろいろ)

(いろいろ)

明治三十九年七月第八回專修科修了生

(二十四人)

伊東要之助 (愛知)

服部鏡三郎 (神奈川)

荻島四三二 (東京)

山内朝吉 (福岡)

伊藤充男 (岐阜)

林 森 原 (大分)

尾島林之助 (神奈川)

安藤兔毛喜 (長崎)

伊藤昭吉 (香川)

西村 稠 (島根)

渡邊豊一 (廣島)

齊藤 實 (東京)

伊矢野豊三郎 (栃木)

富求正清 (長崎)

川口眞清 (新潟)

芝 芳 義 (福岡)

石塚久雄 (新潟)

千葉 茂 (岩手)

植田 稔 (東京)

森田 甫 (兵庫)

服部連三 (福島)

小澤政行 (東京)

釘宮 極 (大分)

住野良三 (奈良)

明治四十年三月第九回專修科修了生

(二十二)

(いろいろ)

岡 田 鈞 (東京)

中山彌市 (栃木)

藤 卷 清 (東京)

木村説二 (兵庫)

小笠原 安太郎 (和歌山)

氏江富藏 (山形)

雙川喜一 (東京)

水野 菫三 (東京)

川原井 左司馬 (茨城)

大津 茂 (東京)

舟越升太 (大分)

嶺岸久治 (宮城)

川崎 廉吉 (佐賀)

藏口淺次郎 (富山)

青木秀太郎 (滋賀)

城 親 政 (栃木)

芳野春吉 (愛媛)

久米豊作 (埼玉)

淺石晴香 (青森)

露口浩治 (大阪)

丸山嚴淨 (長野)

笹森章一 (青森)

明治四十一年三月第十回專修科修了生

(十四人)

(いろいろ)

原 忠 道 (東京)

河村 正 (東京)

小林嘉貞 (山梨)

三 原 裕 (大分)

西本 瀧 藏 (廣島)

高倉俊政 (富山)

寺田祐男 (長野)

鹽川八男 (香川)

星野勝藏 (東京)

玉田耕二 (兵庫)

天草三郎 (東京)

鳥羽順二 (東京)

山田寛治 (新潟)

木村善淳 (三重)

明治四十二年三月第十一回專修科修了生

(二十二)

(いろいろ)

市原文治 (徳島)

田内定治 (愛知)

中島濱三郎 (栃木)

坂本鼎三 (静岡)

石田善太郎 (東京)

津村俊雄 (和歌山)

村越清太郎 (東京)

崎田清一 (東京)

石井己代吉 (東京)

津山辨一 (大阪)

太田清三郎 (岡山)

廣川善一 (東京)

渡 邊 裕 (東京)

辻 芳 哉 (福岡)

前田元四郎 (青森)

菅原菊治 (宮城)

金原利雄 (千葉)

根本敬三 (東京)

小林 信一 (東京)

金田爾郎 (鳥取)

中村盛司 (千葉)

小西好二郎 (奈良)

明治四十三年三月第十二回專修科修了生

(十九)

(成績順)

依 達五郎 (茨城)

田崎安榮 (東京)

野村於菟吉 (奈良)

八百顯龍 (石川)

高橋隆司 (千葉)

角田不二雄 (東京)

大岩 峯 吉 (東京)

榎本秋次郎 (東京)

×田中鏡之助 (東京)

村井己年 (大分)

藤谷六郎 (岐阜)

天津莊一 (東京)

坂本貞道 (東京)
櫻井宗吉 (東京)

木下末雄 (佐賀)
菊田龍太郎 (東京)

土方井三 (東京)
平野長太郎 (愛知)

檜山兼次郎 (茨城)

明治四十四年三月第十三回專修科修了生

(二十七人)

(いろは順)

赤羽 右 (長野)
近藤保業 (兵庫)
三藤治三郎 (三重)
深江彦一 (大阪)
吉野正夫 (千葉)
猪瀬久三 (茨城)
古市 哲 (千葉)

古田吉五郎 (大阪)
土屋岐蘇生 (長野)
竹澤正武 (長野)
中川宗太郎 (大阪)
藤澤出來造 (東京)
柴山啓一郎 (茨城)
大西竹松 (奈良)

江川種太郎 (長崎)
福崎節衛 (東京)
大久保鼎造 (東京)
小林哲之助 (新潟)
小山體二 (岡山)
吉川男也 (山形)
吉田壽三郎 (熊本)

後藤基固 (滋賀)
吉田國松 (北海道)
岩崎勝平 (東京)
齋藤政一 (埼玉)
伊藤憲三 (東京)
工藤潤次郎 (長崎)

明治四十五年三月第十四回專修科修了生

(三十二人)

(成績順)

澁谷重武 (東京)
木田利暢 (島根)
桐生肇次 (新潟)
高江幸彦 (大分)
大川福松 (茨城)
間宮 孝 (静岡)

佐野喜三郎 (東京)
三谷錦太郎 (東京)
早川義治 (東京)
高須岩代 (東京)
森本憲章 (東京)
逸見由太郎 (東京)

藤岡健藏 (富山)
豊島 旭 (茨城)
曾我順雄 (神奈川)
村上喜平 (福岡)
佐藤龍男 (廣島)
能勢勝夫 (岡山)

小笠原 徳兵衛 (岩手)
木村久七郎 (群馬)
中川 徹夫 (京都)
飯島英次 (東京)
土井敬一 (和歌山)
岸田舜道 (滋賀)

榎本健次 (東京)
正田徳太郎 (廣島)

入江新吉 (東京)
山本鶴松 (静岡)

鈴木孝助 (神奈川)
佐々木英夫 (埼玉)

瀧村信男 (愛知)
伊坂賢二 (徳島)

大正二年三月第十五回專修科修了生

(十九人)

(成績順)

井出徳夫 (長野)
高宮岩夫 (千葉)
高松鶴吉 (千葉)
若松盛之助 (東京)
上野一良 (東京)

關 徳平 (神奈川)
太田丈太郎 (大阪)
伊藤 健 (福井)
井上信善 (茨城)
望月世教 (東京)

一 瀬 敏 (千葉)
名和順秀 (東京)
稗田準一 (福岡)
神崎友吉 (栃木)
市川 宣 (静岡)

空閑重峰 (佐賀)
秋山敏長 (東京)
櫻井忠之介 (茨城)
小宮仙吉 (東京)

大正三年三月第十六回專修科修了生

(十五人)

(成績順)

堀江幸太郎 (兵庫)
望月五一 (山形)
大岩儀助 (北海道)
金子正吾 (長野)

服部繁松 (静岡)
宮下時太郎 (千葉)
藤野憲夫 (静岡)
眞宮幸之助 (京都)

大庭榮藏 (東京)
石丸 充 (大分)
伊藤 薫 (群馬)
廣瀬貞平 (岐阜)

種田謙二 (岐阜)
根本常次 (茨城)
黒野 武 (東京)

大正四年第十七回專修科修了生

(九人)

(成績順)

片岡佛三 (東京)
高井末彦 (島根)

内海三八郎 (神奈川)
大塚彪雄 (千葉)

高橋貞作 (神奈川)
白井眞策 (兵庫)

内藤健司 (愛知)
西川達三郎 (群馬)

皆崎義顯 (廣島)

大正五年三月第十八回專修科修了生

(十一人)

(成績順)

弓削孝之助 (東京)

山内與一 (東京)

内藤助治 (宮城)

村上喜久治 (新潟)

伊藤恒 (千葉)

田邊定義 (鳥取)

手島三千三 (東京)

宮崎英次 (奈良)

伊藤兼四郎 (東京)

増村勝 (埼玉)

乾彦一 (京都)

大正六年三月第十九回專修科修了生

(十四人)

(成績順)

山村喬 (福井)

安積千勝 (高知)

村田眞多男 (東京)

森山正義 (島根)

都築茂 (鹿兒島)

山本榮助 (岡山)

杉本連治 (愛知)

加藤圓三郎 (愛知)

中島鐵次 (佐賀)

儀峨徹二 (福井)

須藤忠 (栃木)

宮下壽 (長野)

關矢恕一 (新潟)

武藤廣 (山梨)

大正七年三月第二十回專修科修了生

(二十三人)

(成績順)

東野榮造 (大分)

三上春美 (東京)

田村浩 (群馬)

宮川秀雄 (東京)

加藤喜太郎 (東京)

大高喜一 (東京)

峰岸喜一 (福島)

白井由藏 (栃木)

安田健一 (山梨)

長谷川謙 (東京)

板橋秀雄 (東京)

小島時久 (栃木)

金子庸之助 (東京)

平澤茂 (神奈川)

永田直武 (鹿兒島)

大城戸仁輔 (兵庫)

山崎茂樹 (千葉)

廣浦政和 (東京)

森又二 (富山)

伊佐義基 (熊本)

油下恭之助 (茨城)

高野讓 (山形)

佐藤義和 (静岡)

大正八年三月第二十一回專修科修了生

(二十六人)

(成績順)

熊澤福督 (神奈川)

長澤榮作 (静岡)

上田惠三 (東京)

五十嵐藤助 (山形)

延原好一 (岡山)

櫻井義敬 (群馬)

船越藤吉 (東京)

春日喜三男 (長野)

飛永賢三 (東京)

菊島丙三 (山梨)

大谷忠四郎 (福島)

大崎範一 (東京)

花村馨 (廣島)

藤崎銳樹 (高知)

高橋剛 (福島)

池本靜藏 (京都)

佐藤德三郎 (東京)

根岸眞三郎 (埼玉)

柏木栗 (兵庫)

鶴澤多吉 (千葉)

知念昌永 (神戶)

橋本健之助 (埼玉)

高松作治郎 (千葉)

多田茂 (富山)

二宮榮春 (愛媛)

中島敏男 (佐賀)

大正九年三月第二十二回專修科修了生

(十八人)

(ABC順)

江口瀧造 (千葉)

森本亮一 (静岡)

田口泰藏 (兵庫)

若杉藤政 (福島)

細川良彌 (千葉)

西谷才二郎 (栃木)

高橋富藏 (東京)

矢田直二 (東京)

伊藤一郎 (東京)

酒井信 (東京)

谷口德行 (福岡)

山本嘉助 (岐阜)

國弘憲治 (山口)

佐々光郎 (三重)

豊倉正次 (鹿兒島)

黒岩善吉 (群馬)

鈴木千歳 (千葉)

内田繁 (東京)

大正十年三月第二十三回專修科修了生

(二十人)

(ABC順)

安西清行 (千葉) 宮崎佐市郎 (和歌山) 齋藤良雄 (宮城) 鶴德茂三 (千葉)
 蘆田清吉 (東京) 森下重格 (徳島) 清水秀雄 (東京) 山本貞吉 (滋賀)
 足羽憲太郎 (鳥取) 永沼 隆 (福岡) 高和 博 (茨城) 横田 清 (茨城)
 伏見芳太郎 (東京) 西村直樹 (廣島) 高澤眞八 (栃木) 横山福太郎 (神奈川)
 菊池武光 (東京) 織田又雄 (東京) 榎輪正己 (福井) 吉田善松 (新潟)

大正十一年三月第二十四回專修科修了者 (二十七名)

(ABC順)

安藤文雄 (大分) 今里延次郎 (東京) 松平 登 (神奈川) 富岡治郎 (埼玉)
 荒尾 賢 (茨城) 石橋利三郎 (福岡) 宮本建三郎 (茨城) 若栗博助 (富山)
 千原千代吉 (東京) 菊池喜久太郎 (東京) 森脇國雄 (大分) 山野眞一 (東京)
 江畑誠一 (千葉) 小林敬太郎 (岡山) 中村唯一 (山口) 米垣整史 (東京)
 日比野 昭 (岐阜) 金 武 雄 (岩手) 佐久間 長次郎 (北海道) 吉田兵吉 (東京)
 廣瀬健三 (大阪) 小園秀雄 (鹿兒島) 鈴木俊久 (静岡) 吉田健次 (福島)
 堀田勝郎 (高知) 能代吉太郎 (東京) 高橋敬三 (新潟)

大正十二年三月第二十五回專修科修了者 (三十名)

(ABC順)

有山瓊二 (福岡) 江田靜藏 (福岡) 長谷川忠平 (東京) 堀内慶次 (東京)
 栗津清達 (東京) 福田俊介 (栃木) 服部克己 (熊本) 磯野三男 (東京)

伊東 稔 (福井) 新會 慶 (神奈川) 關 武 思 (福島) 堤 勝 (愛媛)
 笠木榮次郎 (東京) 野 間 途 (愛媛) 白井章平 (北海道) 渡邊貞一 (静岡)
 小林貞武 (東京) 小川英夫 (兵庫) 杉山慶一 (山形) 山本卯一 (三重)
 三村武保 (長野) 大久保喜義 (兵庫) 高橋 滋 (宮城) 山崎卯吉 (新潟)
 美坂彦藏 (鹿兒島) 大澤 作次 (神奈川) 高橋繁夫 (東京) 武村善夫 (長崎)

大正十三年三月第二十六回專修科修了生 (二十八名)

(ABC順)

橋本武夫 (富山) 加藤榮治 (茨城) 森 喜 誠 (東京) 坂本甚助 (和歌山)
 畑 健 次 (京都) 木下謙秀 (新潟) 中 川 清 (長崎) 勢多章康 (東京)
 今泉忠義 (愛知) 小林儀助 (千葉) 中山是雄 (群馬) 島田英一 (群馬)
 稻川泰吾 (新潟) 子安由巳 (千葉) 大石興市郎 (秋田) 萬橋清一 (新潟)
 磯村英一 (東京) 熊野絢太 (山口) 岡 本 實 (福岡) 高橋芳男 (埼玉)
 岩田新治 (東京) 増子幸雄 (東京) 齊藤幸之助 (埼玉) 上田直俊 (新潟)
 笠井民造 (東京) 森 太重郎 (岐阜) 坂卷龜次郎 (東京) 山本磯松 (廣島)

大正十四年三月第二十七回專修科修了者 (三十七名)

(ABC順)

秋山 敏 (茨城) 安藤喜代三 (神奈川) 蝦原廣夫 (東京) 平野敏夫 (廣島)

- | | | | |
|-------------|------------|-------------|-------------|
| 堀内 美廣 (長野) | 桑野 達平 (福岡) | 中澤 八十六 (東京) | 千合 定雄 (東京) |
| 岩下 延雄 (東京) | 黒澤 忠夫 (宮城) | 二宮 一雄 (神奈川) | 清水 武文 (山梨) |
| 香川 重雄 (神奈川) | 南方 守 (和歌山) | 西方 時康 (宮城) | 富田 良夫 (長野) |
| 柏木 新吾 (長野) | 森 圭介 (東京) | 小川 梅吉 (神奈川) | 我妻 正 (山形) |
| 片岡 鹿造 (岡山) | 森川 次郎 (東京) | 大石 兵一 (静岡) | 山口 彦四郎 (群馬) |
| 河村 安治 (神奈川) | 村山 繁 (東京) | 大野源之助 (長野) | 吉田 仁磨 (東京) |
| 川添 研三 (大阪) | 長沼 要一 (静岡) | 齊藤 菊次郎 (東京) | |
| 金城 朝永 (沖繩) | 長澤 卯一 (東京) | 坂本 久雄 (群馬) | |
| 小宮 兆四郎 (東京) | 中島 正男 (東京) | 澤村 秀 (鳥取) | |
- 大正十五年三月第二十八回專修科修了者 (二十七名) (ABC順)
- | | | | |
|-------------|-------------|------------|-------------|
| 渥美 傳藏 (宮城) | 角館 正倫 (山形) | 室井 榮 (福島) | 恩田 新六 (埼玉) |
| 堂脇 俊盛 (鹿兒島) | 寛 三郎 (千葉) | 長尾 喜一 (静岡) | 大野 夏男 (千葉) |
| 藤澤 良雄 (香川) | 笠間 辰次 (神奈川) | 中山 巖 (滋賀) | 四家 修平 (福島) |
| 五藤 義夫 (東京) | 幸坂 勇夫 (長崎) | 中安 久一 (静岡) | 島津 爲三 (宮城) |
| 萩原 正太郎 (静岡) | 倉田 實 (熊本) | 小田 信一 (山形) | 高橋 政雄 (北海道) |
| 平山 光徳 (栃木) | 間野 一喜 (石川) | 岡田 要 (岐阜) | 梅津 寛夫 (山形) |
| 堀 意三郎 (東京) | 三宅 侃二 (岡山) | 奥村 泉 (東京) | |

昭和二年三月第二十九回專修科修了者 (四十二名) (ABC順)

- | | | | |
|-------------|-------------|------------|-------------|
| 足立 武 (東京) | 鹿島 文吉 (東京) | 長野 時夫 (新潟) | 高橋 信二郎 (岩手) |
| 榎本 駒次郎 (東京) | 柏崎 清 (石川) | 中川 忠 (新潟) | 高富 昌一 (福島) |
| 濱野 清重 (茨城) | 春日 亮治 (長野) | 楠城 敏美 (東京) | 友金 正 (千葉) |
| 原 實亮 (山口) | 小高 恭平 (千葉) | 野村 時義 (静岡) | 植田 龍夫 (青森) |
| 原田 雄一 (新潟) | 小宮 晋之輔 (東京) | 大串 雄一 (佐賀) | 脇 文夫 (鹿兒島) |
| 堀井 貞泰 (東京) | 栗原 年信 (東京) | 奥川 猛 (東京) | 山崎 定男 (佐賀) |
| 石橋 三郎 (千葉) | 前田 義徳 (山形) | 小野 辰雄 (群馬) | 柳井 逸次 (兵庫) |
| 石崎 伊之吉 (佐賀) | 増田 彌太郎 (茨城) | 大内 充 (岩手) | 柳 瀨 道雄 (東京) |
| 伊藤 敏夫 (埼玉) | 宮内 二郎 (千葉) | 酒井 信次 (東京) | 谷津 正作 (栃木) |
| 岩井 旻武郎 (新潟) | 森井 興人 (福島) | 佐藤 吉藏 (福島) | |
| 門脇 喜政 (鳥取) | 持館 榮 (福島) | 鈴木 源治 (東京) | |

佛語學科

明治三十二年七月第一回別科修了生

(九人)

(いろは順)

服部邦光 (長崎)

金光 泰 (大分)

松原常次郎 (東京)

新原俊秀 (宮崎)

大野若三郎 (神奈川)

宮城大太郎 (千葉)

歸山信順 (石川)

山内健吉 (岐阜)

鈴木彌次平 (静岡)

明治三十三年七月第二回別科修了生

(三人)

(いろは順)

井出 彦 (東京)

神谷哲龍 (愛知)

吉田六之助 (千葉)

明治三十四年七月第三回別科修了生

(三人)

(いろは順)

徳岡梅吉 (鳥取)

上條辰藏 (長野)

三戸瀨猷 (山口)

明治三十五年七月第四回別科修了生

(十四人)

(いろは順)

高岩勘次郎 (福岡)

寺島成信 (山形)

齋藤久孝 (兵庫)

田村保三 (千葉)

阿部景毅 (宮城)

佐藤純太郎 (石川)

岡田武松 (千葉)

有吉秀太 (山口)

三谷氏郎 (香川)

山下安太郎 (埼玉)

淺井義明 (愛知)

鹿野岩次郎 (石川)

明治三十六年七月第五回別科修了生

(八人)

(いろは順)

奉 正雄 (三重)

吉岡七郎 (東京)

黒島定静 (高知)

松原制六 (山口)

本間重策 (新潟)

野田爲太郎 (鳥取)

前原準一郎 (群馬)

齋藤豊作 (東京)

明治三十七年七月第六回別科修了生

(十人)

(いろは順)

石津利作 (大阪)

寺澤健二 (愛知)

生野圓六 (大分)

菅谷龍平 (東京)

吉原 開 (東京)

木村 銜 (新潟)

平澤均治 (青森)

中村平吉 (岩手)

宮崎圓治郎 (長野)

日暮 忠 (東京)

明治三十八年七月第七回專修科(別科)修了生

(六人) (いろは順)

今道文一郎 (長崎)

岡部 潜 (三重)

崎山刀太郎 (東京)

池上泰次郎 (長野)

後藤清造 (岩手)

宮部捨藏 (新潟)

明治三十九年七月第八回專修科修了生

(八人)

(いろは順)

小野秀太郎 (茨城)

田島道治 (愛知)

太田喜二郎 (京都)

福尾 昇 (島根)

梶田謙太郎 (東京)

井上通夫 (東京)

大關久五郎 (青森)

鈴木行三 (群馬)

明治四十年三月第九回專修科修了生

(五人)

(いろは順)

飯守勘一 (佐賀)

渡邊劍之丞 (埼玉)

中島濱三郎 (栃木)

岡 實 (奈良)

梶川義隆 (東京)

明治四十一年三月第十回專修科修了生

(六人)

(いろは順)

市川節太郎 (石川)	内崎豊一郎 (宮城)	淺野 良 (茨城)
池田福松 (大阪)	大島隆吉 (岩手)	平田 稔 (和歌山)
明治四十二年三月第十一回專修科修了生 (四人)		(いろは順)
中山隆吉 (滋賀)	奥山萬次郎 (静岡)	山口篤郎 (東京)
明治四十三年三月第十二回專修科修了生 (七人)		秋間愛一 (群馬)
河本新一 (山口)	松本忠清 (愛媛)	榎本 明 (福岡)
荻 篤磨 (東京)	小林 馨 (廣島)	天野政太郎 (東京)
明治四十四年三月第十三回專修科修了生 (六人)		(成績順)
宮村時一郎 (東京)	原 基一郎 (静岡)	山脇義太郎 (兵庫)
杉本伊作 (静岡)	郡山嘉内 (鹿兒島)	今井吉朗 (神奈川)
明治四十五年三月第十四回專修科修了生 (七人)		(成績順)
加納道生 (大分)	飯島徳次 (埼玉)	富士徳治郎 (奈良)
赤羽 右 (長野)	杉本連治 (愛知)	小泉良俊 (東京)
大正二年三月第十五回專修科修了生 (四人)		(成績順)
鳥村榮之助 (埼玉)	鈴木 悦 (愛知)	赤羽秀雄 (福岡)
		植村家治 (東京)

大正三年三月第十六回專修科修了生

(七人) (成績順)

千森市之亮 (東京)

長松宗一 (福岡)	岡本 平 (愛知)	福島兼馬 (高知)
岩永勝典 (長野)	土御門 信復 (京都)	山内 鷺 (福井)

大正四年三月第十七回專修科修了生

(十人) (成績順)

山田又市 (新潟)

田中文勝 (埼玉)	武田外希往 (石川)	物部長穂 (秋田)
牧 彦七 (大分)	大久保 彦藏 (茨城)	入澤一郎 (新潟)
山田延壽 (高知)	三雲金藏 (東京)	寺田勢造 (兵庫)

大正五年三月第十八回專修科修了生

(十二人) (成績順)

雨田外次郎 (福井)

藤波琢實 (岡山)	阿部壽準 (山口)	武井理三郎 (群馬)
半田康次 (東京)	伊東孝一 (東京)	玉越太郎 (東京)
藤江惠輔 (兵庫)	山本犀藏 (兵庫)	川崎一郎 (東京)

大正六年三月第十九回專修科修了生

(十三人) (成績順)

大谷忠四郎 (福岡)

吉澤茂一 (東京)	清岡博見 (岩手)	田中稻三 (群馬)
色部 貢 (長野)	岡部正一 (兵庫)	加藤鈴三 (愛知)
今岡十一郎 (島根)	米田 保 (福岡)	岩崎民平 (山口)
中岡孫一郎 (和歌山)	竹下政之助 (東京)	佐藤大鑑 (廣島)

大正七年三月第二十回專修科修了生

(十人)

(成績順)

小林德三郎 (大阪) 高橋好三 (埼玉) 佐久間外二 (石川)

卷島庄之助 (茨城)

高橋三郎 (福岡) 岡村千秋 (長野) 山中樞次郎 (東京)

平田宗胤 (東京) 神谷勇 (三重) 熊谷武 (兵庫)

大正八年三月第二十一回專修科修了生

(十五人)

(成績順)

井上堅曹 (愛媛) 塚本丈動 (東京) 北爪益雄 (埼玉)

兩角潤 (東京)

橋爪英夫 (福岡) 丸毛信勝 (大分) 豐原清雄 (東京)

戸澤富壽 (東京)

松坂佐一 (愛知) 柴田勳次 (新潟) 及川文吾 (岩手)

河面繁松 (廣島)

石田旭勝 (東京) 宮本恒平 (東京) 中牟田三治郎 (福岡)

大正九年三月第二十二回專修科修了生

(十名)

(ABC順)

林 豐 (東京) 川島清次 (東京) 牛山充 (長野)

安田鐵之助 (熊本)

帆足元夫 (東京) 友清保 (北海道) 山口常光 (長崎)

今村利平 (東京) 內田新造 (福岡) 山崎忠雄 (山口)

大正十年三月第二十三回專修科修了生

(十八名)

(ABC順)

藤定兼衛 (岡山) 居城基 (新潟) 川島清市 (東京)

近田喜藤 (愛知)

萩野勝二 (北海道) 金山幾太郎 (山口) 小林喜一 (東京)

熊谷善兵衛 (宮城)

松岡正一 (新潟) 長島重次郎 (京都) 太田純一 (愛知)

高石正 (福岡)

三村孝一 (岡山) 小原 仇 (宮城) 瀨尾乃武 (茨城)

森 茂滿 (愛媛) 岡村徳治 (高知) 島 久雄 (長崎)

大正十一年三月第二十四回專修科修了生

(十八名)

(ABC順)

藤本一雄 (静岡) 小山勝利 (大分) 森田吉秀 (東京)

田中吉兼 (東京)

後藤外馬 (滋賀) 倉石忠一郎 (長野) 滑川二三郎 (兵庫)

宇田 一 (福島)

平川 潔 (東京) 黒澤浩太郎 (秋田) 關口光利 (東京)

安室俊治郎 (兵庫)

金森虎男 (福井) 前田祥吾 (東京) 竹居光積 (山梨)

大正十二年三月第二十五回專修科修了生

(十八名)

(ABC順)

小林商治 (北海道) 三浦伸善 (福岡) 田中卓爾 (静岡)

大正十三年三月第二十六回專修科修了生

(十八名)

(ABC順)

古川 周 (千葉) 風間久雄 (東京) 村田道規 (東京)

進藤常雄 (山口)

春木忠三郎 (東京) 木村秀男 (熊本) 西村捨也 (東京)

竹内竹馬 (福井)

長谷川 勇 (福井) 岸 克己 (群馬) 小笠原勇八 (岩手)

梅田真城 (廣島)

池原義見 (兵庫) 小島 寛 (新潟) 大島正言 (神奈川)

川喜田三郎 (三重) 三浦 孝 (東京) 柴田信次 (兵庫)

石川貞輝 (京都)	長屋敏郎 (岐阜)	關一雄 (神奈川)	高橋博 (静岡)
伊藤一 (東京)	小橋勇二郎 (岐阜)	清水市平 (山口)	辻善貞 (福島)
伊藤茂 (東京)	織田正徳 (兵庫)	新庄球生 (山口)	柳川昇 (三重)
岩下周二 (栃木)	老田幸明 (富山)	曾山瀧雄 (廣島)	
加來行雄 (福岡)	坂田太郎 (東京)	鈴木榮治 (千葉)	
相磯六郎 (静岡)	二味久 (埼玉)	伊東信二 (東京)	(ABC順)
青木重孝 (東京)	林祐三 (静岡)	川銅正雄 (長崎)	當坂 燕 (兵庫)
別府太郎 (福岡)	岩本正一 (宮城)	大伴 峻 (東京)	和田 饒 (岡山)
出口一郎 (東京)	金生敏尙 (福岡)	佐藤 昌 (長野)	(ABC順)
長谷川一郎 (青森)	宮田幸一 (山梨)	柴田 麟 (愛知)	若松清太郎 (鳥取)
長谷川敏正 (岐阜)	新宮行太 (長崎)	申文 休 (朝鮮)	山口隆一 (東京)
伊藤祐全 (長野)	西川秀吾 (愛知)	島山 峻 (東京)	除村一學 (群馬)
會田由 (東京)	深川與一 (長崎)	花澤武夫 (東京)	原島榮一 (埼玉)

大正十四年三月第二十七回專修科修了者 (八名)

大正十五年三月第二十八回專修科修了者 (十八名)

昭和二年三月第二十九回專修科修了者 (十六名)

旗手喜平 (東京)	金子寅四郎 (東京)	升永光生 (岡山)	高桑清一 (石川)
石黒丙午 (茨城)	小松祿郎 (東京)	中澤二郎 (東京)	高山忠太郎 (東京)
石谷壽太 (東京)	小松芳喬 (東京)	下田立吉 (東京)	内野庄左衛門 (山形)

獨語學科

明治三十二年七月第一回別科修了生

(六人)

(いろは順)

田崎 復 (東京) 松岡 定 (熊本) 澤田 義 (神奈川)
中村 平作 (新潟) 幸田 成友 (東京) 宮田 義敬 (東京)

明治三十三年七月第二回別科修了生

(九人)

(いろは順)

岩崎 半次 (城) 堀 常次郎 (岐阜) 歌原 兼良 (愛媛)
磯野 清助 (東京) 徳永 昌美 (東京) 山田 又市 (新潟)
今福 忍 (神奈川) 中島 松次郎 (茨城) 杉山 正治 (東京)

明治三十四年七月第三回別科修了生

(八人)

(いろは順)

川島 庄一郎 (和歌山) 片山 外興作 (東京) 乙竹 岩造 (三重)
可兒 徳 (岐阜) 上田 長藏 (京都) 福井 久造 (兵庫)

酒井 政吉 (石川)
新海 吉兵衛 (長野)

明治三十五年七月第四回別科修了生

(十五人)

(いろは順)

伊藤 弘一 (千葉) 高原 祐治 (大阪) 中柴 鏗三郎 (東京)
堀 與三 (三重) 高橋 鐘二 (長野) 中島 田人 (北海道)
折原 吉之助 (東京) 中條 道次郎 (千葉) 久保田 敬一 (兵庫)

工藤 武城 (熊本)
菊地 房三郎 (大分)
篠田 良二 (長野)

平木 安之助 (福岡)

樋口 兼治 (東京)

毛利 祐吉 (石川)

明治三十六年七月第五回別科修了生

(十三人)

(いろは順)

伊東 泰助 (千葉) 合田 壽治 (東京) 黒住 静太 (岡山)
伊東 榮三郎 (東京) 吉田 喜三郎 (茨城) 松崎 故一郎 (島根)
石崎 久吉 (愛媛) 六笠 弘躬 (東京) 眞弓 眞 (愛知)
小倉 俊圓 (山口) 大久保 直記 (長野) 平島 直太郎 (徳島)

毛利 正義 (東京)

明治三十七年七月第六回別科修了生

(十五人)

(いろは順)

石井 敏雄 (岡山) 井田 豊太 (群馬) 藤本 幸太郎 (三重)
豊田 八十代 (兵庫) 野々部 本祐 (東京) 澤山 勇三郎 (山口)
金田 捨吉 (宮崎) 大岡 久五郎 (青森) 佐藤 純之助 (埼玉)
田畑 梅次郎 (岡山) 山根 静智 (島根) 坂田 弘 (千葉)

森 六藏 (茨城)
瀬下 清 (長野)
杉村 信臣 (東京)

明治三十八年七月第七回專修科(別科改稱)修了生

(十九人)

(いろは順)

伊藤 一郎 (東京) 小田部 家資 (秋田) 田中 親介 (三重)
石田 龜吉 (秋田) 川村 丈吉 (千葉) 中田 榮太郎 (東京)
八田 敏夫 (福井) 河崎 次雄 (長崎) 野島 和吉 (東京)
岡田 藤十郎 (愛知) 河野 義璋 (東京) 葛岡 陽吉 (宮城)

矢崎 習吉 (兵庫)
小鷹 連平 (埼玉)
小柳 新吉 (新潟)
渥美 鋭太郎 (群馬)

相良 頼綱 (東京) — 平島 權藏 (東京) — 鈴木 衡平 (静岡)

明治三十九年七月第八回專修科修了生 (十七人)

(いろは順)

岡田 芳之介 (茨城) 村形 東之助 (千葉) 坂本 寛次郎 (静岡)
 吉田 令兒 (兵庫) 梅 山 謙 (群馬) 黄川 田茂藏 (岩手)
 高橋 勝 (島根) 近藤 耕藏 (神奈川) 湯川 直祇 (神奈川)
 高木 清徳 (島根) 近藤 茂吉 (京都) 清水 瀧 (神奈川)
 永田 源一郎 (茨城) 江川 惣次 (香川) 平山 金作 (愛知)

持田 二郎 (東京)
鈴木 毅一 (静岡)

明治四十年三月第九回專修科修了生 (三十二人)

(いろは順)

伊藤 金八 (三重) 依 田 豊 (長野) 倉石 眞三 (長野)
 稻葉 宇作 (新潟) 馬上 孝太郎 (福島) 矢田 鶴之助 (島根)
 長谷川 市松 (岡山) 梅澤 條五郎 (東京) 山本 鎮三郎 (東京)
 堀田 要三郎 (三重) 海 沼 博 (長野) 間 中 綱彦 (東京)
 本田 稔介 (山口) 井浦 義久 (福岡) 藤井 輝雄 (東京)
 尾崎 錦太郎 (岡山) 奥村 文平 (岐阜) 福山 一二 (鹿児島)

古賀 平太 (佐賀)
新井 徳次郎 (埼玉)
佐藤 襄 (東京)
宮部 勝之助 (群馬)

明治四十一年三月第十回專修科修了生 (十三人)

(いろは順)

亙 理 繁 (千葉) 椿 繁 藏 (千葉) 柳澤 秀吉 (富山)
 渡邊 次郎 (東京) 成松 靜雄 (熊本) 前 田 弘 (高知)
 神藏 良一 (新潟) 中曾 根類造 (群馬) 小池 政藏 (長野)
 高野 親雄 (山形) 井上 達子 (廣島) 齋藤 糸平 (群馬)

水谷 恭治 (岐阜)

明治四十二年三月第十一回專修科修了生 (十人)

(いろは順)

飯海 慎二 (愛知) 加藤 輝光 (埼玉) 内記 茂市 (滋賀)
 八田 清信 (京都) 高橋 鈴彦 (愛知) 安武 元十郎 (福岡)
 林 祐次郎 (愛知) 角田 孝次郎 (新潟) 胡 以 魯 (清國)

近藤 只藏 (東京)

明治四十三年三月第十二回專修科修了生 (十二人)

(いろは順)

板倉 東海男 (東京) 坪田 熊雄 (福井) 富士 徳治郎 (奈良)
 神谷 衛平 (東京) 織田 仙之助 (東京) 荒井 桂三 (東京)
 高山 録太郎 (東京) 松田 重則 (奈良) 水田 恭太郎 (東京)

鹽澤 直重 (山梨)
篠原 璐太郎 (山梨)
下山田 正純 (秋田)
(成績順)

明治四十四年三月第十三回專修科修了生 (十四人)

(成績順)

周 家 彦 (清國) 小坂 榮次 (新潟) 山本 孝太郎 (和歌山)
 福田 勝治 (埼玉) 上原 博聞 (山梨) 小林 正藏 (東京)
 佐々木 啓介 (福井) 竹島 茂郎 (三重) 香掛 斧次郎 (長野)

宇津 忠萬 (東京)
安部 藤治 (大分)
安彦 啓次郎 (北海道)

馬場時藏 (埼玉) 三好喜和 (富山)

明治四十五年三月第十四回專修科修了生 (十八人)

(成績順)

村上珊磨雄 (岡山)	松橋達生 (青森)	島岡浩一郎 (群馬)	邨岡良臣 (東京)
原田親雄 (北海道)	永山武美 (北海道)	氏家孝次郎 (宮城)	庄司又三郎 (宮城)
水谷英保 (東京)	西岡定太郎 (高知)	伊藤清一 (愛知)	池田隆平 (新潟)
石堂貞 (鹿兒島)	山田平七 (京都)	前澤清助 (長野)	
渡邊義男 (山梨)	村田辰三 (静岡)	田邊定吉 (北海道)	

大正二年三月第十五回專修科修了生 (十二人)

(成績順)

森忠藏 (東京)	武田外希往 (石川)	松本照吉 (高知)	鹽田與吉 (群馬)
小寺昌 (京都)	濱田章 (埼玉)	小島德太郎 (東京)	西本直民 (東京)
石川鼎 (北海道)	山田嘉一 (愛知)	曾我李祐 (岐阜)	溝淵兼次 (東京)

大正三年三月第十六回專修科修了生 (十七人)

(成績順)

谷喜一郎 (東京)	進藤千之助 (兵庫)	小林來三 (山口)	岩田文吉 (京都)
横田千秋 (兵庫)	白井龜吉 (千葉)	三條商太郎 (東京)	岩本民德 (鳥取)
大村清一 (岡山)	大塚小郎 (山形)	鹿野澄 (鳥取)	相川直吉 (群馬)
砂山角野 (新潟)	林嘉保 (長野)	鹿兒島茂 (福岡)	小島仁作 (大分)

細野角太 (群馬)

大正四年三月第十七回專修科修了生 (十七人)

(成績順)

西村綱 (鳥根)	下村宏次郎 (佐賀)	加藤光三 (東京)	角田清彦 (熊本)
猪俣津南雄 (新潟)	井芹繼志 (熊本)	古内熊太郎 (宮城)	居合鉦一郎 (長野)
増田透 (東京)	齋藤修 (岡山)	川村久治郎 (福井)	
北澤種一 (長野)	谷田澤隆甫 (静岡)	桑田福太郎 (廣島)	
山田實平 (静岡)	松井壽次 (愛知)	柴田孝一 (東京)	

大正五年三月第十八回專修科修了生 (十五人)

(成績順)

甲斐直喜 (東京)	東室英夫 (東京)	御園生嘉二 (山口)	畑馬治郎 (東京)
鈴木重春 (東京)	鈴木習之 (千葉)	松井佳一 (山口)	熊谷武 (兵庫)
柳島錢一 (愛知)	武田清三 (大阪)	黒柳謙吉 (岐阜)	鮫島近二 (鹿兒島)
村上信三 (大阪)	納五平 (兵庫)	升内豊 (千葉)	

大正六年三月第十九回專修科修了生 (十五人)

(成績順)

山本鹿太郎 (神奈川)	關文圭 (長野)	寺田正中 (茨城)	金子從次 (東京)
丸毛信勝 (大分)	石川重吉 (愛知)	齋藤保次 (千葉)	眞宮幸之助 (京都)
秋葉隆 (千葉)	湯淺次三郎 (富山)	中山徳治 (福島)	河野嘉六 (廣島)
西池正顯 (福井)	岩崎憲 (北海道)	岡田彌一郎 (東京)	

大正七年三月第二十回專修科修了生

(十人)

(成績順)

酒井光義 (東京)

荒木榮次郎 (廣島)

池端 榮 (靜岡)

阿部徳三郎 (北海道)

岡中周市 (山口)

林 藤三郎 (滋賀)

伊藤宗一郎 (長野)

中原壽一郎 (長野)

松岡益雄 (熊本)

黃 祐 日 (朝鮮)

大正八年三月第二十一回專修科修了生

(十八人)

(成績順)

岡村梧彌太 (東京)

石丸源次郎 (佐賀)

長尾昌平 (香川)

長野 小伊三郎 (岐阜)

大槻 喬 (兵庫)

岡村喜代策 (埼玉)

長谷川 得太郎 (愛知)

西澤 信三 (長野)

大澤忠光 (東京)

宮本寅平 (福岡)

濱口末喜 (大阪)

立田義夫 (東京)

武田正雄 (岡山)

山本憲太郎 (静岡)

松隈吉郎 (佐賀)

内沼武雄 (福島)

加藤述之 (東京)

岩月定次 (愛知)

大津千丈 (宮城)

渡邊虎太 (岡山)

大正九年三月第二十二回專修科修了生

(十五人)

(ABC順)

足木十郎 (愛知)

加藤聰郎 (三重)

鬼 釜 繁 (熊本)

岩間 綠 郎 (青森)

原田雄一 (新潟)

小林商治 (北海道)

坂井俊三郎 (長野)

寶田通元 (東京)

磯部節次 (山口)

中野宗治 (長野)

谷口市太郎 (福岡)

山城誠止 (宮城)

岩間 綠 郎 (青森)

直江光次 (新潟)

養田隆一 (和歌山)

吉岡友雄 (長崎)

大正十年三月第二十三回專修科修了生

(二十一名)

(ABC順)

阿部 眞 (福島)

三宅 當時 (東京)

大倉武一 (大阪)

山城誠止 (宮城)

相澤 興田 (神奈川)

中村 武 (千葉)

押田武夫 (新潟)

養田隆一 (和歌山)

古屋 諦道 (東京)

西室貴義 (山梨)

鹽澤 誠 (宮城)

吉岡友雄 (長崎)

石黒 誠一 (東京)

萩原太郎 (長野)

竹内甲子二 (静岡)

岸谷貞治郎 (大阪)

金子源一郎 (東京)

小城末喜 (大分)

戸田哲次郎 (鳥取)

山下武雄 (群馬)

岸谷貞治郎 (大阪)

小野竹次 (長野)

坪田幸之 (福井)

赤崎茂信 (香川)

大正十一年三月第二十四回專修科修了生

(十三名)

(ABC順)

赤崎茂信 (香川)

笠倉英之助 (廣島)

庄司好彰 (山形)

山下武雄 (群馬)

秋山直太郎 (東京)

布川二郎 (東京)

高橋正彦 (廣島)

高橋柳太 (長野)

井上宗助 (東京)

柴田周吉 (福岡)

高下和義 (神奈川)

梅本豊吉 (東京)

石井増太郎 (神奈川)

申 文 休 (朝鮮)

牛 山 充 (長野)

若林鶴三郎 (神奈川)

大正十二年三月第二十五回專修科修了生

(十六名)

(ABC順)

縣 清 (静岡)

古澤源刀 (東京)

松岡憲壽 (鳥取)

高橋柳太 (長野)

蘆澤忠治 (山梨)

本莊精一 (山梨)

西山重道 (長野)

梅本豊吉 (東京)

竹馬長三 (東京)

川原田 幸 (岩手)

野間貞規 (廣島)

若林鶴三郎 (神奈川)

藤林次郎 (青森)

黒 澤 清 (茨城)

長田綱彦 (兵庫)

渡邊多郎 (岡山)

大正十三年三月第二十六回專修科修了者

(十七名)

(ABC順)

長谷川忠平 (山梨)
星野豊秋 (三重)
池田鎮男 (東京)
今澤武人 (大分)
金子寅四郎 (東京)

菊池喜久太郎 (東京)
森敬之 (兵庫)
森口和夫 (三重)
中山佐太郎 (茨城)
小川雅次 (山口)

大幸喜三郎 (福島)
酒井又夫 (東京)
關敬吾 (長崎)
白木萬里 (岐阜)
谷口忠 (大分)

富田熊雄 (福岡)
矢浪李一 (富山)

大正十四年三月第二十七回專修科修了者

(二十五名)

(ABC順)

新井鹿之助 (埼玉)
赤井知洗 (奈良)
青木庄太郎 (群馬)
土井竹治 (兵庫)
長谷川一郎 (青森)
長谷川新三 (東京)
旗手喜平 (東京)
新井正治 (長野)
船橋 酒 (神奈川)

堀口五郎 (岡山)
今泉幾三郎 (神奈川)
石見 進 (福井)
上村 保 (東京)
川村武夫 (神奈川)
北川一郎 (北海道)
小島太郎 (東京)
船田 哲 (栃木)
市川繁彌 (長野)

小松芳喬 (東京)
前田元四郎 (青森)
松本久夫 (佐賀)
松下金雄 (愛知)
大淵彰三 (島根)
小川安朗 (長野)
齋藤 泰 (徳島)
伊藤安二 (山形)
金井征三郎 (東京)

齋藤良雄 (宮城)
副島民雄 (佐賀)
横田安二 (愛知)
横山周次 (徳島)

(ABC順)

木下 勇 (東京)
宮司眞澄 (山口)

大正十五年三月第二十八回專修科修了者

(十三名)

昭和二年三月第二十八回專修科修了者

(三十名)

中村喜久夫 (三重)
中曾根 正平 (長野)
江森 盛久 (神奈川)
古川 清 (長崎)
肥土常吉 (東京)
伊東 明 (東京)
城 實 (東京)
加川滿篤 (東京)
梶 茂芳 (青森)
川端男勇 (東京)

小島不二雄 (新潟)
奥西平三 (大阪)
金原莊之助 (静岡)
小林正之 (長野)
小暮藤三 (埼玉)
丸茂武雄 (山梨)
増田菊松 (廣島)
松田悟清 (山形)
松島正義 (富山)
三羽忠廣 (富山)

柴山賜郎 (茨城)
宮崎法雲 (香川)
水上永邑 (山梨)
森本井太郎 (和歌山)
武藤武夫 (福島)
西本三郎 (岡山)
織田喜代次 (石川)
大島亮吉 (東京)
大塚英雄 (東京)

佐藤小太郎 (東京)
鈴木郁太郎 (山形)
武田四郎 (千葉)
竹内 硬 (福井)
内田虎夫 (埼玉)
渡邊 茂 (長野)

露語學科

- 明治三十二年七月第一回別科修了生 (二人) (いろは順)
 - 田中興五郎 (大阪) — 深井才治 (新潟)
- 明治三十三年七月第二回別科修了生 (三人) (いろは順)
 - 岡部重一郎 (東京) — 松尾長之助 (佐賀) — 佐伯迅二郎 (和歌山)
- 明治三十四年七月第三回別科修了生 (二人) (いろは順)
 - 長野豊彦 (大分) — 酒井恒矢 (山形)
- 明治三十五年七月第四回別科修了生 (五人) (いろは順)
 - 稻澤珍三郎 (宮崎) — 久保田兵一 (北海道) — 木下 蕃 (福井)
 - 大倉勳夫 (山形) — 軍地五郎 (茨城)
- 明治三十六年七月第五回別科修了生 (八人) (いろは順)
 - 市川謙三 (東京) — 奥野幸吉 (兵庫) — 村上常郎 (宮城)
 - 島居 博 (福島) — 竹内彌惣次 (三重) — 村井英一郎 (岐阜)
- 明治三十七年七月第六回別科修了生 (六人) (いろは順)
 - 干 沖 漢 (清國)
 - 松平庄九郎 (東京)

- 原田三平 (山口) — 中川正雄 (兵庫) — 藤井十四三 (山口)
- 岡田貞作 (新潟) — 村山丑松 (新潟) — 三宅福馬 (高知)
- 明治三十八年七月第七回專修科(別科改稱)修了生 (六人) (いろは順)
 - 根津鹿之助 (千葉) — 中瀬覺次郎 (富山) — 山徳貫之輔 (東京)
 - 成瀬正義 (香川) — 大友義勝 (東京) — 間瀬越彌 (北海道)
- 明治三十九年七月第八回專修科修了生 (一人)
- 網野正文 (新潟)
- 明治四十年三月第九回專修科修了生 (七人) (いろは順)
 - 石橋則隆 (福岡) — 高橋忠一 (石川) — 上野信孝 (東京)
 - 金森輝夫 (岐阜) — 竹内嘉兵衛 (東京) — 駒田彌四郎 (三重)
- 明治四十一年三月第十回專修科修了生 (六人) (いろは順)
 - 劉 用 靜 (清國) — 山 科 久 (栃木) — 松信春之輔 (茨城)
 - 健和田 專太郎 (神奈川) — 松井英一 (宮城) — 宮崎友次郎 (東京)
- 明治四十二年三月第十一回專修科修了生 (三人) (いろは順)
 - 山本眞太郎 (静岡) — 荒木頼吉 (東京) — 皆川太郎 (山口)

明治四十三年三月第十二回專修科修了生 (五人) (いろは順)

石龜守人 (岩手) 中野力太郎 (東京) 佐治喜一 (福島)
加藤盛三 (三重) 中島平 (福井)

明治四十四年三月第十三回專修科修了生 (四人) (成績順)

大森鏡三 (愛知) 竹島馨一 (山口) 前田儀作 (東京) 遠藤宗一 (三重)

明治四十五年三月第十四回專修科修了生 (三人) (成績順)

岡見潤吉 (京都) 瀧文宣 (香川) 梅澤銀造 (宮城)

大正二年三月第十五回專修科修了生 (三人) (成績順)

尾瀨敬止 (京都) 黒石信一 (東京) 長谷部照伍 (神奈川)

大正四年三月第十六回專修科修了生 (二人) (成績順)

關餘作 (北海道) 神田榮 (山口)

大正五年三月第十七回專修科修了生 (四人) (成績順)

桑木崇明 (東京) 玉木時哉 (新潟) 外山高一 (東京) 渡邊勝太郎 (東京)

大正六年三月第十八回專修科修了生 (六人) (成績順)

原久一郎 (新潟) 岡部直三郎 (廣島) 中村良之助 (東京) 中村正明 (埼玉)

恒川助次郎 (愛知) 渡邊秀一 (東京)

大正七年三月第十九回專修科修了生 (十二人) (成績順)

佐々木嘉吉 (愛媛) 大高義尾 (東京) 田代己代次 (東京) 鈴木光三郎 (福島)
須田正繼 (山梨) 茂呂憲吉 (東京) 香川正雄 (岡山) 檜垣春三 (廣島)
白石實三 (群馬) 岡上守道 (高知) 松本欽一郎 (佐賀) 横本榮一 (岡山)

大正八年三月第二十回專修科修了生 (八人) (成績順)

田淵誠一 (東京) 岡部正一 (岐阜) 田島彰 (愛知) 川井田尙 (鹿兒島)
茂木剛三郎 (東京) 關矢恕一 (新潟) 大塚清 (兵庫) 星榮三郎 (宮城)

大正九年三月第二十一回專修科修了生 (六人) (ABC順)

秋本宗市 (山口) 清見博見 (岩手) 永井誠也 (京都)
飯田武英 (東京) 草野成一 (福宮) 山縣竹志 (東京)

大正十年三月第二十二回專修科修了生 (九名) (ABC順)

藤田純三 (三重) 中村禧 (山梨) 鈴木孝敬 (東京)
布施政信 (東京) 大友忠五郎 (岩手) 高橋好三 (埼玉)
蛭須賀寛雄 (徳島) 白石信親 (熊本) 高桑榮祐 (富山)

大正十一年三回第二十三回專修科修了者 (十二名)

(ABC順)

- 藤井三吉 (群馬) 岩本嘉一 (青森) 名越修 (東京)
- 福岡正生 (北海道) 北島守 (静岡) 佐野英 (山梨)
- 袋一平 (東京) 松元國治 (鹿兒島) 澤宜治 (東京)
- 武山十一夫 (東京)
- 植松茂雄 (大阪)
- 山崎嘉兵衛 (東京)

大正十二年三月第二十四回專修科修了者 (八名)

(ABC順)

- 古屋謙道 (東京) 伊藤賢一 (東京) 小島長一郎 (東京)
- 原進四郎 (山梨) 加藤謙吉 (東京) 三浦日出雄 (青森)
- 中山貫一 (鹿兒島)
- 中澤茂男 (山口)

大正十三年三月第二十五回專修科修了者 (十七名)

(ABC順)

- 阿部英明 (東京) 久々港 與一郎 (北海道) 稅所基彦 (鹿兒島)
- 朝野通 (鹿兒島) 松永正康 (福島) 佐山慶次郎 (栃木)
- 石田武平治 (静岡) 宗澤茂三郎 (北海道) 申文休 (朝鮮)
- 伊藤清忠 (大阪) 布川學而 (新潟) 高橋正彦 (廣島)
- 小林實 (福島) 奥田貞壽 (愛知) 牛山充 (長野)
- 山田虎一 (山口)
- 吉田秀一 (東京)

大正十四年三月第二十六回專修科修了者 (十一名)

(ABC順)

- 青山猛 (愛知) 堀井源助 (東京) 大石勝郎 (東京)
- 島中象男 (廣島) 間庭秀文 (東京) 大西久雄 (東京)
- 大關隆文 (新潟)
- 島村米藏 (埼玉)

島内志剛 (高知) 山口省三 (新潟) 吉山盛 (熊本)

大正十五年三月第二十七回專修科修了者 (九名)

(ABC順)

- 出村良一 (愛知) 小林次男 (東京) 西川勇 (福井)
- 池田博 (北海道) 日下部武雄 (岡山) 岡野他家夫 (富山)
- 北島隆二 (大阪) 松本道比古 (三重) 大野己之助 (東京)

昭和二年三月第二十八回專修科修了者 (十七名)

(十七名)

- 江口貞雄 (新潟) 春日雅雄 (長野) 中村義徳 (神奈川)
- 江澤養之助 (東京) 河崎正三 (東京) 成田梅吉 (東京)
- 蜂谷吉之助 (岩手) 菰田得二 (千葉) 大村三太郎 (青森)
- 檜山茂 (茨城) 松澤正人 (長野) 小野久圓 (東京)
- 板橋啓行 (東京) 村山三郎 (山形) 大澤清三 (青森)
- 澤田斌夫 (秋田)
- 清水謙一郎 (福岡)

伊語學科

明治三十四年七月第一回別科修了生 (二人)

平松幾比古(和歌山)

明治三十五年七月第二回別科修了生 (二人)

森田鐵三郎(新潟)

明治三十六年七月第三回別科修了生 (二人)

菅野 眞(宮城)

明治四十五年三月第四回專修科修了生 (二人)

佐々木喜市(大阪)

大正三年三月第五回專修科修了生 (二人)

○下位 春吉(東京)

大正四年三月第六回專修科修了生 (二人)

柳 英一郎(新潟)

大正五年三月第七回專修科修了生 (二人)

伊東廣雄(長野)

大正六年三月第八回專修科修了生 (三人) (成績順)

井岡邦雄(東京)

大正七年三月第九回專修科修了生 (三人) (成績順)

牛山 充(長野)

大正九年三月第十回專修科修了生 (二人) (ABC順)

林 竹次郎(東京)

今關達也(千葉)

西語學科

- 明治三十二年七月第一回別科修了生 (三人) (いろは順)
- 渡邊 清 (東京) — 津田 弘季 (岡山)
- 明治三十三年七月第二回別科修了生 (二人)
- 堀口 福彦 (岡山)
- 明治三十四年七月第三回別科修了生 (二人)
- 鈴木 三郎 (千葉)
- 明治三十八年七月第四回專修科(別科改稱)修了生 (五人) (いろは順)
- 伊藤 恒太郎 (山口) — 齋藤 惣吉 (山口) — 進藤 信雄 (群馬)
- x大塚 塚 修 (愛媛) — 眞田 五十吉 (東京)
- 明治四十年三月第五回專修科修了生 (五人) (いろは順)
- 橋本 靜 (滋賀) — 片山 謙 (徳島) — 宮崎 信造 (福岡)
- 加藤 順之介 (茨城) — 大野 基尙 (大分)
- 明治四十一年三月第六回專修科修了生 (三人) (いろは順)

- 緒田 原重雄 (福岡) — 加毛 肇 (三重) — 吾妻 捨吉 (宮城)
- 明治四十二年三月第七回專修科修了生 (二人) (いろは順)
- 國久 作之助 (福井) — 杉本 精 (東京)
- 明治四十三年三月第八回專修科修了生 (五人) (いろは順)
- 富田 義男 (福島) — 若林 高彦 (愛知) — 鈴木 眞靜 (兵庫)
- 尾崎 光美 (宮崎) — 田山 保世 (東京)
- 大正二年三月第九回專修科修了生 (三人) (成績順)
- 駒崎 秀胤 (兵庫) — 齋藤 準平 (宮城) — 田代 己代次 (東京)
- 大正十一年三月第十回專修科修了生 (九名) (ABC順)
- 淺川 一衛 (廣島) — 來生 鐵彌 (山形) — 中野 哲雄 (鹿兒島)
- 石井 重正 (茨城) — 日下部 川勝 (宮城) — 岡本 良知 (富山)
- 加藤 忠八 (新潟) — 長島 壽義 (東京) — 高瀬 房吉 (福島)
- 大正十二年三月第十一回專修科修了生 (四名) (ABC順)
- 淺見 泰一 (北海道) — 中馬 隆 (鹿兒島) — 濱田 茂實 (和歌山) — 山本 憲太郎 (静岡)
- 大正十三年三月第十二回專修科修了生 (十五名) (ABC順)

淺田高男 (長崎)	磯田勝 (兵庫)	百瀬熊雄 (東京)	土屋春夫 (静岡)
出口一郎 (東京)	北浦静彦 (奈良)	武藤原太 (東京)	山本軍治郎 (滋賀)
藤岡武雄 (東京)	正木達二 (東京)	成富信敏 (佐賀)	江中幸嗣 (東京)
服部寅雄 (福岡)	嶺川日出男 (佐賀)	下川義忠 (東京)	

大正十四年三月第十三回專修科修了者 (六名) (ABC順)

古屋英男 (東京)	松永聰司 (群馬)	中川清澄 (和歌山)
加藤芳男 (東京)	永見高治 (東京)	竿田秀直 (兵庫)

大正十五年三月第十四回專修科修了者 (四名) (ABC順)

堀内勝 (東京)	片山量平 (長崎)	京谷補佐 (秋田)	二階堂勤 (新潟)
----------	-----------	-----------	-----------

昭和二年三月第十五回專修科修了者 (六名)

飯田易 (愛媛)	仲田忠 (千葉)	田中正夫 (東京)
今井澂 (鳥取)	高岡宗一 (熊本)	矢尾健三 (東京)

葡語學科

大正七年三月第一回專修科修了生 (四人) (成績順)

十川成一 (山口)	副島五十二 (東京)	山崎幾平 (静岡)	石原昌榮 (北海道)
-----------	------------	-----------	------------

大正八年三月第二回專修科修了生 (二人) (成績順)

笠井鏡夫 (岡山)	大西浩太 (岡山)
-----------	-----------

支那語學科 (舊稱清語學科 大正二年改正)

明治三十二年七月第一回別科修了生 (六人) (いろは順)

泉水信太郎 (千葉) 加納政太郎 (東京) 坂野竹之助 (茨城)
小川運平 (埼玉) 鎌田彌助 (鹿兒島) 日高賢吉郎 (長崎)

明治三十三年七月第二回別科修了生 (七人) (いろは順)

龜山玄明 (岐阜) 田中慶太郎 (京都) 大久保家道 (東京) 佐藤長次郎 (埼玉)
高岩勘次郎 (福岡) 中島比多吉 (埼玉) 福崎三次郎 (鹿兒島)

明治三十四年七月第三回別科修了生 (十七人) (いろは順)

稻澤珍三郎 (宮崎) 成田文太夫 (宮城) 大久保宜家 (東京) 白藤芳夫 (東京)
岡田 颯 (長野) 中田金次郎 (東京) 菊地三九郎 (東京) 關 菊磨 (京都)
小澤銀十郎 (長野) 村上久吉 (東京) 菊川龜次郎 (熊本)
唐澤祐慶 (東京) 大橋末彦 (東京) 岸 峰治郎 (鳥取)
高比良勝二 (長崎) 太田 繁 (東京) 皆川 秀孝 (茨城)

明治三十五年七月第四回別科修了生 (十一人) (いろは順)

田中政吉 (兵庫) 宅野 潔 (山口) 村田鐵三郎 (愛媛) 黒澤兼次郎 (富山)

桑原壽一 (山口) 兒玉 純 (鹿兒島) 赤澤宇之助 (鹿兒島) 菊地 崇 (茨城)
松井英一郎 (岐阜) 遠藤三藏 (兵庫) 秋吉英三 (東京)

明治三十六年七月第五回別科修了生 (十三人) (いろは順)

吉田與三郎 (滋賀) 奥田 猛 (兵庫) 淺井周治 (愛媛) 菅沼佐喜男 (三重)
芳野五郎 (東京) 山田茂三郎 (富山) 北村一郎太 (長崎)
仲西次郎 (福岡) 古谷鐵之助 (東京) 宮越健太郎 (新潟)
中川四郎 (愛媛) 小池英次 (福島) 須賀幸太郎 (群馬)

明治三十七年七月第六回別科修了生 (十二人) (いろは順)

入 澤 豊 (東京) 角田松次郎 (群馬) 井上 翠 (兵庫) 清水 知 (愛知)
金田雄次 (静岡) 長 澤 貞 (栃木) 太田貞吉 (東京) 椎野榮一 (新潟)
只野重次郎 (宮城) 萊順平治 (島根) 今 逸 郎 (青森) 鈴木仁四郎 (栃木)

明治三十八年七月第七回專修科(別科改稱)修了生 (十九人) (いろは順)

岩村成中 (千葉) 萩島四三二 (東京) 草 場 力 (愛知) 卷雄四郎 (東京)
石原新七 (埼玉) 和田貫一郎 (東京) 山野井虎市 (東京) 福 田 勇 (岐阜)
西田周平 (富山) 田淵清一兵衛 (徳島) 山崎成太郎 (奈良) 青木金太郎 (奈良)
岡山周藏 (兵庫) 宇 井 英 (東京) 松本義圓 (廣島) 新井信次 (東京)

天野准一 (愛知) 安藤堅次 (岐阜) 森山徳助 (島根)

(いろは順)

明治三十九年七月第八回專修科修了生 (十七人)
遠山吉之介 (愛知) 加藤庸三 (群馬) 小林源造 (東京)
鹿永政一 (山口) 津田 榮 (大阪) 遠藤重男 (福岡)
富田康平 (静岡) 久保清吉 (廣島) 寺 境 彌 (東京)
小澤銀次郎 (東京) 福田清一 (群馬) 荒川徳一 (東京)
川橋正次郎 (京都) 小林代次郎 (東京) 齋藤 伊右衛門 (東京)

佐々木三利 (福井)
木下茂雄 (東京)

明治四十年三月第九回專修科修了生 (二十四人)

(いろは順)

伊藤東一郎 (岩手) 小山義 龜 (福岡) 黒田茂八 (富山)
池田色太郎 (山形) 龜山猛 治 (北海道) 山本寅雄 (東京)
濱野 萬 吉 (東京) 上遠野 武 (宮城) 福田英治 (埼玉)
長谷川 豊 男 (埼玉) 浦田二郎 (東京) 近藤菊雄 (富山)
西島徳太郎 (東京) 大和登實吉 (宮崎) 朝比奈泰吉 (兵庫)
小川吉之助 (東京) 大野 郷 夫 (東京) 木村重藏 (福島)

湯山半兵衛 (神奈川)
行岡 宇多之助 (東京)
庄田規矩郎 (東京)
下 平 晋 (長野)
守田藤之助 (東京)
關根富貴男 (東京)

明治四十一年三月第十回專修科修了生 (十六人)

(いろは順)

今藤熊太郎 (東京) 村田友三郎 (栃木) 植田 一 夫 (神奈川) 栗山 勝 正 (山口)

山田鎌次郎 (新潟) 手塚武義 (山梨) 鮫島時 應 (鹿兒島)
松島正昇 (東京) 酒葉道信 (東京) 水谷一之亮 (三重)
後藤勢一 (香川) 三枝一郎 (東京) 三木宗太郎 (徳島)

樋口 鐵 六 (東京)
森 徳次郎 (静岡)
杉本吉五郎 (東京)

明治四十二年三月第十一回專修科修了生 (十三人)

(いろは順)

新島謙吉 (東京) 中川好助 (静岡) 山田久太郎 (富山)
神谷 豊左衛門 (愛知) 中山忠 次 (和歌山) 山根 藤 七 (島根)
高橋貞之助 (東京) 長崎元一 (東京) 齊藤 清 俊 (秋田)
中路留吉 (福島) 村田春江 (千葉) 菱伊新三郎 (宮城)

菅 眞 人 (愛知)

明治四十三年三月第十二回專修科修了生 (十人)

(いろは順)

市川保一 (東京) 脇川文近 (長崎) 矢部力雄 (群馬)
今井健彦 (静岡) 内藤繁治 (東京) 山田萬助 (東京)
秩父固太郎 (東京) 中村米壽 (長野) 小池二郎 (東京)

宮崎 太郎 (東京)

明治四十四年三月第十三回專修科修了生 (十人)

(成績順)

長谷部 巖 (岐阜) 太田 貢 事 (茨城) 杉山喜平 (大阪)
片桐 靖 (新潟) 竹内源次郎 (福岡) 加藤建次郎 (愛知)
島田一郎 (埼玉) 中村三藏 (香川) 今井仁平 (兵庫)

岡松象雄 (大分)

明治四十五年三月第十四回專修科修了生

(六人)

(成績順)

荒井 恰 (愛知) 吉田壽三郎 (熊本) 櫻庭 巖 (青森)
濱中直樹 (静岡) 牧野鎌太郎 (愛知) 門馬福之進 (福島)

大正二年三月第十五回專修科修了生

(十二人)

(成績順)

菊池篤三 (千葉) 中川 宮 (神奈川) 林 林之介 (東京) 兒玉豪雄 (廣島)
小山清次 (東京) 内田松三郎 (愛知) 原田三平 (山口) 石田 力 (東京)
志摩 英 (神奈川) 山寺吉之助 (千葉) 奥山 巖 (大阪) 時田 徹左衛門 (埼玉)

大正三年三月第十六回專修科修了生

(四人)

(成績順)

賞志 正雄 (和歌山) 高橋 弘 (東京) 坪倉俊之助 (群馬) 長江信之助 (栃木)

大正九年三月第十七回專修科修了生

(六人)

(ABC順)

藤澤的一 (大分) 守谷武文 (東京) 敷納兵治 (富山)
金森良介 (愛知) 篠原 利 (山梨) 竹村虎之助 (東京)

大正十年三月第十八回專修科修了生

(七名)

(ABC順)

飯田隆治 (東京) 黒岩幸男 (群馬) 佐藤昇衛 (新潟) 田代己代次 (東京)
小山 豊 (東京) 松浦珪三 (長崎) 田中 豊 (愛知)

大正十一年三月第十九回專修科修了生

(九名)

(ABC順)

藤井啓二 (富山) 中原仁平 (鳥取) 鈴木榮助 (東京)
北川 參治 (岐阜) 大出確造 (栃木) 田村誠意 (東京)
橋川昌吉 (神奈川) 大森常勝 (愛媛) 鳥居利三郎 (京都)

大正十二年三月第二十回專修科修了生

(十名)

(ABC順)

遠藤 正武 (東京) 稻垣茂雄 (滋賀) 西久保孝愛 (東京) 大塚 輔 (廣島)
日北谷 武之助 (東京) 久保勝春 (福岡) 乃 萬 徹 (愛媛)
堀田 四郎 (京都) 松本信次 (東京) 小野寺榮助 (東京)

大正十三年三月第二十一回專修科修了生

(二十二名)

(AB順)

有元 精一 (岡山) 紙谷瑞賢 (富山) 長澤規矩也 (東京) 菅原米治郎 (福井)
古川 徳次郎 (福岡) 金川 耕作 (福島) 大越榮次郎 (秋田) 須永彰三 (栃木)
平 井 清 (宮城) 木村彦一郎 (岐阜) 小沼 福松 (茨城) 土 谷 潔 (北海道)
保坂保太郎 (神奈川) 北原源一郎 (長野) 大塚外次郎 (富山) 内野昇一 (長崎)
稻熊輝一 (東京) 松田昌壽 (福岡) 齊藤正敏 (宮城)
石垣純一 (香川) 松岡義雄 (愛媛) 關 芳 磨 (福岡)

大正十四年三月第二十二回專修科修了生

(六名)

(ABC順)

茶谷忠治 (兵庫)	加藤和作 (東京)	永井誠也 (京都)
林太郎 (東京)	川瀬侍郎 (富山)	佐藤逸夫 (神奈川)
大正十五年三月第二十三回專修科修了者 (八名)		
橋本武雄 (東京)	岸本農武郎 (岡山)	松岡道郎 (岐阜)
金子英輔 (群馬)	香田彦太郎 (佐賀)	門田茂樹 (廣島)
昭和二年三月第二十四回專修科修了者 (十三名)		
秋本 惇 (東京)	栗田 祝 (静岡)	榮原正夫 (福島)
本間藤四郎 (東京)	松岡雄二 (埼玉)	杉浦守次郎 (埼玉)
木下 豊 (大分)	水田修一郎 (京都)	鈴木吉武 (静岡)
小室華雲 (新潟)	小澤 果 (静岡)	丹治周吉 (福島)
		矢部健次郎 (福島)
		李 丙 義 (朝鮮)
		湯淺正一 (鹿兒島)

朝鮮語學科

(舊稱韓語學科 明治四十四年一月改稱)

明治三十四年十月第一回別科修了生

(一人)

井上安次郎 (京都)

明治三十九年七月第二回專修科(別科)修了生

(二人)

(いろは順)

岡本楢之助 (東京)

村 木

漁 (三重)

杉原惣太郎 (福島)

七邊格太郎 (岡山)

比佐祐次郎 (秋田)

明治四十年三月第三回專修科修了生

(一人)

新納賢司 (東京)

明治四十一年三月第四回專修科修了生

(二人)

(いろは順)

岸上靜民 (愛知)

宮崎道雄 (三重)

明治四十二年三月第五回專修科修了生

(一人)

(いろは順)

大谷任功 (福島)

三宅知之 (東京)

明治四十三年三月第六回專修科修了生

(四人)

(いろは順)

多田 間 (鳥取)

田村京吉 (岩手)

有山謙藏 (埼玉)

三好春雄 (東京)

明治四十四年三月第七回專修科修了生

(二人)

(成績順)

青木正春 (山口)

大橋 矩 (東京)

明治四十五年三月第八回專修科修了生

(三人)

(成績順)

藤田 勇 (鹿兒島)

南 文 止 (大分)

山根 藤 七 (島根)

速成科修了者

伊語部

大正十一年三月第一回修了者

(十二名)

(ABC順)

平谷 順三 (三重)

杵 淵 勇 (長野)

増 井 芳 男 (静岡)

田代 己 代 次 (東京)

池野 寅三 (東京)

小 島 齊 志 (愛媛)

長 野 時 雄 (滋賀)

荻 森 直 喜 (東京)

神 原 泰 (東京)

高 興 濂 (朝鮮)

大 野 信 三 (東京)

渡 邊 紳 一 郎 (鳥取)

大正十三年三月第二回修了者

(六名)

(ABC順)

喜安 貞雄 (愛媛)

梨 岡 壽 男 (香川)

大 川 勝 受 (静岡)

永井 誠也 (京都)

西 原 始 郎 (東京)

關 武 思 (福島)

大正十五年三月第三回修了者

(十二名)

(ABC順)

藤 城 龍 三 (岡山)

久 保 田 弘 (北海道)

森 川 宣 夫 (東京)

大 村 吾 一 (福岡)

旗 手 國 廣 (東京)

窪 田 靜 雄 (鳥取)

森 川 議 規 (熊本)

田 端 芳 太 郎 (東京)

岸 克 己 (群馬)

工 藤 信 (大分)

中 島 清 夫 (東京)

戸 田 保 忠 (茨城)

昭和二年三月第四回修了者

(六名)

石本久治(北海道) 前田 貢(神奈川) 小野寺勝男(宮城)
川口武一郎(廣島) 森 滿二郎(埼玉) 佐藤 昌(長野)

西語學科

大正三年三月第一回修了生 (五人) (成績順)
大須 勝(東京) 德原寬一(徳島) 岩淵繁樹(東京)

中 西 毅(北海道) 犬伏康平(徳島)

大正四年三月第二回修了生 (九人) (成績順)

山田鐵彦(大阪) 菊地治三郎(愛媛) 本多次郎(三重)
加畑伊輔(京都) 門林安郎(大阪) 鈴木亨三(三重)
久保田 昇(長崎) 服部定雄(三重) 野田茂一郎(熊本)

大正五年三月第三回修了生 (九人) (成績順)

十川成一(山口) 樋畑正己(東京) 黒石元次(山口)
濱崎龜太郎(東京) 渡部 登(島根) 姫井昇一(岡山)
松平 繁(東京) 有地了三(廣島) 中島直己(東京)

葡語部

大正十年三月第一回修了者 (六名) (ABC順)

阿部彌門(山形) 笠井梧樓(山梨) 中川勇藏(山形)
林田徳彌太(長崎) 小 松 操(山形) 大村 實(熊本)

大正十四年三月第二回修了者 (六名) (ABC順)

安立綱光(東京) 中澤二郎(東京) 高木清一(東京)
石津雄彦(廣島) 佐久間 庸(東京) 瀧尾増夫(東京)

大正十五年三月第三回修了者 (三名) (ABC順)

石本久治(北海道) 小坂俱成(山口) 内湯政二(東京)

昭和二年三月第四回修了者 (四名) (ABC順)

十川計一(香川) 谷 本 榮(香川) 照井次郎(岩手) 渡邊毅雄(東京)

支那語學科

大正三年三月第一回修了生 (九人) (成績順)

戸川 健三(大阪) 山口 勝也(神奈川) 大久保 喜重治(岩手)
伊藤時雄(長野) 塚越島十郎(群馬) 千坂保臣(東京)
荒井敏郎(徳島) 渡邊紀平(新潟) 岡野庄藏(東京)

大正四年三月第二回修了生

渡邊 哲 (茨城) 河相 銜 (朝鮮)
小玉 英一 (愛知) 尹 亮 求 (朝鮮)
豐島 五六 (東京) 木下 淺吉 (佐賀)

(八人) (成績順)
土井 豐 (愛媛)
下川 末市 (長崎)

大正五年三月第三回修了生

米村 滿男 (熊本) 廣瀬 主殿 (山梨)
衛藤 忠雄 (大分) 犬丸 鐵太郎 (東京)
雨宮 正雄 (愛知) 水坂 貞雄 (愛知)
森 忠 雄 (愛知) 森脇 忠敏 (埼玉)

(十三人) (成績順)
長島 五三郎 (兵庫)
恒川 泰次 (奈良)
多田 慶明 (愛媛)
木原文 彌 (滋賀)

大正六年三月第四回修了生

田邊 桑三郎 (鳥根) 菱沼 文二 (宮城)
柏 木 采 (兵庫) 今 關 達也 (千葉)
寺村 豐次郎 (滋賀) 板倉 與三郎 (熊本)
德久 虎之助 (佐賀) 平 井 清 (宮城)

(十四人) (成績順)
村江 汎之 (鳥取)
竹中 京太郎 (東京)
青木 金之助 (東京)
大倉 明三郎 (東京)

大正七年三月第五回修了生

池田 佐久馬 (長崎) 中川 敬治 (京都)

(九人) (成績順)
松山 悅次郎 (愛知)

清島 重德 (東京)

鈴木 晟太郎 (栃木)

平野 賢吉 (千葉)
川 尻 忠 (秋田)

石山 陽三 (埼玉) 成島 武八 (茨城)

大和田 藤馬 (福島)

柳澤 五郎 (長野)

伊部 唯一 (福井)

蒙古語部

大正十一年三月第一回修了者

(二名)

渡邊 卯一郎 (新潟)

大正十三年三月第二回修了者

(五名) (ABC順)

久保 寺逸彦 (山梨) 高 綱 信吉 (新潟)

内 田 翠 (愛知)

高師 泰治 (千葉) 寺 正 利光 (東京)

大正十四年三月第三回修了者

(四名) (ABC順)

林 文 雄 (長崎) 柿 原 熊一 (愛媛)

長澤 矩規也 (東京)

昭和二年三月第四回修了者

(三名) (ABC順)

岸本 農武郎 (岡山) 森 知 虎 (愛媛)

西 川 勇 (福井)

田端 芳太郎 (東京)

馬來語部

大正十年三月第一回修了者

(四名) (ABC順)

西村清保 (富山) — 沼邊 武 (東京) — 小川正次 (大阪) — 杉村 飛車太郎 (群馬)

大正十一年三月第二回修了者 (五名) (ABC順)

府川辰造 (神奈川) — 鹽川 峻一 (長野) — 牛島國光 (東京)

沼邊 武 (東京) — 武田幸太郎 (岡山) — (五名) (ABC順)

大正十二年三月第三回修了者 (五名) (ABC順)

阿部 勇 (山形) — 青木元次郎 (滋賀) — 武田豊稔 (廣島) — 田代己代次 (東京)

蘆澤輝男 (岡山) — (四名) (ABC順)

大正十三年三月第四回修了者 (四名) (ABC順)

三芳美之藏 (富山) — 和田福三郎 (栃木) — 渡邊一義 (香川) — 安村隆興 (東京)

大正十四年三月第五回修了者 (三名) (ABC順)

黒澤徳明 (茨城) — 大塚 正真 (福岡) — 吉田 輝 (大阪)

昭和二年三月 (蘭語) 第六回修了者 (五名) (ABC順)

旗手國廣 (東京) — 岩生成一 (福岡) — 志村春久 (山梨)

堀 七郎 (島根) — 川崎秀一 (廣島)

ヒンドスタニー語部

大正十一年三月第一回修了者 (一名)

間野一喜 (石川)

大正十二年三月第二回修了者 (三名) (ABC順)

大西英一 (兵庫) — 尾崎貫一郎 (埼玉) — 幸務正一郎 (東京)

朝鮮語學科

大正三年三月第一回修了生 (五人) (成績順)

副島壽人 (長崎) — 鬼塚隆藏 (東京) — 小瀬村龜三 (神奈川)

高瀬由己 (大分) — 山本元次郎 (千葉) — (二名) (ABC順)

大正十一年三月第二回修了者 (二名) (ABC順)

平井良雄 (香川) — 中村又一 (佐賀)

大正十二年三月第三回修了者 (一名)

横江清兵衛 (滋賀)

明治四十年三月速成科修了生

明治三十九年三月設置同四十年三月廢止
修業年限一ヶ年授業
時數一週二十二時間

露語學科

(十九人)

(いろは順)

- | | | | |
|------------|--------------|------------|------------|
| 渡邊源四郎 (石川) | 根岸伊七 (群馬) | 福井敬藏 (東京) | 皆川大郎 (山口) |
| 程田藤吉 (東京) | 奥山光茂 (鹿兒島) | 高 範 中 (清國) | 三浦安兵衛 (愛知) |
| 戸川末三 (東京) | 押見寅之助 (山口) | 厚美清太郎 (徳島) | 鹽田彌惣八 (滋賀) |
| 竹室卯造 (兵庫) | 山口甲子男 (静岡) | 秋草愛一 (群馬) | 茂木德音 (長野) |
| 宗 文 江 (東京) | 保田宗治郎 (神奈川) | 湯淺誠作 (群馬) | |
| 若本正木 (長野) | 辰 川 質 (愛媛) | (いろは順) | |
| 林 善 一 (東京) | 竹 中 信 以 (東京) | 松田智禮 (愛媛) | 岸田國太郎 (京都) |
| 西山章二 (福島) | 塚原守重 (山梨) | 松浦捨吉 (和歌山) | 澁谷兵八 (岐阜) |
| 細川久 (岩手) | 長竹元吉 (千葉) | 藤岡藤市 (徳島) | 清水清次 (山形) |
| 土井芳輔 (山口) | 中村春之助 (神奈川) | 舟津勝三 (東京) | 鈴木一良 (東京) |
| 川谷宮太郎 (高知) | 中村惠延 (埼玉) | 江口是三郎 (佐賀) | 鈴木榮之丞 (長野) |
| 立花慶應 (福岡) | 矢野繁之丞 (岩手) | 新井慶太郎 (埼玉) | |
| 高山好 (新潟) | 松岡龍吉 (岐阜) | 秋元雄治 (群馬) | |
| | | 酒井恒記 (愛媛) | |

清語學科

(二十九人)

(いろは順)

韓語學科

(十四人)

(いろは順)

- | | | | |
|------------|-----------|------------|------------|
| 池田傳次 (秋田) | 野澤寛一 (新潟) | 松岡末廣 (愛媛) | 島谷直方 (富山) |
| 石川竹三郎 (埼玉) | 興津健夫 (東京) | 足助嘉一郎 (長野) | 轟 豪 兒 (愛知) |
| 田中徳太郎 (青森) | 黒羽資明 (茨城) | 北 山 清 (茨城) | |
| 中澤銀太郎 (東京) | 山中忠太 (三重) | 宮 崎 侃 (東京) | |

東洋語速成科修業生
馬來語學科

明治四十一年四月設置同四十四年三月廢止
修業年限一ケ年
授業時數一週二十二時間

明治四十二年三月第一回修業生

(十六人) (いろは順)

飯塚重一 (埼玉) 加藤治躬 (静岡)
林 虎太 (香川) 笠村思敬 (栃木)
小野良吉 (大分) 田中與平多 (長野)
荻島良三 (埼玉) 中村庄太郎 (福井)

中島懋一 (東京) 松井秀三 (鳥取)
宇野耕雲 (東京) 松信春之助 (茨城)
野口 邨 彦 (北海道) 近藤正二 (東京)
久保田 善一郎 (茨城) 寺尾 熊次 (北海道)

明治四十三年三月第二回修業生

(二人) (いろは順)

×岩室哲次郎 (廣島) 秋保 俊治 (宮城)

明治四十四年三月第三回修業生

(四人) (成績順)

森田 三郎 (東京) 板垣龍三 (山形)

木全省吾 (愛知) 山道儀三郎 (群馬)

ヒンドスタニー語學科

明治四十二年三月第一回修業生

(十二人) (いろは順)

稻見 憲吉 (栃木) 小 栗 明 (岐阜)

金村貞太郎 (東京) 鷹屋祐攝 (富山)

武 關 久 壽 (栃木)
土屋政次郎 (岡山)

上田孝三 (三重)
鶴飼仙之助 (岐阜)

大澤友吉 (千葉)
山室廉吉 (宮崎)

赤羽宇重 (長野)
阿滿得壽 (京都)

明治四十三年三月第二回修業生

(二人) (いろは順)

石山善壽 (栃木) 野口一三郎 (新潟)

明治四十四年三月第三回修業生

(五人) (成績順)

豊田忠太郎 (石川) 神崎友吉 (栃木)
温味 蓋 (静岡) 江尻正一 (茨城)

横山金三郎 (滋賀)

タミル語學科

明治四十二年三月第一回修業生

(四人) (いろは順)

田中俊三 (和歌山) 柳田光之助 (東京)

秋元善藏 (青森) 三宅 正 (愛媛)

明治四十三年三月第二回修業生

(二人) (いろは順)

和田逸三 (兵庫) 温味 蓋 (静岡)

蒙古語學科

明治四十二年第一回修業生

(六人) (いろは順)

石山福治 (新潟) 西田與左衛門 (東京)

吉田順三 (東京) 中島友次郎 (群馬)

藤森 勇 (長野) 三俣 二郎 (群馬)

明治四十三年三月第二回修業生 (三人) (いろは順)

高橋安親 (新潟) 高田 治作 (北海道) 猪狩 重光 (北海道)

明治四十四年三月第三回修業生 (七人) (成績順)

神谷 衡平 (東京) 宮島 鹿雄 (佐賀) 淺野 陸 (東京) 片野 孝三 (福島)
笠井清三郎 (三重) 大地 亮平 (千葉) 臨川 文近 (長崎)

東京音樂學校委託伊語特別科修了生 (修業年限二ケ年 授業時間一週六時間)

大正三年三月修業生

松島 鼻 (東京)

東京府委託支那語特別科修業生 (修業年限二ケ年 授業時數一週六時間)

大正七年七月修業生 (十八人) (成績順)

天野源一 (静岡)	松本篤太郎 (東京)	原 義一良 (東京)	宮城 富朗 (東京)
矢野重弘 (北海道)	安藤義照 (東京)	増田 達雄 (滋賀)	松 平 勇 (愛知)
椿 祥次 (熊本)	漆畑五郎 (静岡)	神保文一 (東京)	藤野周太郎 (大阪)
日下定次郎 (東京)	中山 武 (廣島)	萩 谷 直 (茨城)	
原西季雄 (東京)	杉浦 鉦一 (愛知)	堀井芳三郎 (京都)	

第五臨時教員養成所卒業生 (明治三十五年四月設置同三十九年三月廢止 英語科、修業年限二ケ年)

明治三十七年三月第一回卒業生 (二十六人) (いろは順)

泉本覺一郎 (奈良) ×池田朝長 (東京) ×芳賀重治郎 (宮城) 橋村惠五郎 (高知)

- 二瓶兵二 (福島)
- 越智國一 (愛媛)
- 小川政之助 (香川)
- 岡村邦雄 (三重)
- 小野 襄 (青森)
- 川瀬兼治 (山形)
- 金子半三郎 (群馬)
- 高橋良一 (岩手)
- 並河良孝 (島根)
- 向高良夫 (宮崎)
- 梅谷興一 (埼玉)
- 國枝 昇 (熊本)
- ×八十與一 (兵庫)
- 山田孝太郎 (茨城)
- 山本市太郎 (島根)
- 小林 光 (東京)
- 江副秀喜 (熊本)
- 坂部和三郎 (愛知)
- 木下芳雄 (東京)
- 森 龍 (大分)
- 關 裕 (鹿兒島)
- ×島 木 康 (栃木)

明治三十九年三月第二回卒業生

(二十五人) (いろは順)

- 傍士 瀧治 (高知)
- 西村 昂三 (島根)
- 堀尾 柳市 (島根)
- 本郷良喜治 (宮城)
- 宮永 置三 (東京)
- 小田 四郎 (宮崎)
- 加藤 治躬 (静岡)
- 田子 富彦 (鳥取)
- 瀧崎 保 (長野)
- 名原 廣三郎 (島根)
- 仲本 吉一郎 (沖繩)
- 夏原 由三郎 (滋賀)
- 大下 盛 (香川)
- 山本 甚輔 (山口)
- 眞方 友二 (宮崎)
- 福元 一二 (鹿兒島)
- ×五島 退藏 (徳島)
- 今元 鶴 (青森)
- 赤井 知洗 (奈良)
- 佐藤 國彦 (福島)
- 宮田 峰一 (廣島)
- 清水 勇 (愛媛)
- 平岩 元吉 (愛知)
- 須藤 參治 (岩手)
- 鈴木 龜壽 (東京)

入學志願者入學者卒業者修了者數年次表

英語部

(大正八年マデハ英語學科ト稱ス以下之ニ準ズ
本科各語部入學志願者中第二及第三志願者ノ數ハ大正十三年ヨリ掲ケタリ)

入學志願者	入學者	卒業者	入學志願者	入學者	修了者	年次
二八	二八	二八	七四	二四	二二	明治三十年
九一	一七	一〇	一九六	四四	一六	同三十二年
一一二	二八	一〇	一九七	四二	一五	同三十三年
一一四	二八	一〇	一九八	四二	一五	同三十四年
一一五	二九	一〇	一九九	四二	一五	同三十五年
一一八	二九	一〇	二〇〇	四二	一五	同三十六年
一一九	二九	一〇	二〇一	四二	一五	同三十七年
一二一	三〇	一〇	二〇二	四二	一五	同三十八年
一二二	三〇	一〇	二〇三	四二	一五	同三十九年
一二四	三〇	一〇	二〇四	四二	一五	同四十年
一二五	三〇	一〇	二〇五	四二	一五	同四十一年
一二八	三〇	一〇	二〇六	四二	一五	同四十二年
一二九	三〇	一〇	二〇七	四二	一五	同四十三年
一三〇	三〇	一〇	二〇八	四二	一五	同四十四年
一三七	三〇	一〇	二〇九	四二	一五	同四十五年
一三二	三〇	一〇	二一〇	四二	一五	大正二年
一三三	三〇	一〇	二一一	四二	一五	同三年
一三四	三〇	一〇	二一二	四二	一五	同四年
一三七	三〇	一〇	二一三	四二	一五	同五年
一三九	三〇	一〇	二一四	四二	一五	同六年
一四〇	三〇	一〇	二一五	四二	一五	同七年
一四二	三〇	一〇	二一六	四二	一五	同八年
一四四	三〇	一〇	二一七	四二	一五	同九年
一四九	三〇	一〇	二一八	四二	一五	同十年
一五五	三〇	一〇	二一九	四二	一五	同十一年
一八四	三〇	一〇	二二〇	四二	一五	同十二年
二四〇	三〇	一〇	二二一	四二	一五	同十三年
二四四	三〇	一〇	二二二	四二	一五	同十四年
二八〇	三〇	一〇	二二三	四二	一五	同十五年
二八四	三〇	一〇	二二四	四二	一五	同十六年
二八五	三〇	一〇	二二五	四二	一五	同十七年
二八七	三〇	一〇	二二六	四二	一五	同十八年
二九〇	三〇	一〇	二二七	四二	一五	同十九年
二九一	三〇	一〇	二二八	四二	一五	同二十年
二九二	三〇	一〇	二二九	四二	一五	同二十一年
二九三	三〇	一〇	二三〇	四二	一五	同二十二年
二九四	三〇	一〇	二三一	四二	一五	同二十三年
二九七	三〇	一〇	二三二	四二	一五	同二十四年
三〇〇	三〇	一〇	二三三	四二	一五	同二十五年
三〇一	三〇	一〇	二三四	四二	一五	同二十六年
三〇二	三〇	一〇	二三五	四二	一五	同二十七年
三〇三	三〇	一〇	二三六	四二	一五	同二十八年
三〇四	三〇	一〇	二三七	四二	一五	同二十九年
三〇五	三〇	一〇	二三八	四二	一五	同三十年
三〇六	三〇	一〇	二三九	四二	一五	同三十一年
三〇七	三〇	一〇	三四〇	四二	一五	同三十二年
三〇八	三〇	一〇	三四一	四二	一五	同三十三年
三〇九	三〇	一〇	三四二	四二	一五	同三十四年
三一〇	三〇	一〇	三四三	四二	一五	同三十五年
三一〇	三〇	一〇	三四四	四二	一五	同三十六年
三一〇	三〇	一〇	三四五	四二	一五	同三十七年
三一〇	三〇	一〇	三四六	四二	一五	同三十八年
三一〇	三〇	一〇	三四七	四二	一五	同三十九年
三一〇	三〇	一〇	三四八	四二	一五	同四十年
三一〇	三〇	一〇	三四九	四二	一五	同四十一年
三一〇	三〇	一〇	三五十	四二	一五	同四十二年
三一〇	三〇	一〇	三五一	四二	一五	同四十三年
三一〇	三〇	一〇	三五二	四二	一五	同四十四年
三一〇	三〇	一〇	三五三	四二	一五	同四十五年
三一〇	三〇	一〇	三五四	四二	一五	同四十六年
三一〇	三〇	一〇	三五五	四二	一五	同四十七年
三一〇	三〇	一〇	三五六	四二	一五	同四十八年
三一〇	三〇	一〇	三五七	四二	一五	同四十九年
三一〇	三〇	一〇	三五八	四二	一五	同五十年
三一〇	三〇	一〇	三五九	四二	一五	同五十一年
三一〇	三〇	一〇	三六〇	四二	一五	同五十二年
三一〇	三〇	一〇	三六一	四二	一五	同五十三年
三一〇	三〇	一〇	三六二	四二	一五	同五十四年
三一〇	三〇	一〇	三六三	四二	一五	同五十五年
三一〇	三〇	一〇	三六四	四二	一五	同五十六年
三一〇	三〇	一〇	三六五	四二	一五	同五十七年
三一〇	三〇	一〇	三六六	四二	一五	同五十八年
三一〇	三〇	一〇	三六七	四二	一五	同五十九年
三一〇	三〇	一〇	三六八	四二	一五	同六十年
三一〇	三〇	一〇	三六九	四二	一五	同六十一年
三一〇	三〇	一〇	三七〇	四二	一五	同六十二年
三一〇	三〇	一〇	三七一	四二	一五	同六十三年
三一〇	三〇	一〇	三七二	四二	一五	同六十四年
三一〇	三〇	一〇	三七三	四二	一五	同六十五年
三一〇	三〇	一〇	三七四	四二	一五	同六十六年
三一〇	三〇	一〇	三七五	四二	一五	同六十七年
三一〇	三〇	一〇	三七六	四二	一五	同六十八年
三一〇	三〇	一〇	三七七	四二	一五	同六十九年
三一〇	三〇	一〇	三七八	四二	一五	同七十年
三一〇	三〇	一〇	三七九	四二	一五	同七十一年
三一〇	三〇	一〇	三八〇	四二	一五	同七十二年
三一〇	三〇	一〇	三八一	四二	一五	同七十三年
三一〇	三〇	一〇	三八二	四二	一五	同七十四年
三一〇	三〇	一〇	三八三	四二	一五	同七十五年
三一〇	三〇	一〇	三八四	四二	一五	同七十六年
三一〇	三〇	一〇	三八五	四二	一五	同七十七年
三一〇	三〇	一〇	三八六	四二	一五	同七十八年
三一〇	三〇	一〇	三八七	四二	一五	同七十九年
三一〇	三〇	一〇	三八八	四二	一五	同八十年
三一〇	三〇	一〇	三八九	四二	一五	同八十一年
三一〇	三〇	一〇	三九〇	四二	一五	同八十二年
三一〇	三〇	一〇	三九一	四二	一五	同八十三年
三一〇	三〇	一〇	三九二	四二	一五	同八十四年
三一〇	三〇	一〇	三九三	四二	一五	同八十五年
三一〇	三〇	一〇	三九四	四二	一五	同八十六年
三一〇	三〇	一〇	三九五	四二	一五	同八十七年
三一〇	三〇	一〇	三九六	四二	一五	同八十八年
三一〇	三〇	一〇	三九七	四二	一五	同八十九年
三一〇	三〇	一〇	三九八	四二	一五	同九十年
三一〇	三〇	一〇	三九九	四二	一五	同九十一年
三一〇	三〇	一〇	四〇〇	四二	一五	同九十二年
三一〇	三〇	一〇	四〇一	四二	一五	同九十三年
三一〇	三〇	一〇	四〇二	四二	一五	同九十四年
三一〇	三〇	一〇	四〇三	四二	一五	同九十五年
三一〇	三〇	一〇	四〇四	四二	一五	同九十六年
三一〇	三〇	一〇	四〇五	四二	一五	同九十七年
三一〇	三〇	一〇	四〇六	四二	一五	同九十八年
三一〇	三〇	一〇	四〇七	四二	一五	同九十九年
三一〇	三〇	一〇	四〇八	四二	一五	同一百年

年次	本		科		專修科		年次
	入學志願者	入學者	卒業者	入學志願者	入學及速成科	修了者	
同三十四年	二六	五	五三	五九	五九	一	同三十四年
同三十三年	一三	六	三	九	四	二	同三十三年
同三十二年	三三	五	六	四	八	一	同三十二年
同三十一年	一五	六	六	一	一	一	同三十一年
明治三十年	六	六	六	一	一	一	明治三十年
同三十二年	二六	二八	三三	一九	一七	六	同三十二年
同三十一年	三一	二八	三三	一九	一七	六	同三十一年
同三十年	二六	二八	三三	一九	一七	六	同三十年
同二十九年	二二	二	八	二七	二四	二	同二十九年
同二十八年	一一	二	八	二七	二四	二	同二十八年
同二十七年	一一	二	八	二七	二四	二	同二十七年
同二十六年	一一	二	八	二七	二四	二	同二十六年
同二十五年	一一	二	八	二七	二四	二	同二十五年
同二十四年	一一	二	八	二七	二四	二	同二十四年
同二十三年	一一	二	八	二七	二四	二	同二十三年
同二十二年	一一	二	八	二七	二四	二	同二十二年
同二十一年	一一	二	八	二七	二四	二	同二十一年
同二十年	一一	二	八	二七	二四	二	同二十年
同十九年	一一	二	八	二七	二四	二	同十九年
同十八年	一一	二	八	二七	二四	二	同十八年
同十七年	一一	二	八	二七	二四	二	同十七年
同十六年	一一	二	八	二七	二四	二	同十六年
同十五年	一一	二	八	二七	二四	二	同十五年
同十四年	一一	二	八	二七	二四	二	同十四年
同十三年	一一	二	八	二七	二四	二	同十三年
同十二年	一一	二	八	二七	二四	二	同十二年
同十一年	一一	二	八	二七	二四	二	同十一年
同十年	一一	二	八	二七	二四	二	同十年
同九年	一一	二	八	二七	二四	二	同九年
同八年	一一	二	八	二七	二四	二	同八年
同七年	一一	二	八	二七	二四	二	同七年
同六年	一一	二	八	二七	二四	二	同六年
同五年	一一	二	八	二七	二四	二	同五年
同四年	一一	二	八	二七	二四	二	同四年
同三年	一一	二	八	二七	二四	二	同三年
同二年	一一	二	八	二七	二四	二	同二年
同一年	一一	二	八	二七	二四	二	同一年
同零年	一一	二	八	二七	二四	二	同零年

年次	本		科		專修科		年次
	入學志願者	入學者	卒業者	入學志願者	入學及速成科	修了者	
同三十四年	七五	六	五六	六〇	五八	三〇	同三十四年
同三十三年	六一	〇	六〇	一	一	九	同三十三年
同三十二年	一六	〇	四	二	二	一	同三十二年
同三十一年	三二	〇	三	二	二	一	同三十一年
同三十年	一五	五	四	三	二	一	同三十年
同二十九年	一四	六	四	三	二	一	同二十九年
同二十八年	一四	六	四	三	二	一	同二十八年
同二十七年	一四	六	四	三	二	一	同二十七年
同二十六年	一四	六	四	三	二	一	同二十六年
同二十五年	一四	六	四	三	二	一	同二十五年
同二十四年	一四	六	四	三	二	一	同二十四年
同二十三年	一四	六	四	三	二	一	同二十三年
同二十二年	一四	六	四	三	二	一	同二十二年
同二十一年	一四	六	四	三	二	一	同二十一年
同二十年	一四	六	四	三	二	一	同二十年
同十九年	一四	六	四	三	二	一	同十九年
同十八年	一四	六	四	三	二	一	同十八年
同十七年	一四	六	四	三	二	一	同十七年
同十六年	一四	六	四	三	二	一	同十六年
同十五年	一四	六	四	三	二	一	同十五年
同十四年	一四	六	四	三	二	一	同十四年
同十三年	一四	六	四	三	二	一	同十三年
同十二年	一四	六	四	三	二	一	同十二年
同十一年	一四	六	四	三	二	一	同十一年
同十年	一四	六	四	三	二	一	同十年
同九年	一四	六	四	三	二	一	同九年
同八年	一四	六	四	三	二	一	同八年
同七年	一四	六	四	三	二	一	同七年
同六年	一四	六	四	三	二	一	同六年
同五年	一四	六	四	三	二	一	同五年
同四年	一四	六	四	三	二	一	同四年
同三年	一四	六	四	三	二	一	同三年
同二年	一四	六	四	三	二	一	同二年
同一年	一四	六	四	三	二	一	同一年
同零年	一四	六	四	三	二	一	同零年

伊語部

* 印ヲ附シタルハ速成科ノ入學志願者入學者並ニ修了者ナリ

本		科		專修科		速成科		年次	
入學志願者	入學者	卒業者	入學志願者	入學者	卒業者	入學志願者	入學者	卒業者	年次
一三	一三	一三							明治三十年
一三	一三	一三							同三十一年
一三	一三	一三							同三十二年
一三	一三	一三							同三十三年
一三	一三	一三							同三十四年
一三	一三	一三							同三十五年
一三	一三	一三							同三十六年
一三	一三	一三							同三十七年
一三	一三	一三							同三十八年
一三	一三	一三							同三十九年
一三	一三	一三							同四十年
一三	一三	一三							同四十一年
一三	一三	一三							同四十二年
一三	一三	一三							同四十三年
一三	一三	一三							同四十四年
一三	一三	一三							同四十五年
一三	一三	一三							大正二年
一三	一三	一三							同三年
一三	一三	一三							同四年
一三	一三	一三							同五年
一三	一三	一三							同六年
一三	一三	一三							同七年
一三	一三	一三							同八年
一三	一三	一三							同九年
一三	一三	一三							同十年
一三	一三	一三							同十一年

蒙古語部

本		科		專修科		速成科		年次	
入學志願者	入學者	卒業者	入學志願者	入學者	卒業者	入學志願者	入學者	卒業者	年次
一六	一六	一六							明治四十四年
一六	一六	一六							同四十五年
一六	一六	一六							大正二年
一六	一六	一六							同三年
一六	一六	一六							同四年
一六	一六	一六							同五年
一六	一六	一六							同六年
一六	一六	一六							同七年
一六	一六	一六							同八年
一六	一六	一六							同九年
一六	一六	一六							同十年
一六	一六	一六							同十一年
一六	一六	一六							同十二年
一六	一六	一六							同十三年
一六	一六	一六							同十四年
一六	一六	一六							同十五年
一六	一六	一六							同十六年
一六	一六	一六							同十七年
一六	一六	一六							同十八年
一六	一六	一六							同十九年
一六	一六	一六							同二十年
一六	一六	一六							同二十一年
一六	一六	一六							同二十二年
一六	一六	一六							同二十三年
一六	一六	一六							同二十四年
一六	一六	一六							同二十五年
一六	一六	一六							同二十六年
一六	一六	一六							同二十七年
一六	一六	一六							同二十八年
一六	一六	一六							同二十九年
一六	一六	一六							同三十年
一六	一六	一六							同三十一年
一六	一六	一六							同三十二年
一六	一六	一六							同三十三年
一六	一六	一六							同三十四年
一六	一六	一六							同三十五年
一六	一六	一六							同三十六年
一六	一六	一六							同三十七年
一六	一六	一六							同三十八年
一六	一六	一六							同三十九年
一六	一六	一六							同四十年
一六	一六	一六							同四十一年
一六	一六	一六							同四十二年
一六	一六	一六							同四十三年
一六	一六	一六							同四十四年
一六	一六	一六							同四十五年
一六	一六	一六							大正二年
一六	一六	一六							同三年
一六	一六	一六							同四年
一六	一六	一六							同五年
一六	一六	一六							同六年
一六	一六	一六							同七年
一六	一六	一六							同八年
一六	一六	一六							同九年
一六	一六	一六							同十年
一六	一六	一六							同十一年

第十 暹羅語部 馬來語部

外志 室(三)	外志 室(二)	外志 室(一)	本 入學志願者	本 入學者	科 卒業者	專 入學志願者	專 入學及速成科	專 修了者	年次
八	七	六	二	一	一	三	二	一	昭和二 同十五年 同十四年 同十三年 同十二年
八	七	六	二	一	一	三	二	一	昭和二 同十五年 同十四年 同十三年 同十二年

暹羅語部

外志 室(三)	外志 室(二)	外志 室(一)	本 入學志願者	本 入學者	科 卒業者	專 入學志願者	專 入學及速成科	專 修了者	年次
八	七	六	二	一	一	三	二	一	昭和二 同十五年 同十四年 同十三年 同十二年
八	七	六	二	一	一	三	二	一	昭和二 同十五年 同十四年 同十三年 同十二年

馬來語部

外志 室(三)	外志 室(二)	外志 室(一)	本 入學志願者	本 入學者	科 卒業者	專 入學志願者	專 入學及速成科	專 修了者	年次
八	七	六	二	一	一	三	二	一	昭和二 同十五年 同十四年 同十三年 同十二年
八	七	六	二	一	一	三	二	一	昭和二 同十五年 同十四年 同十三年 同十二年

ヒンドスタニ語部

外志 室(三)	外志 室(二)	外志 室(一)	本 入學志願者	本 入學者	科 卒業者	專 入學志願者	專 入學及速成科	專 修了者	年次
八	七	六	二	一	一	三	二	一	昭和二 同十五年 同十四年 同十三年 同十二年
八	七	六	二	一	一	三	二	一	昭和二 同十五年 同十四年 同十三年 同十二年

第十 馬來語部 ヒンドスタニ語部

一 東京外國語學校校友會規則

第一章 名稱及目的

第一條 本會ハ東京外國語學校校友會ト稱ス
 第二條 本會ハ會員ノ交誼ヲ厚フシ心身ヲ鍊鍛シ且校風ヲ振作スルヲ以テ目的トス

第二章 會員

第三條 本會ハ左ノ會員ヲ以テ組織ス

- 一、正會員
- 一、特別會員
- 一、贊助會員
- 一、名譽會員

第四條 本校本科生及ヒ選科生及本校内臨時教員養成所生徒ハ正會員タルヘキモノトス
 第五條 本校職員ヲ特別會員トス
 第六條 本校卒業者及本校内臨時教員養成所卒業者ヲ贊助會員トス
 第七條 本校ニ縁故アリ本會ノ目的ヲ賛成スル者ヲ會長ノ推薦ニヨリテ名譽會員トス

第三章 部門

第八條 本會ニ左ノ六部ヲ置ク

- 第一部 武術部
- 第二部 陸上運動部
- 第三部 水上運動部
- 第四部 文藝部
- 第五部 辯論部
- 第六部 語學大會

第四章 役員

第九條 本會ニ左ノ役員ヲ置ク

但必要ノ場合ハ臨時委員ヲ置ク事ヲ得

會長	一名	副會長	一名
部長	六名	評議員	十五名以内
幹事	三十六名 <small>(内譯、第一部四名、第二部四名、第三部九名、第四部六名、第五部五名、第六部八名)</small>	委員	各級一名
主計	一名	錄事	一名

- 第十條 會長ハ東京外國語學校長之ニ當ル
- 第十一條 會長ハ本會一切ノ事務ヲ總理ス
- 第十二條 副會長ハ特別會員中ヨリ會長之ヲ囑託ス
- 第十三條 副會長ハ會長ヲ補佐シ會長事故アルトキハ之ニ代ル
- 第十四條 部長ハ委員會ニ於テ特別會員中ヨリ選舉シ會長之ヲ囑託ス
- 第十五條 部長ハ各部ノ事務ヲ掌理ス
- 第十六條 評議員ハ特別會員及贊助會員中ヨリ會長之ヲ囑託ス
- 第十七條 評議員ハ會長ノ諮問ニ應シ本會ノ重要ナル事項ヲ審議ス
- 第十八條 幹事ハ委員會ニ於テ正會員中ヨリ選舉シ會長之ヲ任命ス
- 第十九條 幹事ハ部長ヲ輔ケテ各部ノ事務ヲ處理ス
- 第二十條 委員ハ各級ヨリ一名ヲ互選シ本會一切ノ事項ヲ評決ス
- 第二十一條 主計ハ本校ノ會計課員中ヨリ會長之ヲ囑託シ本會一切ノ出納ヲ掌ル
- 第二十二條 録事ハ本校事務員中ヨリ會長之ヲ囑託シ本會ノ記録ヲ掌ル
- 第二十三條 本會役員ノ任期ハ滿一ケ年トス

但毎年四月ヲ以テ任期ノ始トス

第二十四條 各役員會ハ役員ノ半數以上ノ出席者アルニアラサレハ成立セサルモノトス

第五章 役員會

第二十五條 役員會ヲ分チテ評議員會、部長會、幹事會及委員會トス

第二十六條 各役員會ノ細則ハ別ニ之ヲ定ム

第六章 會計

第二十七條 本會々計年度ハ毎年四月一日ニ始マリ翌年三月三十一日ニ終ルモノトス

第二十八條 次年度ノ豫算ハ毎年二月各部幹事之ヲ編成シ部長會ノ査定ヲ經テ委員會ノ議ニ附シ會長ノ認可ヲ經テ決定ス

第二十九條 正會員ハ入會金貳圓及會費年額金拾圓ヲ納ムヘシ

但入會金ハ入學ノ際ニ之ヲ納メ内金壹圓ヲ基本金トス會費ハ三回ニ分チ第一學期金五圓第二學期金

參圓第三學期金貳圓ヲ授業料ト同時ニ納ムヘシ

第三十條 特別會員ハ毎月俸給月額百五十分ノ一(外國人ハ二百分ノ一)ヲ寄附ス

第三十一條 名譽會員及贊助會員ハ會費ヲ納ムル事ヲ要セス

第三十二條 本會ノ決算ハ六月末日迄ニ委員會ニ報告シ其承認ヲ受クヘシ

第七章 基本金

第三十三條 本會ハ其基礎ヲ鞏固ニシ事業ノ發達ヲ圖ランガ爲ニ基本金ヲ蓄積ス

第三十四條 本會基本金ハ特定收入ヲ以テ之ニ充ツ

第三十五條 基本金ハ之ヲ通常經費ニ流用スルヲ得ス

但利子ハ當分ノ内基本金ニ繰入ル、モノトス

第三十六條 有志者ヨリノ寄附ハ會長ノ承認ヲ經テ受納シ之ヲ基本金中ニ繰入ル

第八章 東京外國語學校購買組合

第三十七條 本會ニ東京外國語學校購買組合ヲ附設ス

第三十八條 東京外國語學校購買組合ノ規約ハ別ニ之ヲ定ム

第九章 規則改正

第三十九條 本會規則ハ委員會ノ決議ニヨリ會長ノ認可ヲ經テ改正スル事ヲ得

(附則) 本規則ハ大正七年九月十一日ヨリ全部施行ス

(大正十三年三月大正十五年四月改正)

二 東京外國語學校同窓會規則

名稱

第一條 本會ハ東京外國語學校同窓會ト稱ス

目的

第二條 本會ハ堅實ナル學風ノ樹立ト同窓トノ親睦ヲ厚フスルヲ以テ目的トス

會員

第三條 本會々員ハ分チテ正會員名譽會員ノ二種トス

第四條 東京外國語學校本科出身者ハ入會ノ手續ニ依ラスシテ正會員タルモノトス

但其他ノ出身者及嘗テ本校ニ在學セシモノハ希望ニヨリ正會員タルコトヲ得

第五條 東京外國語學校在職ノ教職員及關係者ヲ名譽會員トス

役員

第六條 本會ニ幹事及委員ヲ置ク

第七條 委員ハ總會ニ於テ各語學科毎ニ五名以内ヲ選出ス

第八條 幹事ハ十二名トシ委員ノ互選ニヨリ之ヲ定ム

第九條 幹事委員ノ任期ハ各二ケ年トス

第十條 幹事ハ會務一切ヲ處理ス

第十一條 委員ハ幹事ヲ補佐シ會務ニ當ル

會計

第十二條 正會員ハ毎年會費トシテ金壹圓ヲ納付スルモノトス

但一時金拾五圓也ヲ納付シタル者ハ爾後ノ會費ヲ要セス

第十三條 資金ハ本會直接ノ業務ニ要スルモノ、外一切支出スルコトヲ得ス

第十四條 資金支出殘額ハ年々決算ノ上基本金ニ編入ス

第十五條 會計年度ハ毎年九月一日ヨリ翌年八月末日迄トス

第十六條 本會々計報告ハ總會ニ於テ之レヲ行フ

第十七條 本會ノ基礎ヲ確實ナラシムル爲メ基本金制度ヲ設ク

第十八條 基本金ハ銀行ニ預入レ幹事之レヲ保管ス

會合

第十九條 本會總會ハ毎年十月之レヲ開ク

但役員會ニ於テ必要ト認ムルトキハ臨時總會ヲ開クコトヲ得

第二十條 幹事ハ毎月一回會合シテ事務ヲ處理ス

第二十一條 委員ハ隔月一回會合シテ會務ヲ議決ス

但必要ニ應シ臨時之ヲ開クコトヲ得

會務

第二十二條 本會ハ會報及會員名簿ヲ毎年一回會員ニ配布ス

第二十三條 本會々員ニシテ異動シタルトキハ直チニ本部宛ニテ通知スル義務アルモノトス

規則變更

第二十四條 本會々則ノ變更ハ總會ノ際出席者三分ノ二以上ノ同意ヲ要ス

支部

第二十五條 各地ニ支部ヲ置ク

但支部規則ハ各地ニテ本則ニ準シ適宜之レヲ定ム

附則

第二十六條 本會ノ目的ヲ達センカ爲メ隨時諸種ノ機關ヲ設クルコトヲ得

附 記

本會事務所ハ東京外國語學校内ニ置ク

基本金制度

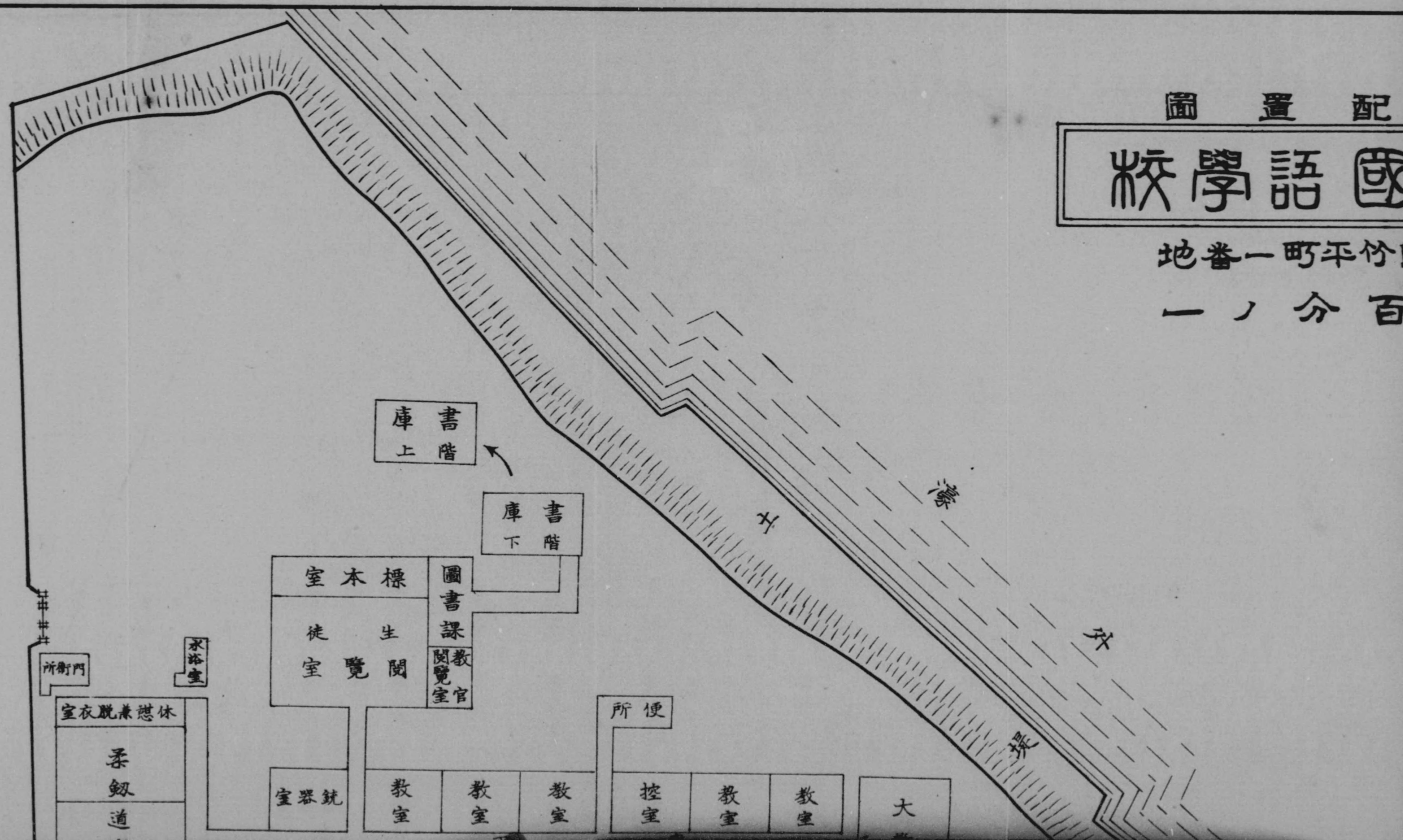
- 一、本會規則第十七條ニ依リ基本金制度ヲ設ク
- 二、基本金ハ本會々員及其ノ他有志者ヨリ募集ス
- 三、基本金ノ寄附ハ一口金五圓也トス
但一人二口以上申込ムコトヲ得
- 四、基本金ノ寄附ハ一時拂込ミトス
但二ヶ年四回ニ分チ拂込ムモ妨ケ無シ

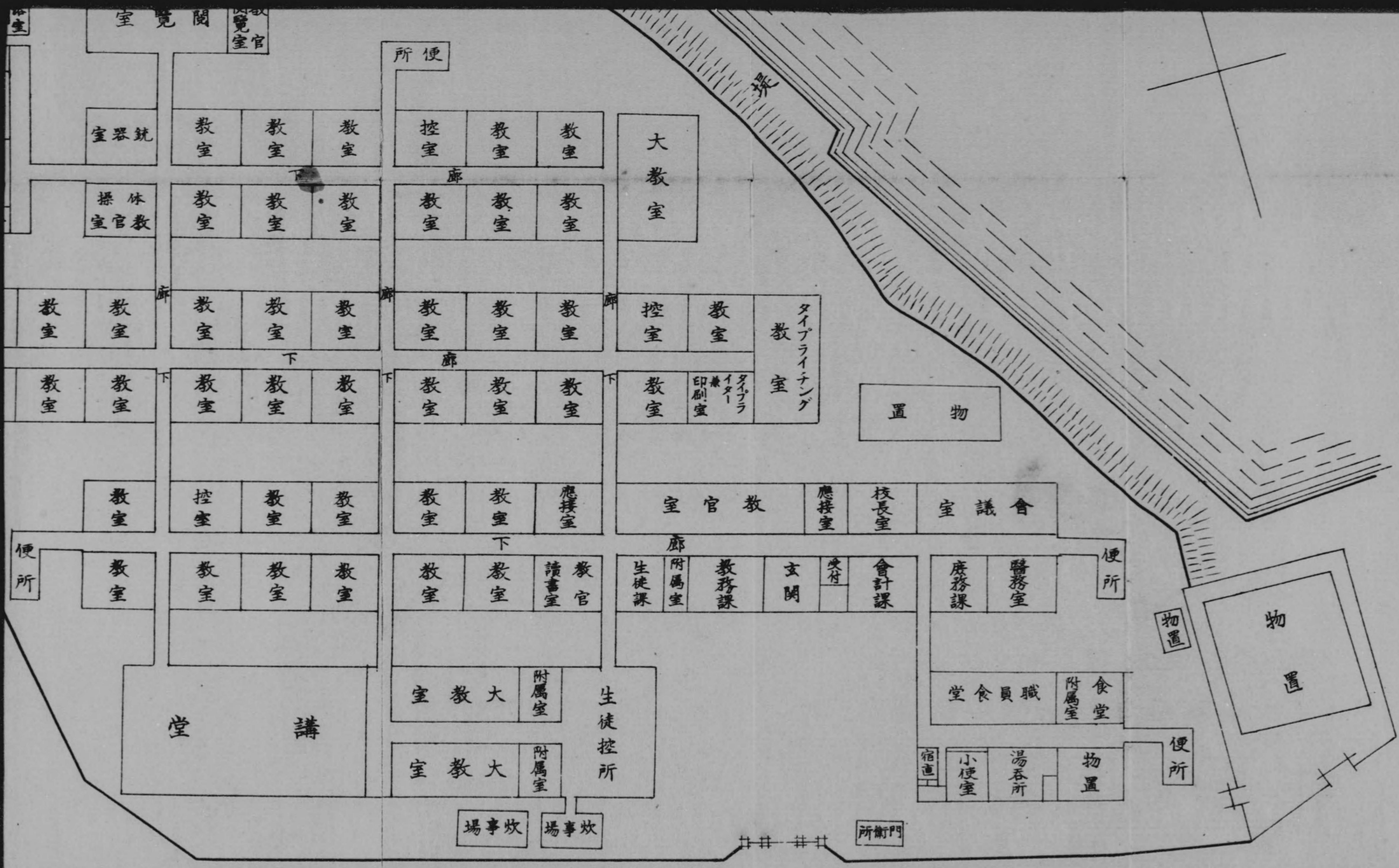
圖置配

國語學校

地番一町平竹

一ノ分百





室 覽 閱

官 覽 室

所 便

塚

室 器 銃

教室 教室 教室

控室 教室 教室

大 教 室

操 体 室 官 教

教室 教室 教室

教室 教室 教室

教室 教室

教室 教室 教室

教室 教室 教室

控室 教室 教 室

教室 教室

教室 教室 教室

教室 教室 教室

教室 印 刷 室 教 室

置 物

教室

控室 教室 教室

教室 教室 應 接 室

室 官 教 應 接 室 校 長 室 室 議 會

便 所

教室

教室 教室 教室

教室 教室 讀 書 室 教 官

生 徒 課 附 屬 室 教 務 課 玄 關 受 付 會 計 課

庶 務 課 醫 務 室

便 所

堂 講

室 教 大 附 屬 室

生 徒 控 所

堂 食 員 職 附 屬 室 食 堂

物 置

物 置

室 教 大 附 屬 室

宿 直 小 便 室 湯 吞 所 物 置

便 所

場 事 炊 場 事 炊

所 衛 門

路 街



門衛所

浴室

閱覽室

教職員室

休憩兼脱衣室

柔
剣
道
場

休憩兼脱衣室

銃器室

教室

教室

教室

便所

控室

教室

教室

大
教
室

教
官
休
操
室

教室

教室

教室

教室

教室

教室

教室

教室

教室

教室

教室

教室

教室

教室

教室

控室

教室

タイ
プライ
チン
グ
教
室

置
物

教室

教室

教室

教室

教室

教室

教室

教室

教室

教室

タイ
プライ
チン
グ
印
刷
室

教室

控室

教室

教室

教室

教室

應
接
室

教
官
室

應
接
室

校
長
室

會
議
室

便
所

教室

教室

教室

教室

教室

教室

教
官
讀
書
室

生
徒
課

附
屬
室

教
務
課

文
書
室

會
計
課

庶
務
課

醫
務
室

便
所

講
堂

大
教
室

附
屬
室

生
徒
控
所

大
教
室

附
屬
室

炊
事
場

炊
事
場

職
員
食
堂

附
屬
室

食
堂

宿
直

小
便
室

湯
呑
所

置
物

門
衛
所

街
路

東京府豊多摩郡野方町大字上高田字新井前百十四番地

東京外國語學校寄宿舎日新學寮

